滿洲日報

十二月四日發行

發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武條
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

廣田外相の抱懷する對米外交工作の骨子
防備制限、商權の確保等

【東京特電四日發】廣田外相が一九三五、六年に備へる對米外交工作案として抱懷するところは大體次の如くであるさ

一、フイリツピンを永世局外中立地として太平洋の防備制限を協定せる四國條約を擴大すること

一、アメリカの支那及び滿洲における商權を確保し、門戶開放機會均等を再確認すること（日本は極東平和維持の責任者であるが、これがため他國の極東進出を排斥するものでない、若しアメリカが日本の極東におけるこの責任と立場を確認するならば日本は門戶開放機會均等の再確認を宣言する）

一、アメリカの大西洋艦隊を太平洋に廻航せざることを成文の上に表示すること（アメリカが若し對日不戰を希望し、友好關係の增進を欲するならばこの誓約は當然である）

一、日米仲裁裁判條約或は調停條約の締結（これは今迄も問題となつたが、わが海軍はアメリカに比して劣勢であるため、一日事ある場合この條約の存在はわが國に不利であるとはいへ若し兩國間の一切の紛爭の禍根を除き得る見込があるならば、兩國間の平和を欲するわが國はこの條約を締結するに同意するといふにある）

日米海軍勢力比率
一九三六年末における

【東京四日發國通】ロンドン條約に基く海軍の第二次補充計畫は世界各國の頗る注視するところであるが、第二次補充計畫の完成する一九三六年末における日米兩國の海軍勢力は次の如くである

一、主力艦 軍縮條約により一九三六年末までは建造を許さず、日本の九隻二十七萬二千七十噸に對し米國は十五隻四十五萬五千四百噸で比率は六割である

二、航空母艦 現在では我國が頗る劣勢で五割二分であるが、今回の補充計畫で二隻建造することになつたので一九三六年末は日本は五隻八萬七百七十噸で、米國は六隻十三萬四千三百噸、比率は六割二分である

三、甲級巡洋艦 我國は條約によつて建造を許されず、從つて日本は十二隻十萬七千八百噸、米國は十六隻十五萬二千六百五十噸で比率は七割一分である

四、乙巡洋艦 日本の十七隻十萬四百五十噸に對し、米國は十四隻十一萬五百噸にして比率は九割九分

五、驅逐艦 今回の補充計畫中、驅逐艦の一部が昭和十二年（一九三七年）に完成するので、その時の勢力は日本の七十九隻十萬五千三百九十六噸に對し、米國は百十六隻十四萬九千四百噸で比率は七割一分なるも米國は六十九隻の船齡超過艦を含むを以て、我國は遙に優勢である

六、潛水艦 軍縮條約により日米兩國は五萬二千七百噸の均勢となる

福建在留の外人に引揚げを希望
南京政府、各國領事に

【上海特電三日發】國民政府は日英米佛等福建省內居留外人關係各國公使館に對し、政府軍と福州軍との衝突は避け難き狀態となつたが、福建省內居住外人の保護は不可能である、よつて至急居留民を引揚げられたいと通牒を發した、その通牒全文は分らぬが中央軍の飛行機爆擊による外人の被害に對し責任を負はぬといふ無責任な文句があるとの事で、出先官憲は憤慨し有吉公使は反駁的抗議をなす事となつた

【南京四日發國通】南京政府は福建在留外人に對し萬一重大なる事態發生の場合には自發的外人に引揚げ方を希望し、この旨福建駐在各國領事に通告を發したと外交次長唐有壬氏は三日來滬した際語る

福建の海軍封鎖以來三日になるが列國反對を表示して中央と交渉中だ、日本は福建在留民の保護を强調してゐるので我方としては在留邦人の全部撤退を希望してゐる

澄宮殿下御十八回の御誕辰

澄宮崇仁親王殿下には二日滿御十八回の御誕辰を迎へさせられた、殿下には士官學校にて只管學事に御精勵あらせられ、日曜ごとに御歸邸相成る位のものであると承る、御寫眞は殿下の御近影（宮邸より御貸下）

胡漢民氏の新政權 樹立説擡頭

【上海三日發國通】福建成立に際し一般の豫想に反して參加を拒み今尚香港に蟄居中の胡漢民氏に就きこの數日來福建新政權と提攜しこれとは全然別個の第三政權設立を計畫しつゝありとの説相當有力に流布され福建、中央との宣傳戰賑やかな世上に更に新にジャズを奏で始めた、風説の出所も流布の場所も共に上海にして之によると胡漢民氏は廣西の李宗仁氏、白崇禧氏、貴州の猶國方と連絡、胡氏從來の主張に基き國民黨の新精神に準據して西南新政權を組織するといふのである、既報胡漢民氏が南京福建兩政府首腦部に寄せた通電の語氣には妙に多少その氣配なきにあらず、風説もこの處より出たものと見られるが往々風説盛んにして遂に事實を生み出す支那の現狀に鑑み問題が大なるだけにその成行は相當注視される

共產黨彈壓

【天津四日發國通】天津電車工會理事長張廣秘書陳子明並びに扶輪中學校教員閻興華は昨朝突如公安局に拘引された、右は共產黨嫌疑によるものであるが、福建問題に關聯して當局の共產黨に對する取締は神經的に嚴重を極めつゝあり

を信ずる民心に非常な脅威の感を與へた

福建政府軍 浙江省境を攻擊
四日總動員を下し

【上海特電四日發】福建軍は中央軍の機先を制し浙江省へ進入するため四日總動員を命令した

【福州三日發國通】福建人民政府は明日總動員令を下し浙江省境を攻擊することに決定した

廣東侵入の意思無し
十九路軍の進退

【香港三日發國通】當地中光報（胡漢民系）は二十九日の紙上で西南當局は福建對策として

一、陳銘樞、李濟琛兩氏をして國民黨否認の謬見を覺醒せしめること

二、福建政府當局の覺醒するを待ち協同して蔣介石討伐に關する商議を進めること

三、南京、福建間に軍事行動開始の場合に西南は暫く傍觀態度をとること

の三原則を決定し更に廣東軍事當局は十九路軍が廣東進出の意思なきを充分探知したので單に東江を止める程度に止まることに決定したと報じ、又三十日蔣光鼐、蔡廷楷等十九路軍各師長が連名で廣東要人に對し十九路軍の福建運動參加の目的は蔣介石打倒にあり、この際主目的達成の上は十九路軍本來の立場に返り西南側に於て從來主張し來つた抗日、掃共に協同すべく他より如何なる態望を受けるも廣東を侵さずとの電を寄せ妥協的態度を示し來てゐると報じ、中央側の宣傳に依り廣東の中央支持

福建人民政府の機構と人物（上）
北平特派員 風間阜

福建人民政府の政治思想的背景を檢討するに、それは複雜なる分子から成る。共產黨、第三黨、取消派、社會民主黨、國家主義派、新中國黨等々これである。

社會民主黨——前身AB團であつて今回社會民主黨として組織され、獨立の主動的地位に立つもので、これは黨首は軍人陳銘樞、政客王禮錫、胡秋原等々で、思想的には中間派である。王禮錫は一・二八の上海事件當時、十九路軍關係將領たる陳銘樞、蔣光鼐、蔡廷楷等を拉して社會民主黨を設立せんと計畫したが、實力者は敢て聽從しなかつた。陳の野心が增大して福建獨立に決してから政治的立場を獲得せんとするところから自ら黨首となり結黨されたものである。

第三黨——黨首鄧演達が蔣介石から葬られ、譚平山が國外に亡命してから、章伯鈞、黄琪翔が牛耳を執つてゐたが、黄に人氣集まり、黄琪翔、徐名鴻等が早くから福建政權を覗ひ、福建黄化の工作に從つてゐたが、今回社會民主黨の傘下に聯合戰線を張るに至つたものである、第三黨には早くから宋慶齡夫人が後援者であつて、黄琪翔は宋夫人の秘書をしたこともあると記憶する。

取消派——トロツキー派で陳獨秀、彭述之が中心となつて上海に活動し、二人が逮捕された後は蔡德、李仲佛、賀沈洋、施簡等（後三者はモスクワ中山大學留學生）中心となつて、福建西部に活動し、民主黨に響應したので江西共產黨本部に白眼視され驅逐されて解散し、今回陳銘樞の傘下に參じた。

國家主義派——早くより反國民黨團體として知られ北支にも可成りの勢力を有してゐた、福建に於ては翁照垣、邱國珍等がリードしてゐる。

新國民黨——胡漢民が蔣介石に驅逐されてから、昨年上海に組織され、その組織は青年、軍事幹部から成り胡自身上海活動出來ぬ立場にあり[illegible]らず、胡配下の一部分子が福建に馳せ參じたが、胡自身は國民黨に全く反對な態度を執り得ないから福建政府には不贊成である。右の外、主義なき政客、軍人の反蔣を標榜して馳せ參じた者多くあるから多角的であつて容易に纏りつき難いから目下これを合一して、國民黨、共產黨中間に介在する黨「人民革命大同盟」或は類似の名の黨を作り一爐に熔さんとする計畫であると傳へられる。

共產黨との關係——陳銘樞は早くから共產黨との間に渡りをつけてゐたが、先頃香港にあつて彭澤湘（共產黨）黄琪翔及び福建ソウエート軍區總指揮羅炳輝の妻と前後會談の結果、共產軍との不侵犯協定が成立した、その條件は福建人民政府側はソウエート區側に食鹽三十萬元、藥品三十萬元及び十萬元の武器材料を供給することにあつた、目下共產軍領袖彭德懷の妻（著名の女共產黨員にして彭を虜にした胡筠のことならん）が代表として福州に來り聯絡しつゝありと傳へられてゐる。

米國との關係——內交渉はどの程度に進展してゐるか判明しないが、今回米國アジア艦隊入港に際し、極秘裡に軍事教官十九名を上陸せしめ、目下米人顧問二十三名の多數に達してゐる點並びに上海事件において米國が十九路軍に好意を寄せた等の點において相當の交渉があり、米蘇復交に關して米國の支那に對する態度も一斑をうかゞはれる、ソウエートとの直接關係は不明、將來のことに屬するであらう。

人民政府の色彩——國內的から見るとプロレタリヤ政權を標榜する江西ソウエート政府とブルヂヨアヂー政權である南京政府の中間を行かうとする赤白兩間の黄色政府であるが、共產的色彩を多分に有する徐謙、彭澤湘、黄琪翔、章伯鈞その他の分子が介在し果して中間派として維持し得るゝや疑問である。（寫眞は上から李濟琛、陳銘樞、馮玉祥三氏）

歐洲諸國の對滿投資の前途
有田駐白大使來連談

新任駐白大使有田八郎氏は赴任前滿洲の最近の實情を視察するため亞細亞局第二課事務官佐藤信太郎氏同伴四日入港のはるびん丸で來連したが、船中往訪の記者に語る

滿洲には二十五、六年前奉天副領事として來たことがあるし、その後大正六七年頃奉天で商租權問題研究のための領事會議が開かれたとき、その頃通商局に居た廣田君と共に現亞細亞局の前身政務局の事務官として列席したこともある、大連はその時の歸りに通つただけだがもう全く變つてゐるだらう今度の旅行の豫定は約三週間だが明朝九時の列車で新京に行き、天津總領事時代から知つてゐる溥儀執政や鄭孝胥氏にお會ひして後ハルビン迄行き、錦州から熱河に入り北平に出て天津から船で內地にかへりベルギーへの赴任は明春一月十一日神戶出帆の白山丸で出發する豫定だ、歐洲諸國の滿洲投資問題かね、その問題は餘り詳しいことは知らぬがベルギー、フランスその他の諸國も政府としては今どうかう出來ないが、民間としては有利な投資の道があれば乘り出して來るだらうし滿洲國にしても外國の投資を歡迎する方針をとつてゐるのだから、急にはゆくまいが漸次道の展けてゆく可能性はあるだらう（寫眞、左有田大使、右佐藤事務官）

滿鐵改組細目案をけふ軍部に提示
十日位で審議結了

【新京電話】關東軍特務部案たる指導原理に基いて技術的細目案を練つてゐた滿鐵では山崎理事の歸任と共に最後的重役會議を開催、その結果決定された

滿鐵案を

攜行し、八田副總裁、十河理事は岡田參事を帶同四日午前七時着列車で來京、一先づヤマトホテルに入つたが、小憩後八田副總裁及び十河理事は相攜へて九時五分ホテル發、關東軍司令部に菱刈軍司令官を訪問、攜帶した滿鐵案を正式に提示したが、八田副總裁は語る

滿洲建國により茲に滿洲經濟開發の根本的改革斷行となり、今日攜行した滿鐵の改組細目案はその根本方針に則り滿鐵としても愼重審議を凝らした爲、技術的方法としては最上のものたることを信じてゐる、而してこの滿鐵案もいよいよ今日滿鐵の手を離れることになるから今後滿鐵としては唯傍觀するより外はないこととなつた、三十年の歷史を有する滿鐵が產業行政機關として解消するといふ歷史的事業の遂行に當り自分としては最初よりその衝に當つてゐた事實からも今日の心境は唯感慨無量のものがあるのみだ

と悲壯な面持でホテルを後に軍司令部に自動車を滑らせた、なほ菱刈軍司令官は八田副總裁より滿鐵案を接受し、これを小磯參謀長に手交したが、八田副總裁、十河理事は參謀長室に於て提示された滿鐵案に對する協議を行つたが、同

協議會は

今後十日位を以て議了し關東軍及び滿鐵兩當局者により決定した最後案を持つて小磯參謀長、八田副總裁は相前後して上京、現地案として中央部の諒解を求める段取となる模樣である

無理の無い案に落ち着かう
◇—林滿鐵總裁談

改組問題に關し關東軍の諮問に對する滿鐵の正式の答申案は既報の如く八田副總裁と十河理事が攜へて三日新京に赴き、舞臺の中心は新京に移つた、新京會議の結果は未だ豫測し難いが、留守の滿鐵本社は一寸重荷を卸した恰好で一服といつた明るさが見える、南窓から夕陽が一パイにさし込み羊齒の盆栽の逞しい緑に快よく反映してゐる總裁室で、四日午前林總裁は記者の質問にまかせて語る

◇…この問題も滿鐵に關するかぎり一寸一段落といつた恰好になつたが、しかし今後どう展開して行くかは見當つかない、滿鐵は別に滿鐵案を作つてゐるのではなく研究をしてゐるだけだから、今後も關東軍の方から依頼があれば更にその點について調査研究することにならう

◇…私も四日ごろには上京したいと思つてゐたが、この調子ではおくれることになろう、しかし二十日の株主總會にはどうしても出なければならず、又總會二三日前に着京しなくては各方面に十分説明し難いから、一日も早く出ればならぬと考へて居る、株主總會では色々質問が出るだらうといふのか、それは當然あることゝ期待して居るがいづれよく諒解がつくことゝ思ふ

◇…個人でもさうだが、會社も三十年も同じ狀態を續けて來ると自然變革の必要が起つて來る、しかも滿鐵の場合は環境が一變し、支那の領土內にあつたのが滿洲國といふ親善關係にある國家の土地の內に置かれることになつたのだから、それに順應し改めねばならぬ事は當然でこれは何人も認めるところである、たゞ現在の滿洲の急務は國防上また產業開發上、速に鐵道網を完成することで、その資金を集めるのに支障を來すやうな改革は、理想としては如何に立派でも實行はむづかしくなる、そこで色々の理想的條件を最も多く具備し且つ資金を集めるのに無理のない案に自然に落着くことにならう

◇…雨降つて地固まるといふ諺の通り滿鐵問題も大分世間を騷がせ株主にも損害を與へたが、かゝる無理のない自然な改革案が出來れば將來の滿鐵は滿洲の經濟開發のために最もよく能率を上げることが出來るやうになり世間の信用も增して來て株主の利益にもなると信じてゐる

獨逸日本間 同盟締結説
パリの風説

【東京特電三日發】パリ來電によればドイツと日本の間に同盟締結の準備ありとの風説があり佛國の神經をとがらせてゐる、卽ち日本とドイツは協力の上東西よりロシアを攻擊し日本が浦鹽を占領すると同時にドイツはロシアに侵入する腹が出來てゐるといふのである、フランスの政界は必ずしもこれを信じないまでも少からず危惧の念を持つて迎へてをり日佛親善議員は日滿關係の惡化を恐れてゐる模樣である

有吉公使歸滬

【上海三日發國通】南京訪問の有吉公使は三日午前七時歸滬した

ほんこん丸船客

【門司特電四日發】六日着豫定衆議院議員岸田正記、國際運輸事務築島信司、清水組理事小笹德藏、大連汽船神戶支店長茂木貞二、滿洲化學工業重役右近又雄、神奈川縣建築工場監督課長伊藤秀豐、日本警泉會社長水野豐、大連三成許行社員近藤三彌、香川源達

人事

▲有田八郎氏（新任ベルギー大使）四日入港はるびん丸にて來連
▲佐藤信太郎氏（外務省亞細亞局第二課事務官）同上
▲高田友吉氏（大連商工會議所會頭）歸連同上
▲守中清氏（滿鐵大連醫院長）同上
▲兒島卯吉氏（大連製氷重役）同上
▲西田猪之輔氏（電々經理部長）同上
▲志村德造氏（南滿瓦斯常務）同上
▲宮本通治氏（滿鐵總務部資料課長）同上
▲白川友一氏（實業家）同上

蛇角

◇…赤いのと、桃色のと、緑の匂ひのするのとが、一緒に集つて福建政府を拵へた。

◇…色とりどりで美しくはあるが落ちついた滋味がない。

◇…陸海軍は車の兩輪だ、片輪ぢや困るから片輪を助ける、と荒木さんが俠氣を出した。

◇…荒木さん、相變らず總理そこのけの大車輪。

◇…お次は達磨（藏）と福禄（農）の取組み、解決は、これも毘沙門（陸）さんの出やう如何で。

◇…鐵砲模樣の後が軍艦圖絲、何んと筆致の雄健さよ。

◇…歴林のまだ生々し冬構へ。

女の部屋（29）
林芙美子作　一木弴畫

眼（八）

山梨は、中田が（額に接吻されたよ！）と研究室中ひつくり返る樣な仰山さで廣告した女は是だな、と思ひながらその日の中田のあどけない躁ぎ方を思ひ出して忍び笑ひを洩らした。成程何處か惡くない處のある、一度は食つても見度い樣な女だ。

——ね、何もする事ないんだらう？だつたら食事でもつきあつておくれよ。

と中田は此處をせんどと口說いてゐた。

——妾今日一人でゐたいのよ。

——何をそんなに煩悶してゐるんだよ。そんな君……君らしくもない。

——妾だつて人間だわよ。

——そりあ無論さうだ、さうさうなんだよ。

——だつたら時には泣き度くもなるわよ。

——さうだ、そりあ僕にも判るけど、けど、そんな時又氣を變へるのもいゝよ。

中田の眞劍になつた顏は、どうも彼には不似合で側にゐるものには微笑ものだつた。

山梨は側の珠江を顧みて

——奴等を殘して行かうよ、その方がいゝよ。と相談した、そして

——僕等、ぢや失禮すら。

と返事も聞かずに珠江をつれてとつとと人混ごみの中を新橋の方へ歩いて行つた。

置いて行かれた二人は山梨達とは逆に京橋の方へ向いて何處からともなく歩き出してゐた。そして食事にはまだ一寸早かつたが「エド菊」の座敷に通つた。

そこでも二人は口論のつゞきをやつきになつてしてゐた。

——あんた、中田さん、あんたなんか、妾をやれ茶のみに、やれ食事にってやたらと引き出し度がるけど、一體結婚してもいゝ位の決心があつての事なの？

中田は矢鱈とあらい鼻子の鼻いきに多少辟易してゐた。

——そりあ君、交際して見なくちやそんな事判らないよ。

——そでせう。どの男もどの男も獸みたいな奴ばつかし！牙をならして近寄つて來るけど、皆が皆慾に洋服着せた樣な奴ばつかりだわ。

——僕あ違ふよ君。

——違ふもんですか。第一その言葉づかひは一體何？人をたかがカフェーの娘だと、いゝ加減に考へてる證據ぢやないの。醉つ拂つて額に間違つて一つや二つ接吻したからつて、何か妾がそれ丈であんたの奴隸になりでもした樣に、此の間寄越した變に背負つた思はせつぶりな手紙は一體ありあ何？妾が何處をぶらつかふと、あんたに物を云はふが云ふまいが「君」「君」つて、氣易く忠告めいた[illegible]云つて貰ひ度くないわ。

——もつと小聲で云つたつて判るよ。

中田は動顛して、きよときよとした目を時々パチつかせ乍ら堰を切つた樣な女の憤慨を和げやうと試みた。

——君は誤解してるよ、全くそれは誤解ですよ。そりあ僕だつて君が……好きだからこそ每晚行くし、行つても君がゐなけりあつまらない、居ても碌に物も云つてくれなきあどうしたんだらうとも思へば、淋しくもなるから……

——淋しかつたら、あんたなんか結構なお身分だもの、いくらだつて泣けるでせうのに。妾なんか……妾なんか、淋しくつても、口惜しくても、忌々しくつても……

妾なんか……

彼女の聲は怪しく慄へて、リメルスを塗つた長い睫毛にキラリと涙が。

ギヤングの巢窟内で死體となり發見

ハルビンの富豪ピアニストのカスペ拉致事件解決

【ハルビン特電三日發至急報】去る八月二十五日夜フランス國籍の富豪カスペ氏の令息でモデルン旅館を經營するピアニストのセミヨン・カスペ氏を拉致したギヤング事件については當時あまりに奇怪な流言が流布され當局も惱まされたが十月九日ハルビン警察廳では單なるギヤング事件として捜査方針を確立し殆ど全機能をあげて捜査した結果、十一月十九日に至り賊は拉致した當日二層甸子の巢窟にかくまひ警官の追跡を受けて東部線方面に逃れ阿城の次驛、小嶺附近に潜伏してゐるを探知し三日山口、飯田巡官らが現地に急行したがカスペは驛南方四キロの地點における賊の巢窟内で射殺されてゐた、なほギヤング一味は昨年十月七日シエレル拉致のワレフスキー一味殘黨が多く主なる者八名だがそのうち首魁キリチエンコ（二七）は逃走した一の子分ガルシコは二十九日午後五時警官との射ち合ひで即死し六名は逮捕した、カスペは去る二十四日午後三時彼等一味が團體解散につき協議中首魁キリチエンコが射殺したものと判明（寫眞はカスペ氏と首魁キリチエンコ）

政治的な意味なく金目的の犯行

江口刑事課長苦心談

【ハルビン特電三日發至急報】江口刑事課長は語る

始めは非常に迷つたが十月九日から一定の捜査方針で進み一、賊の逃げた徑路二、犯人からカスペに通信を齎らした者の足跡三、人質拉致常習者の三コースをたてた、然し（一）は種々の關係で失敗し（二）は驛傳式にやつてゐるのでこれまた失敗し、漸く（三）で手掛りを得、一昨年のタラセンコ昨年のコフマン及びシエレル拉致事件の一味を洗ひイワノフ、マルテイノフ、コミサレンコなどの常習者を逮捕し端緒を得た、首魁キリチエンコは逃走したが、彼は腫に負傷して居るし、既に各方面に手配したから近く縛に就かう、この事件に就いては種々流言があつたが何等政治的の意味はなく、全く金が目的の人質拉致である。

心痛の餘り床に

嘆く父カスペ氏を訪ふ

【ハルビン特電三日發至急報】セミヨン・カスペ氏が既に殺され死體を發見したとの情報を齎して父カスペ氏を訪へば、氏は數日前から心配のあまり床についてゐるが殆ど喪心して物をもいへない狀態である、かすかに本當に殺されたのでせうか、死體は見つかつたのですかとまだ息子の死を信じ切れない模樣だつた

昨夜突如安奉線に匪賊團が來襲

警備員應戰して死傷

【安東電話】三日午後十一時三十分頃頭目不詳の約五十名の匪賊が湯山城、高麗門間に新設中の高力屯信號所を襲撃し立哨中の滋賀縣人川原林實一（二二）は胸部に貫通銃創を受けて即死し他五名の警備員も直に應戰約二時間奮戰の後漸くこれを撃退したが愛媛縣人寺町都合雄（二七）は頭部に貫通銃創を其他數彈を浴びて同じく重傷の長野縣人西澤傳太郎とともに廿四日午前四時ごろ滿鐵安東醫院に收容の途中列車中で死亡した、南部安奉線が襲撃されたのはこれが本年最初である

鳳凰城から救援隊

【鳳凰城電話】匪賊襲來の急報により當地警察署田上署長以下十五名は直に出動これを追撃し鹵獲品を攜へ四日朝七時歸署したが警備員三名は無事なるも同所家屋の損害甚だしく現場は慘澹たる狀態である

正體を暴露した哈市のギヤング

手榴彈、ピストルで警官隊と交戰

捜査方針を迷はす流言蜚語

カスペ事件の全貌

小カスペ拉致事件についてはハルビン警察廳は事件發生と共に水も洩らさぬ捜査を開始したが、これと略同様の手段を用ひて富豪子息を拉致したワレフスキー事件の直後のことゝて彼等の殘黨の仕業でないかと目星をつけ捜査陣を張つた、然し捜査の手を延ばせば延ばす程事件は迷宮入りとなり江口刑事課長以下一時は全く匙を投げた程だが、一方佛國領事からは再三督促して犯人逮捕の遲いのを非難し甚だしきは當方で捜査するから書類を見せろとか、懸賞附きで捜索するとか、滿洲國警察當局を無視した態度に出たので刑事課員は全く寢食を忘れて犯人の足跡をたどつた、然し他の事件に比してあまりに流言の多いのには當局も遂に不審を抱くに至つた、それはこの事件に日本人が關係してゐるとか、共産黨員の仕業だとか或は小カスペは既に上海に行つて安全に暮してゐるとか、何れも何か爲めにせん爲めの流言らしいので當局も捜査方針を一變しギヤングの後に何者かがゐると見當をつけるに至つた、かくして約二ケ月近くの時日を經過したが丁度その頃自稱ファシスト黨員ボロトフなるものが奇怪な流言を流布し自分がカスペ拉致の犯人を知つてゐると放言してゐるのを知り事態不審に思つて同人を嚴重取調べたところ、これは又何と同人もギヤングの片割れだが當局の目をくらますための戰術と判つた、同人の供述によつておぼろげながら犯人の素性が判明したので刑事課は第二段の捜査方針を立てた

◇

刑事課の捜査方針は再び逆戻りしてワレフスキー一味の殘黨が小カスペ拉致事件の眞犯人であらうとの見込みで札附きの親分ペトル・イワノフを十月十三日夜市内某處に於て逮捕し嚴重取調べた處ワレフスキーの殘黨は他に八名ゐると自白したので直に警察隊を以て隱れ家を包圍したが一味は早くもそれと知つて逃亡し僅にシヤンダリ、マルテイノフの兩名を引致した、右三名を何も嚴重取調べた處小カスペ犯人はベスパロフ、コミサレンコなりと供述したので兩人を東部線の一民家に於て逮捕した、同人等は最初頗る頑強に自白しなかつたが約一ケ月の取調を受けた後遂に今回の事件の全メンバーを述べ立てた、それに依ると小カスペ拉致犯人はワレフスキー殘黨で前記八名の外首魁キリチエンコ、パンチエレイなどの仕業で拉致された小カスペはハルビン近郊に隱匿されてゐることが判つた

◇

彼等一味に拉致されたセミヨン・カスペは事件以來ハルビン市内外を轉々として引廻されたが當局の追及が急なので二層甸子の近くに監禁してゐることを確めた刑事課では十一月十七日多數の警官を繰り出し武裝姿いかめしく憲兵隊の應援をも得てカスペ監禁の場所を奇襲した、然し驚くべき完全なスパイ網を張つてゐる彼等は早くも之を知つて逃亡したが現地を點檢した處家らしき家もなく深さ二米位の穴を掘り下げ草の繁みを巧に利用して通路を作り雨露をしのぐ程度の蔽ひをつけて穴の中に監禁してゐたことが判つた、然しその手口より見てワレフスキー殘黨の仕業であると愈々確實となり廿八日には首魁キリチエンコの弟ゲオルギ・キリチエンコ、パンチエレイなどを逮捕取調べた結果キリチエンコ、ガルシコ、セニッアなどの主犯が去る二十九日午後五時頃ハルビン東方税關倉庫前に集まり他の一味は舊ハルビン東所に集まつてそれ／＼逃走計畫を密議するを知つたので又復憲兵隊の應援を得、現場を包圍した處それと知つた彼等はピストル及び手榴彈をもつて警官に抵抗し交戰一時間に及んだ、然も薄暮のため警官隊は頗る不利な戰鬪を續けたが賊の一名ガルシコは胸部貫通銃創を受けて即死した、キリチエンコは手榴彈を投げつけひるむ隙を窺つて逃走し、他の賊も逸早く逃走し再び取り逃がしてしまつた、爾來彼等の足跡を再び追跡してゐたが西部線方面に脱走してゐる確報を得て三度警官隊をくり出し遂に二日の大討伐を決行したものである【寫眞は江口課長】

奉天市中三百名の阿片ガール失職

瀋陽警察廳の命令で

【奉天電話】瀋陽警察廳では奉天市中五十八軒の阿片小賣所に十二月一日以降雇傭女給を全部解雇すべく命令したが、小賣所に目下働く同女給は總數約三百名に達し年齡は十七八歳から二十七八歳以下の者で舊東北政權時代學良設立の同澤女學校、女子師範、女子高等中學等の生徒で事變後學校閉鎖によつて止むなく舊政權時代の官吏の妾となつた者その他不良少女貧困子女等があるが今回の命令により一日より全部失職群の中に投ぜられたが彼女等は殆ど阿片吸飲者であるから今後は阿片の資料を求むべく勢ひ私娼又は娼妓に轉業するであらう

大運河の計畫はまだ理想の一端

千田貴族院議員歸京

大同會の相談役として滿洲を南北一に縱斷する大運河計畫を實地につき研究のため去る十八日來滿奔走中であつた貴族院議員千田嘉平氏は四日出帆のうらる丸で離滿したが船中

禁日より運河を經て新京、ハルビンを繼ぐ大運河計畫は未だ大谷光瑞氏の頭の中にあるのみで私の來滿がそれに關聯してゐると言ふのは噂に過ぎない、菱刈長官、林總裁、吉田大將等私の友達だからそれ等の人々に會ひに來ただけだ、大連についての感想は私は十三年前シベリヤ出兵の際北滿派遣隊司令官として來たがその時より隨分よくなつてはゐるが未だもの足らぬところがある、滿洲を發展させるためには何處かに外人誘致の施設を完備した樂天地を作らなければならぬがそれには大連が最も適當な地だと思ふ、即ちグレート…

…切に感じたと語り同船にて故山に凱旋する遺骨見送の人の群を見やりながら大連市民の傷病遺骨に對する心からなる送迎は實に感激に堪へない

日歩五十錢複利で忽ちに元金の數倍

金融魔一味けふ送局

金融魔事件は取調べの進展につれていよ／＼複雜化し將來なほ擴大を豫想される重大事件となつたが大連署司法係柏菅警部補は留置中の和田一郎の拘留期間が五日を以て滿了となるので、今日までの取調べを以て一段落となし四日附で和田一郎、實弟敏郎、光永幸吉、中川ヨネの四名を文書僞造行使詐欺の罪名で一件書類と共に送局した

而して第二段の取調べに移る筈であるが事件の渦中には平井某外一名も關係あるもの〻如く嫌疑をかけてをり、また被害者中には某齒科醫を初め七、八名のものが證人訊問も殘されてゐるので引續き證人取調を受けることゝなる模樣である

なほ事件の裏面に秘められた和田一派の惡辣手段として二日夜大連署留置場内で卒倒した中川ヨネに關する事件中和田、光永等が別個の債務を埋める爲めヨネ夫人に貸付けてゐた三千餘圓の元金に對し日歩五十錢每日複利といふ稀有の高利を取つてゐた爲め忽ち一萬數千圓といふ元利の大膨脹を來したもので、これを口實として光永等がヨネ夫人に罪の大半をなすりつけてゐたといふ事實も暴露してゐる

くりや展望

何といつても流行歌が一番の賣行で、中でも最近の人氣の中心はキングレコードの『キヤラバンの鈴』です。作詩は評判の川島芳子さんこれが冬の流行歌界を席捲の形…

防疫委員會は永久に存續

ペスト防疫陣は撤廢

北滿に於けるペストは漸く終熄したので來る十日に全く防疫陣を撤廢することゝなつたがペスト發生と共に設けられた日滿ペスト防疫委員會は防疫撤廢後と雖も存續し將來是を永久的機關として存續せしめることに決した

即ち日滿ペスト防疫委員會は關東軍部、滿洲國、關東廳、滿鐵の四機關を以て組織されペスト防疫に當つたものであるがペストは滿洲に於ける風土病の如きものであり從來幾度か滿洲に於て猖獗をみてゐるが今日まで是が防疫方策に就いては徹底的に考究されたことはなかつた

現に今回のペスト發生をみたのは吉林奧地の遠く七月中旬であり吉林省政府には七月下旬ペスト發生の報が傳はつてゐたが吉林省政府では是を中央に報告するとなく能力調査を行つてゐた、其の後四十日を經て漸くペスト情報が中央に達したので假に軍部及び滿鐵衞生課の活動となり九月十日より始めて正式の防疫陣を布いたものである

斯くの如き防疫の遲滯は恒久的惡疫防止連絡機關のなかつた爲めで今回のペスト發生において連絡機關の必要を痛感されるに至りつひに日滿ペスト防疫委員會の永久的設立をみるに至つたものである、該委員會は將來確固たる組織により在滿日滿警察機關、交通機關の當局者を網羅し惡疫の治療機關、研究機關、隔離病舍をも附屬せしめ完備せるものとなる筈である

水陸兩樣の國際飛行場計畫

阪神間の鳴尾に建設

【大阪四日發國通】阪神間鳴尾附近に大規模な水陸兩樣の國際飛行場を建設すべく日本空輸會社では敷地五十萬坪費用一千萬圓でその建設計畫を樹て關西財界諸名士の贊同を求めたが非常に乘氣で先月末これが下相談が開かれたが維持費に惱みがあり結局軍部、遞信省航空關係者を招き再度協議の上その實現に邁進する事となつた、尚シンガポール迄の飛行船航路開拓も計畫されてゐる

殉職警備員鐵道部葬

滿鐵への入電

殆ど影を消してゐた安奉線が久し振りに匪賊の襲撃を受けた、三日午後十一時三十分安奉線高麗門、湯山城間高力保線工場警備員宿舍を襲撃した約四十名の匪賊現れ工場警備員は直に應戰したので滿鐵警備員は即死一名、負傷二名を出した、急報により四日午前零時十分高麗門を裝甲列車が出發し、鳳凰城からも應援警官が出動賊を西北方の山中に撃退したが戰死者河原林實一氏（二二）の遺骸はそのまゝ安東に、負傷者西澤傳太郎（二一）寺町都合雄（二七）の兩氏は安東病院に收容の途中で寺町氏は遂に死亡した、なほ河原林氏も餘程の重態で滿鐵々道部では直に表彰、登格の手續をとつたが殉職者は鐵道部葬を以て行ふ筈

千山附近で不時着

大連出發機

【奉天電話】四日朝七時大連を出發した滿洲航空會社の旅客機は千山附近に差しかゝると發動機に故障を生じたので千山を距る南方一里の地點に不時着陸したが操縱士一名旅客二名とも無事であつたなほ鞍山署では急報により自動車で應援のため現場に赴いたが奉天航空會社でもこれが救援のため午後零時八分田中機が故障部分品を攜帶出發した

司令官一行けさ上陸

各方面に答禮

御影池民政署長、小川市長、林滿鐵總裁は四日午前九時半練習艦隊旗艦に松下司令官を訪問して歡迎の意を表した、司令官は原磐手艦長、太田淺間艦長以下幕僚を隨へて午前十時大連神社、忠靈塔に參拜したるのち民政署、市役所及び滿鐵を訪れて答禮した、なほ民政署、市役所、滿鐵の共同主催による幹部招待午餐會は正午遼東ホテルにて開催、賓客は司令官以下四十三氏主人側より御影池署長、小川市長、林滿鐵總裁等出席して歡談した

新京で會合中の强盜を逮捕

【新京電話】持兇器强盜が歳末を目當てに一儲けせんと最近市街附屬地及び城内外に各々分散潜入して來るの事實あるに鑑み日滿兩警察當局では血みどろの苦心を拂つてゐるが、新京署池田、池永、王の三刑事一行は三日午後六時から十時半までの間に市内某所に賊數一味が會合することを探知して部署についた所それとも知らず集合し來つた賊の陳友三外一名を逮捕しモーゼル、ローヤル拳銃各一挺づゝ及び實彈二十發を押收し凱歌を揚げたが彼等は十一月二十日日本橋通り十番地兩替商德占三方外數ケ所を襲つて金品を强奪更に城内で殺人を犯した强力常習犯なることを自供し居りなほ餘罪多數ある見込みで嚴重取調中である

長崎直航 基隆高雄行（毎十日目出帆）山西丸

大連發 十二月五日午後四時
長崎着 八日早朝 午後出發
基隆着 十一日早朝午後出帆
高雄着 十二日午前

	長崎	基隆	高雄
特等	三〇圓	六五圓	七五圓
並等	一二圓	二五圓	二八圓

×準頭廿四區より出帆 ×廿區前に符賣所あり

大連汽船株式會社 電話七一三一番

ハルビンの映畫劇場全燒

【ハルビン三日發國通】ハルビンサマンナヤ街のイタリー人、露人共同所有映畫館アトランテイツクは三日早朝失火折柄の烈風に煽られて二千餘人を收容するとしもの大劇場も遂に全燒した

損害は建物のみで約十七萬圓、劇場はユニオン及ノラウイツチ兩保險會社にそれ／＼三十萬圓の保險契約をなしてゐるアトランテイツクはハルビンの十數軒を數へる映畫館中最も營業成績を上げてゐたものである

車夫を毆打

新京大和通四六滿洲國官吏仲松秀正（四六）は旅順戰蹟見學に赴き飲酒酩酊して大連に來り四日午前一時頃若狹町派出所附近で車夫を毆打し亂暴を働くので保護檢束されたが、大連署司法室で調べられ、どうして旅順から大連まで來たか判らぬ有樣で懇々と説諭されて放免された

廿七勇士の慰靈祭

けさ爽の凱旋

北滿治安工作のため慶城、尭山方面の激戰に名譽の戰死を遂げた歩兵齊藤長故騎津敬次郎氏以下二十七勇士の遺骨は山崎完中尉以下の戰友に守られて四日午前七時多數官民の旺んな出迎へ裡に大連驛に凱旋したが直に埠頭に設けられた祭壇に安置され八時半より神式にてしめやかな慰靈祭が執行されやがて玉串の捧奠が終るや戰友に守られてうらる丸に乘船見送る人々の惜別の涙の裡に離連一路故山に向つた【寫眞は慰靈祭】

天氣予報

（五日）北西の風晴一時曇

各地溫度（四日午前十一時）

大連	一	奉天	零下三
旅順	四	新京	零下四
營口	零下二	新義州	二

今日の小洋相場（十一時半）金百圓につき百二十一圓七十五錢

善鬼惡鬼（278）

平山蘆江 作　刈谷深隍 繪

筑波の麓（一）

筑波山の麓石岡の町のはづれに大きな土藏が三棟ほど立ちぐされになつてゐる。母家は、何年かの昔、取りはらはれて、土藏だけが壞れかけの儘で、火事場のあとのやうに立ち殘つてゐるのだ。

松原源八は、轟五郎兵衞を、そこへ案内した。

朝、新錢座の三軒長屋を出た二人が、足に任せて石岡まで一氣にあるいて、この土藏に入つたのは夜も可なり更けてゐた。

「これは我々の密談所で、足だまりで、そして我黨の本城なのだ」

源八は、暗い土藏の中へ、五郎兵衞の手をとつて案内しながらいつた。

「つめたい藏だな」

「あつたかい土藏といふものはないよ。それにこゝは以前、酒藏だつたので、何は更つめたい」

「今夜、こゝに寢るのか」

「うん、まア待て、今に焚火が出來て、寢道具が運びこまれるからな」

こゝに入る前、源八は、百姓家へ立ち寄つて、何か合圖をしたやうだつた。

「土藏が三棟ならんでゐるやうに見うけたが」

「さうだ、三棟の中の二棟だけは半分壞されてゐる。眞中の一棟だけ、かうして滿足に殘つてゐるのだ」

「あんまり滿足でもなささうだ」

「これでも雨露はしのげるし、二十人や三十人入つてゐても話し聲が外に洩れるやうな事はないぞ」

見渡す限り、何一品なく、わづかに隅の方に、切石の大きなのが三つ四つころがつてゐるだけであつた。

五郎兵衞は、切石に腰を下してあるき疲れた向脛を、自分で揉みながら、上機嫌で例の謠をうたつてゐた。

いらつて熊坂
左足をふみ
鐵壁もとほれと
つく長刀を……

「義、又熊坂か」

「うん。拙者の口からこの謠が出る時は、御きげんの好い證據だ」

「なるほど、ゆうべの試合以來、貴公は、大層、はしやいでゐるなあ」

「うん。何もかも面白い。――一體いつ江戸城を顚覆させるのだ」

「いづれ二三日中には、山縣先生から、お知らせがあるだらう」

「早くやりたいなア。一體、我黨といふのは何人ぐらゐあるんだ」

「何人だなんて、それつばかりの人數で、この大望が遂げられるものか、まづ、どうしても千人の同志が出來なければいけない」

「千人――そんなに澤山あつちやいけまい」

「なぜ」

「今、何百人ぐらゐある」

「今のところ六百人は連判に加はつてゐる。あと四百人は欲しい」

「危ないなア」

「危ないとは」

「六百人も、千人も同志があつては、一同の心がはゞだになりやすい。その上、いつ何時、寢がへりを打つ奴があるか知れない」

「併し……」

「まア聞け、事を起すのには、二人か三人ぐらゐで好いものだ。あとの人數は、率ゐさへすれば、くつついて來るんだ」

松原は、妙に感心して聞いてゐた。

「すぐにやつつける手筈をしろ。吉田先生と拙者と、それから貴公と山縣先生の手にだつて、二人や三人の同志はあるだらう。わけはないではないか」

五郎兵衞は全く、はしやぎ切つてゐた。

「貴公、全く、一晩の中に樣子がかはつたぞ。一體どうしたといふのだ」

「うむ、さういへば、拙者にも不思議になつて來た。――池上の山で、あの立派な劍に向つた時からすうつと溜飲が下つたのだ。それから間もなく、八ツ山で、五六人斬つたな。あれだよ。あれから、氣がはれ〴〵となつて、何から何まで、面白くなつたのだ。して見ると、時々、人間を斬るといふのは氣欝の病の藥かも知れない」

「ははは、とんでもない事をいふ奴だ」

誰か、土藏の外に人が來たやうだつた。松原が、用愼深く立つて入口へ出る。

日活の忠臣藏 廿四人が執筆

日活陽春の超大作「忠臣藏」は企畫會議の結果二十四人の脚本家が才筆を爭つて各自芝居、史實、講談に基き脚本をものし之を監督擔當の伊藤大輔が綜合的シナリオとなし大河内傳次郎始めオールスターキヤストで着手することに決定した

池田富保復歸し新鋭山中貞雄ありて日活時代劇陣は彌々往年の金城を築くべしと、このところ頗る張り切つてゐる

學生映畫デー

大連滿鐵社員俱樂部主催第五十三回中學生映畫デーは六日午後一時彌生、女技、女商、同六時商業、鐵道、電々、實業、早苗、商業學堂、七日午後一時神明、羽衣、家政同六時一中、二中の日程で開催上映々畫は男子の部「暴君ネロ」「沙漠の遺産」「護れ大空」女子の部「暴君ネロ」「制服の處女」で會費二十錢

なほ協和會館では目下入港中の練習艦隊乘組員歡迎映畫會を四五日午後一時から開催「南海の劫火」「新興滿洲國の全貌」「護れ大空」を映寫する

右太プロ不平 『疾風正雪』紛糾

右太プロでは曩に完成した「疾風正雪」を松竹が無斷にて五卷にカット上映したとあつて山口所長右太衞門始め幹部は極度に憤慨し二十九日は全撮影を中止して松竹へ嚴重な抗議を發した

卽ち「疾風正雪」は去る十六日より蒲田映畫「沈丁花」と共に淺草帝國館始め封切館に上映されたものだが全九卷の同作品が四卷もカットされ、右太プロが賣出さうと苦心してゐる新スター大塚多鶴子の出演場面が全然上映されてゐないといふのである

右太プロでは松竹の返答如何によつては契約が本年一杯にて解除するところからこの際、絶縁するまで敦圉いて居り撮影が中止されてゐる事とて頗る注目されてゐる

うわさ話

この前の日曜日は日活館が二十錢興行で晝間から札止、昨日は中央映畫館が「戀の東京」再映で晝間から札止▲日活、松竹ともに再映大衆興行の強味を斷然誇つてゐるが中央映畫館は今日から問題の再映興行オールトーキー「忠臣藏」▲そして次週は「いろはにほへと」と右太衞門の「敵への道」で本年掉尾の特別興行▲また「大飛行船」と「暴君ネロ」を再映中の常盤座は六日から三日間「アメリカの悲劇」を再映して▲九日から今度は高級洋畫特作品再映興行で「極樂特急」と「巴里祭」を組む▲帝國館は五日から陸軍の後援で「敵は太平洋」を上映、前賣券四十錢で階上階下通用▲正月興行にはニッブトン再生機を裝置して發聲興行を二十錢でやらうと秘策をめぐらしてゐる▲寶館は手廻しよく殆ど正月プロが確定した模樣で時代劇は海江田の「小金井小次郎」阿部の「放浪旗本仁義」桂の「霧の中の仁俠兒」▲現代劇は佐久間の「南地の女」と「ぬかるみの人」など大都特作品を並べる

朗かな歳晩金融界
資金も豐富で
活氣旺盛の各市面

滿洲事變後こゝに三度目の歳末に當面した滿洲金融界は果してどんな狀態にあるか、滿洲國の建國後國内の經濟工作が素ばらしい勢ひを以て進捗し、新鐵道の延長に、國道の開鑿に、乃至北鮮海港の飛躍的發展に取分け國都新京の大規模の建設に、今や滿洲は全面的の大活動をつゞけつゝある、更に一方貿易の大膨脹を見るありおのづから金融界は近年稀に見る活況を見せ、各銀行の業績も目立つて好轉し、銀行預金高も著るしく增大、一面内地筋より流入の資金と共に市面も潤澤で從つて歳末の金融界は極めて長閑な狀態にあるもの、如くである、左に金融當業者の歳末觀を掲げる

概ね好調子
無事越年は確實
古田鮮銀大連支店長談

昨年來政府の執つた低金利政策は各種救濟事業、資金の撒布と相俟つて着々効を奏した、本年上半季に於て銀行手許遊資は益增加し一方金利は低落の歩調を辿りコール翌日物の如き四五月頃は日歩五厘臺に落ちた、五厘と云へば一昨夏以來の低利で、銀行も七月から預金利息の引き下げを行ふ樣な始末で全く遊資低金利時代を出現した、この間において最も注目すべきは社債、地方債の起債が昨年に比して激增した事である、昨年一月から九月迄の間に起債された社債、地方債は七億三千萬圓位であつたが、本年に入つてから十七億三千萬圓以上、卽ち昨年に比して十億圓以上の激增を示して居る、九月に募集された(い)號四分利國債の如きも、預金部の引受けた金額は三千萬圓にすぎず、他の全部は銀行が引受けて居る樣な狀況で(銀行引受二億三千六百萬圓)銀行が證券に投資した金額は相當の巨額に達して居る事と思ふ

×　×　×

然るに一、二ケ月以前から金融が多少引締つて來た樣に見受けられるコール翌日物の如きも七厘臺に反撥して居る、これは證券の投資が稍行き過ぎたこと及び貿易資金關係で内地金融市場で資金を漁るものが出て來た結果と思はれる、而して本月二日(ろ)號四分利國債を募集した所、今度はあまり金融業者を刺戟するに至らなかつたと聞いて居るが、之れは確に三四ケ月前に比して内地金融市場が引締りの狀態を呈するに至つたことを立證して居るものと思はれる(尤も銀行預金の如きは九月末に於ては昨年同期に比し十億六千萬圓以上の增加卽ち百十六億一千萬圓に達して居る)今後年末に向つて決濟資金の需要が相當に起り、金融は益々引締り、遊資の如きも追々減少して來ることゝ思はれる、政府の資金が年末迄に四億圓ばかり市場へ撒布される筈であるから、今日に比し更に多少の引締りありとするも年末の金融狀況は何等懸念するに足らず平靜に經過し得ることゝ思ふ、而して明年の三月迄には政府國債の代り金が漸次市場に出廻つて來るものと考へられるので低金利遊資時代は未だ續くのではなからうかと考へる

×　×　×

そこで當地の年末金融の狀況も亦内地と同樣極めて平靜裡に推移し得るものと思ふ、事變突發以來内地から流入して來た資金は相當巨額の金額に達し、當地方の金融は頗る緩慢狀態を續けてゐる、銀行預金は十月末に於て一億四千九百萬圓、卽ち昨年十月末に比して四千三百萬圓以上增加してゐる、一方貸出は百萬圓内外の減少となつてゐる、滿洲は非常な好景氣であると内地では考へてゐる人があるやうだが敍上の狀況を見ると本當の景氣は出て居ない、資金はまだ充分に喚起されてない、尤も今後特產出廻り奧地農民の購買力の進むにつれて漸次喚起さるゝことと思はれる、現に昨年の如きも十一月十二月の二ケ月間に銀行の貸出は二千萬圓以上の增加を來した、本年も亦同樣の現象を呈すると想像する、其他一般の年末決濟資金の需要も無論相當に起つて來るものと思はれるが之れが爲めに特に金融が逼迫し、資金難に陷る樣なことはなく、内地同樣平穩裡に越年の出來ることゝ思ふ

金融至極圓滑
預金も增加
山本正隆支配人談

特產方面の金融は出廻り遲延のため大したことはないが、それでも荷爲替の取組は相當繁忙を示してゐる、市中商人方面の金融は至極圓滑であり、預金なども著しく增加して行く傾向からみて懷ろ工合も非常に良いのではないかと推測される、矢張り滿洲國の建設事業に伴ふ輸入貿易の活況や、著しい人口の增加から購買力が增加したのではないかと思はれる、當行の貸家なども千二百戶の内殆ど空家はない狀態からみても可なり人口の增加が窺はれるし、旅客の往來が非常に多くなつたことなども市中商人を潤すことにならう、從つて年末金融界も至極平穩裡に推移することゝ思はれる

去年に比し
一段と良好
佐藤滿銀支配人談

年末の市中景氣は昨年に比べると非常に良いやうだ、これは矢張り滿洲國、軍部、滿鐵等各方面共建設事業が旺盛であり、之に伴ふ物質の動きが活潑であること、人口の增加から自然購買力の增加となり市中商人を潤ほすことになつてゐるのではあるまいかと思ふ、特產方面は本年は天候が溫暖であるのと、特產物の低落から農家が賣惜んでゐる關係などで取引も活潑でなく、從つて特產金融は閑散であるが市中商人の景氣からみて年末金融界も平穩無事に推移し、明朗な正月を迎ふるのではあるまいかと思はれる

低資移讓問題
現地を視察して
當局の發意
電話料、消組撤廢、商議令等々
四日歸連の高田氏談

日本商議總會並に日滿實業協會創立總會に出席、引續き電報料、低資、會議所法施行問題等につき中央要路を歴訪運動中だつた高田大連商議會頭は四日入港のはるぴん丸で歸連したが船中語る

日商の總會やら日滿實業協會總會その他陳情運動に大變忙しかつた、電報料問題は中央でも相當頭を惱まし研究してゐる、政府でも現行料金の不當なことはよく承知してをり各方面からの値下陳情に對しても何とかしなければならぬと改正の意が動いてゐる、拓務省では運動の意のあるところをよく諒解し具體案を研究されてゐる、遞信省でも決して値上を固執してゐる譯でなく、朝鮮との振り合をどうするか、またどんな方法で改正するかについて現地の意向を聽取してゐる、目下愼重研究中で成る可く早く一般の要望に應ずべく盡力中とのことであつた、遞信省が語數制を固執するのは計算上の必要から——卽ち從來はたゞ外國電報に對してのみ相互計算を行つてゐたが、今度會社が出來てから遞信省對會社との計算が行はれる、その計算上の便宜から出たもので從つて私等の主張する舊制度への還元といふことは到底不可能だ、だが敢て七字一語制を固執するといふ譯ではない又字數制と比較してよりよい便法があれば語數制でも差支へない、兎に角早く實現を期すべく努力中であるとの說明であつた

×　×

消費組合撤廢問題、これは組合當事者との懇談事項だと思ふ、外部から決議を以て撤消しろなんて騷ぐべき性質のものではない、從つて旗幟たてゝ眞向から反對し輿論を喚起するといふ方法には出でない、往時の組合撤廢問題が八釜しかつたあのころとは時勢が大分變つてゐる、この問題は懇談的に解決すべきものだ、それかといつて消費組合の存在を肯定しやうといふのでないことは勿論だ、撤消した後はどうするか、對策は持つてゐるがまだ發表する時期でない輸入組合の擴充もその一方法だらう

×　×

日滿實業協會も無事成立した、一般財界人から非常な好評を博し多大の期待をかけられてゐる仕事は大體會議所のやつてゐるやうなことゝ餘り變りがない、綱領に示された目的の達成に邁進して行くつもりだ

×　×

低利資金移管問題が大分騷がれてゐるやうだが、輸入組合は好いといつて見たり反對して見たり一體どつちなのか、ハルビンや奉天は非常に贊成してゐるといふ話だが他の組合がどこに根據を置いて反對してゐるのか、さつぱりわからない、折角借りて來た低利資金を利用しないことは惜しいことだ、輸入組合が飽くまで反對し現在の規程でやつて行く、そしてそれで皆の爲になるのだつたら使つたらいゝぢやないか、この話は議會が近づき低資の運用狀況を質問されたとき折角融資したものがいつまでもこんな有樣ぢや大藏省としても答辯に困る、それに原運用課長が先程來滿現地の融通狀況を視察された結果、輸入組合に任せて置いたのではどうしても見込がないから見込みのある方に振向けやうとの結論に達してゐたものだ、もうかうなつた大藏省の腹も既にさう決定を見ら今後の低利資金借入運動は絕望だ、鮮銀の加藤總裁にも東京で逢つたが鮮銀としてはどうしても現行規定を緩和することは出來ぬ、輸入組合は法人格を持たぬから何處を目標にしたらよいかわからぬ、從つて能度を緩和することなんか出來ない、が大藏省の命令の範圍内で出來る限りの便宜を圖らうといふ話で古田支店長と同意見だつた、今後とも各關係方面と十分懇談して見やうと思ふ

×　×

會議所令もいよ〳〵來年四月から實施することに政府の腹が決つてゐる、たゞ外務省の間に商埠地を如何にするかについて私が離京するまでには意見が一致してゐなかつた、問題は商埠地を如何にするかの立法上の問題が殘されてゐるのみだ

×　×

滿鐵改組問題に對する内地財界人の意見はまだ關東軍の改組案の内容がよくわかつてゐない、從つて其是非を論ずる前に杞憂から速行されては困るとの一言に盡きる、またホールデング・カンパニーの性質がよく呑み込めてゐない、内地の經濟界も私がこの春行つたころよりは一般に好いやうだ、都會附近の百姓も懷工合が大分よくなつたらしい、だが何といつても軍需工業の活況が第一位で輸出工業がこれに次いでゐる、ひと頃やかましかつた失業問題も餘り聞かない、學校出のルンペンは相變らず多いが筋肉勞働者の失業者は非常に減つたやうだ

米の爲替と公債
金相場据置て小康

通貨の不安を最も端的に反映するものは外にしては外國爲替の減價、内にあつては通貨代表證券たる公債の崩落であるが、こゝ旬日以前のアメリカにはこの兩者が瞠目すべき程度に示現されてゐた、然るに最近では爲替は著るしく見直し政府公債も大分回復してゐるらしい、尤も今日にでも再び落潮に轉ずるかも知れないが——。

◇

この原因を一括すると大體次の如くである。

一、復興金融會社の金買上値段が据置かれてゐる事——卽ち右値段は三三弗七六仙で、去る二十日(火)以來一週間すつと變更されてゐない、斯く連續的に据置かれたのは買上開始以來嘗てない所である、これは金政策に對する恐怖人氣と、最近喧々囂々と起つてゐる金政策是非の論爭が少しく冷靜化するのを待たんとの政治的意味と、金相場を動かさぬ場合の爲替物價の動きを暫く靜觀せんとする技術的意味があると見られる、

一、政府が公債買支への態度を見せてゐる事——ドル暴落、財政首腦部異動、金政府非難等から一時ドルの先行がどうなるか見當つかず、殊にスプレーグ教授の辭職聲明の内に政府は行々「不良證券」で二十億ドルを國民から借らればなるまいと云ふ意味があり、突き進めて行けばグリーンバックスに類する不換紙幣の濫發ともなるかも知れないと云ふので近年にない公債の大投物が殺到したのであるが、然し二十二日財政長官代理モルゲンソー氏が政府は郵便貯金、農事金融資金、減債基金、預金保險資金等に剩つてゐる資源を動員して公債を支持する意向を明らかにした、而して二十七日發表されたところによると過去一週間に八百七十四萬八千ドルの公債買上げを行つてゐるが、これが市場に挿入的好感を與へることはいふ迄もない。

一、財政省證券の借替計畫があること——來る十二月十五日期限到來の財政省證券は七厘五毛利附二億五千四百萬ドル、四分二厘五毛利附四億七千三百萬ドル、合計七億二千七百萬ドルに上るが、財政省では之が償還方法としては不換紙幣の發行等は極力之れを避け起債市場で平常通りの借替を行ふ意向らしい、これは健全通貨への轉向とまでは見られぬにしても當分政府はドルの安定を希望してゐるものだと解釋しても好いものである。

◇

大體右の樣な理由からドル貨も公債市場も過般の大動搖から稍落付きの狀態である。然し根本問題たる金政策に就ては依然是非の論議囂々たるものあり、政界、財界、學界の大立物の間に絕え間なき論議の應酬が行はれてゐる事によつて現在の小康狀態は所謂嵐の前の靜けさと云はれない事もない。

しかし金政策堅持の大統領の意何等變更はないと傳へられ、政策は理論的に見て可なりもあり、殊にドルを減價せしめる事はその健全な先はしめる處に致命的の困難が伏するが、然しこれに優るべき名く、如何なる政策にしても否は國民の心理的要素によつて決せられる度合が多いのであるから、國民の群衆心理を確信に導き得るか否かは一にルーズベルト大統領の政治的手腕に懸る譯で、從つて是非の議論は悠々と鳴りをひそめてゐるてその決意の強さを物語るはあるまいかと見られて居る

印度側態度强硬
成否は豫斷出來ぬ
四日開催の日印會商

【デリー四日發國通】日印本會議は愈々本日となり印度側が急に念を入れて練つた結果出來上つた回答が愈々提出されることになつたが、既に大綱は決し殘されてゐる問題は品種別に對する一割融通問題と爲替暴落對策問題であるが、我が代表部の態度は既に決して居り、日本案をそのまゝ受諾するか或は實質的に修正を加へることなくたゞ形式的變更を加へたものであれば日印會商は茲に目出度く成立するであらうが若しそれが實質において變更せんとするものであれば我が代表部としては最早考慮の餘地なく、之を本省に移し最後の裁斷を待つのみである、一方印度側より傳へらるゝところに依れば融通問題に關して印度は若干の讓步をなすとのことであるが、その程度が如何なるものであるかは判明せず、印度側の態度も頗る强硬で右讓步を以て最後のものとなし單に諾否を要求するだらうといはれてゐる、尙政廳側では日本が更に合理的態度に出づるものと期待し會商の前途を樂觀してゐるが而も萬一の場合に處する準備は既に遺漏無く整へてあると稱して居り、目下のところ會商の成否は實際に蓋を開けて見なければ判らぬといふ狀態である

歸連後卽時
經過報告
高田商議會頭が

高田大連商議會頭は四日歸連するや直に會議所に於て瓜谷副會頭、櫻内電報料對策實行委員長と會談し電報料問題につき高田會頭より上京運動の經過並に遞信、拓務當局の意向等につき詳細報告、櫻内委員長よりも留守中に於ける運動經過につき報告、今後の對策を協議したが、既に政府でも大連商議の料金引下運動の趣旨を諒とし、その期待に副ふべく目下鋭意料金改正につき具體案を研究しつゝあり大連商議の目的も一部達成されつゝあるに鑑み政府當局の誠意を信賴し當分推移を靜觀することに態度の決定を見た

株金拂込問題
決定して居ない
所要資金は臨機の處置
四日歸連の西田部長語る

來年度豫算問題に關し過般上京關係七省を訪問四日入港のはるぴん丸で歸連した滿洲電信電話會社經理部長西田猪之輔氏は目下種々論議されつゝある同社の拂込み問題に關し船中次の如く語つた

來年度豫算に關しては關係各省を歴訪種々打ち合せをしましたが萬事圓滿にゆきました、社債は發行してもよいが急には行きますまい、何分九月に創立したばかりであり來年三月下旬第一回株主總會を開き、八年度の決算がされる狀態ですから悶分おそいが仕方がありますまい、來年度事業資金は株の拂込みを徵收するか單なる借入によるか研究してゐるが、最後的決定はしてゐません、各重役と協議の上の話しです、若し三月の株の拂込み迄に必要が起れば獨自の立場で行ふより仕方がないでせう

内地工業界は
一般に非常な景氣
四日歸社の志村常務談

豆信重役會
決算案を協議
配當八分に決定

大連取引所信託會社では二日同社事務室において重役會を開催、本年下半期の決算について協議するところあり、今期の賣買手數料收入は出來高の減少にも拘らず銀高關係から前期に比して却て三千六百八十七圓の增加を示したが、前期は有價證券賣却による利益金三萬餘圓を計上し得たるに對し今期はこれがなく且つ二十周年記念による特別支出等があつたので當期の株主配當は八厘減の八分に内定した

豆信株主總會
役員も改選

豆信會社では來る二十三日定時株主總會を開催、本年下半期の決算を附議する筈だが、同時に專務田村羊三、取締役村井啓太郎、同福田顯四郎、監査役相生常三郎四氏の任期滿了による改選を行ふ筈である

大連商議役員會

大連商工會議所では來る六日午後三時半より役員會を開催し高田會頭より上京運動經過につき報告することになつた

高に於て三千二十車の減少となつてゐる、從つて豆信の銀手數料に於ては前期の十六萬八千百七十三圓に對し今期は十六萬一千百十四圓で七千五十九圓の減少だが、今期は銀高の關係からこれを金圓に換算すると十七萬六千百十一圓となり、前期の金換算十七萬二千四百二十八圓に比し三千六百八十七圓の增加となつてゐる

過去半歳間
特產出來高
前年對目立つて減少

篠嶋嘉郎氏離連

築島氏歸連

田村專務出張

特產
貨物旺盛で
大豆軟調

市況(四日)

市場電報(四日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一六片六分九
同　先物	一六片八分五
紐育銀塊	四三仙七分三
孟買銀塊	六六留比二六分七
スチール	四四弗八分三
アナコンダ	一五弗〇分三
英米爲替	五弗一七仙〇分〇
米日爲替	三〇弗八七仙
米支爲替	三二弗三二仙

神戸日米

第一回	三〇弗四分五
第二回	三〇弗四分五
第三回	三〇弗四分三

棉花 ●米棉

現物	一〇仙一五
十二月	九仙九〇
一月	九仙九六
三月	一〇仙〇九
五月	一〇仙二〇
七月	一〇仙三一
十月	一〇仙三五

大阪株式
東京株式
大阪期米
神戸期米
東京期米
大阪綿糸
大阪棉花
横濱生糸
印度麻袋

株式
東新寄り堅し
當市強保合

上海爲替情報

爲替相場
手形交換高
上海標金
鮮銀
滿鐵株(保合)
奧地相場
錢鈔
銭鈔
海外高手ら
鈔票軟弱

商品
麻袋强保合
綿糸續落

各地特產發送高

社說　廣田外交の伸展を望む

廣田外相は就任當時から我外交打開の定策を有せる如く思はれた。それはその平生の言行を見聞し、その性格を知るものゝ一般に期待する所であつた。殊にその就任に際して、我外交は今日決して難局ではない。多少の難問あるは興國の現象として當然であると喝破したのによりてもその抱負を知る可く、一般國民をして頗る力強く感ぜしめた。實際就任匆々、陸海軍大臣大藏大臣と交膝懇談して、此等各省と外交との聯繫を密切ならしめんと謀り、その着眼點の適切なるを示した。それが五省會議の動機ともなつた。五省會議は纏つた具體案を得なかつた爲めに、豫算閣議に紛議を招いたが、此の會議に於ける各相の意見交換によりて、國策の進捗を助けたことはいふまでもない。

◇

豫算閣議はすでに事無きを得、內閣も安全になつたから、各省夫々省務に力を入れることゝなつたが、廣田外相は玆に愈その抱懷せる政策を實現する段取りになつた。外交の最重要はいふまでもなく滿洲國を挾む對支外交であるが、次いでは同じく滿洲國を挾む對露外交である。而して此の兩重大外交に次ぐ大の關係あるものとして、當面問題として重要なるを第一に米外交となし、第二に對英外交となす。對支對露の外交は最も大切であるが、此の二國共に力を缺き、他國の勢力に影響さるゝ所が多い。故に重大でありながら、日本としては此の二國に對する直接外交は左樣重大ならざる觀を呈し、此の二國に最も多くの影響を與ふる對英、對米外交が最も重要視されねばならぬことになる。故に內實は對支、對露であつても、實際に向ふ所は對米、對英でなくてはならぬ。對支對露が主で、對米對英が從であるが、實際活動の方面からは對米對英が主で對支對露が從となる。しかも對米對英の外交には對支對露の意味の外に、英米それ自身に對する外交も固より重要性がある。此處に頗ぶる複雜な關係を生ずる。

◇

從來の我外交が、動もすれば、此の事情を透察せずして對支對露外交を輕視し、專ら對米對英を重んじた傾きなしとせぬ。廣田外相は、此の點に於て明確な認識を持つ樣である。然り而して從來の外交が對米對英を重んじたのみならず、更に謬りを重ねたのは、徒らに協調追從に流れて自主外交の實を示さなかつた點にある。これは我外務省が明治時代に條約改正の大事業の爲めに、すべてを犧牲にした傳統的政策から來るので、その恐白感、重白觀は實に骨肓に入りたりといふべきであつた。此の事は、外間にて常に指摘されたばかりでなく、外務省內でも少壯外交官の常に切齒する所であつた。此の少壯外交官の意見が漸次省內に有力になり、時に波瀾を起したが、之れを最も明白に表示したのは國際聯盟脫退であつた。若し荒木陸相が少壯陸軍將校の意向を代表し、時に之れに擁立されたと見られるとすれば、廣田外相は同樣な意味に於て、外務省の少壯派の意向を代表するものである。その主旨と爲す所は專ら追從消極の意識を清算して自主積極に動きかけることである。此の事は內田外相時代に省內に瀰漫した空氣であつたのを、廣田外相に至つて之れを實行する機運に向つて來たのだ。固よりそれが廣田氏のかねての抱負であつて、その手腕と性格とによりてその成功を一般に期待されるのである。

◇

されば外相就任後着々此の方針によりて省內及び遣外人事の整理を行ひ、歐米局を二局に分割して事務を整理し、陸海藏各省と意思疏通を謀り、支那通の外交官を漫遊せしめてその事情に通ぜしめる。又別に大[illegible]の外に、米、英、支、露等に特別使命を有する中官半民的[illegible]を派遣せんとする。更に又一九三五年に備ふるために、米[illegible]個別的豫備會商を開かんと[illegible]尙對外貿易發展に應ずる施[illegible]各國との關稅關係調節方策にも怠らぬ。唯財政關係上、新施設の費用が多く否認されて氣の毒であるが、あるだけの費用で出來るだけの事をやる外相の覺悟は十分に認められる。吾人はその抱負の着々伸展せんことを祈るものである。

改組立案の基調は徹底滿鐵中心主義

若干の論難は覺悟

滿鐵改組社員會案の檢討（下）

社員會案は滿洲の經濟開發の根幹となるべき二つの機關を設けてゐる、その一は日滿經濟委員會でその二は首腦會社だ、前者は日滿兩國々家權力を一致して發動せしむべき機關、後者は經濟實力を有して統制の實施に當る會社で、かく二つの機關を並行せしめたのは社員會案の規範するごとき統制政策を實施するには現狀においては國家權力と經濟的實力との兩者が並行する必要ありと見たからである

◇

日滿經濟委員會は日本側の關東軍司令官、參謀長、滿鐵總裁、滿洲國側の總務廳長、實業部總長、交通部總長の六委員をもつて構成するもので、この委員會で決定した政策は日滿兩國ともに實行することを約することゝして居る、かゝる誓約を日滿兩國になさしむることが法理的に可能であるか否かは疑問だが、實際問題としてはかゝる最高委員會が出來ればその決議は日滿兩國とも十二分に敬意を拂ふであらう、たゞこの最高經濟委員會が機能を發揮するためには有能なスタッフが必要であり、軍の幕僚を中心としたブレーン・トラストが自然に發生する可能性もほの見える

◇

經濟開發の實行機關として首腦會社を必要とする所以について縷說した社員會案は進んで「滿鐵を首腦會社とすべし」と斷案して滿鐵中心主義の旗幟を鮮明にしてゐるその理由は滿鐵は信用力、事業統制力および智力を兼ね有し、首腦會社としての十分の資格を保有してゐるからであるといふのである特務部原案と雖も滿鐵がかゝる三つの力を有することは認めるが、その內の事業統制力だけは他の二つの力よりは劣つて居り今後は一層劣らんとして居ると見て統制力の強盛な經濟參謀部によつて代行せしめんとしたのである、統制力を失へば信用力も智力も自ら消失するからあくまで統制力を保持して首腦會社たる實を發揮せんとするのが社員會の主張だ

◇

滿鐵が滿洲の經濟開發の中心實行機關たることを確保すればそれから先は滿洲の新情勢に滿鐵を適應せしむるだけの事だとして社員會案は相當精密に滿鐵更生策を描いてゐる、しかしこの滿鐵自體の更生策こそ社員內部に意見の扞格したところでありそれだけに最も興味のある點だ日滿經濟委員會のごときは極めて重大な提議のやうだが、その實特別委員會の劈頭に於いて全委員ほとんど申合せたやうにいひ出して忽ち決定したと傳へられるが、滿鐵自體の問題となるとさうは行かなかつた

◇

第一に滿鐵事業の修正としては地方部と商事部の分離および傍系會社の整理を主張してゐる、この內でも地方行政の返還は實行可能なる時まで待てとあるからまた相當時日があり、傍系會社の整理は滿鐵自體の既定方針だから結局商事部の販賣會社化だけが今次の改組騷ぎによつて滿鐵から卽時に離れる箇所だといふことになる、否、社員會案は更に步を進めて北鮮線の撫下げと新設さるべき滿洲炭礦會社の經營の委託を受くべきことを主張して居るから若し社員會案が實現するとせば、これこそ右から見ても左から見ても、眞正々銘の「滿鐵の擴大强化」だ、うつかり土俵を割らうとした滿鐵を逆に土俵の眞ン中へ盛り返して、更に勝味の多い角力をとらうといふのだから、流石社員會は元氣なものである

◇

內部組織の革新について注目すべきものが三つある、第一は經濟計畫局の新設であり、第二は鐵道經營の合理化であり、第三は常任監事制の提唱だ、經濟計畫局は現在の經調、計畫部、資料、監理、商工、農務の各課を綜合した一大調査立案機關で、この意見は昨年冬の職制改正の際にも出て實現しなかつたものだ、鐵道經營の合理化は社內各部の劃一制打破と共に鐵道部員の主張だつたからそれがこの機會に明文化したものであらう、常任監事制も社員會內に久しく唱道されたものだが、今次の案の中では「社員の推薦により」と銘打つて居ることは最も注意すべき點である

◇

要するに社員會案は徹底した滿鐵中心主義によつてそこからあらゆる改革を出發させて居るから、反對の側に立つ人から强烈な論難が豫期される、社員會の一部で「靜觀」は暫時で今後の「押し」こそ最も肝要だといつてゐるのはそのためである（一記者）

滿鐵改組案 精査委員會附議

極秘裡に成案を急ぐ

【新京電話】四日午前滿鐵改組に對する滿鐵案を菱刈軍司令官に提示した八田滿鐵副總裁及び十河理事は小磯參謀長と協議後午後より特務部會議室に於て開催された滿鐵改組精査委員會に列席し精査委員會の質疑に應答する所あつた同委員會は小磯參謀長を委員長に岡村副長を次席とし關東軍より八名滿洲國より二名合計十名であるが同委員會は少くとも十餘日を要するものと見られてゐるなほ右委員會には中央より秋永少佐平井一等主計が今明日中に新京着參加する筈である、因に八田副總裁、十河理事など滿鐵首腦者は一切面會を避け且つ關東軍精査委員も同樣內容を極秘としてゐる、同九時散會

石田侍從武官

【新京電話】熱河方面に出動の皇軍將士に對し聖旨令旨を傳達の爲赴熱中である石田侍從武官に隨行中の關東軍司令部第四課長秋山中佐は四日朝歸京した、なほ石田侍從武官は五日午前七時飛行機にて新京着の豫定である

改組案の前途

【新京電話】滿鐵改組案は四日午後より關東軍特務部會議案において精査委員會に附議されたが滿鐵改組は滿洲事變につゞき滿洲國の建國後事變及び建國を意義あらしめるため當然實現する運命にあつたもので關東軍及び滿鐵では最高案の決定後滿鐵のエキスパートの手により改組より來る收支その他數字的にわたる合理的細目案を練つた大册のものだが在滿邦人を初め日本の國策に最も適合したものとすべく更に精査委員會によつて努力されてゐる委員會の協議は勿論至極圓滿な過程をたどつてゐるが一九三六年の危機に直面してゐる際とて同改組案が全國的に支持される事を各方面とも强調してゐる

今日は說明のみ これから本腰だ

八田副總裁は語る

【新京四日發國通】十二時間に亘る協議を終へヤマトホテルに引上げた八田副總裁は直に電話で當日の結果を詳細に大連本社に報告後「何も話す事はないよ」と前提して左の如く語る

本日は關係會社の現況並に今後出來る會社に關する色々の資料を軍に手交し詳細數字的の說明をなしただけだ、その說明もまだすまないから、今後も引續き說明し軍の方で研究された上更に軍の話をお伺ひする筈だ、今日は菱刈軍司令官も來られ小磯參謀長、岡村副長、原田第三課長、沼田中佐、東福主計、皆熱心に說明を聽取された、軍首腦部との會見はまだ數日續くだらう、從つて自分等はなほ當分滯在する筈だ

出身を鼻にかけせり合ふ警官

"關東廳"と"外務省"對立

【新京電話】滿洲國では國內治安確立のため本年十月以來關東廳及び外務省の優秀警察官を選拔し警務指導官に招聘して各地警察機關に配置し滿洲國の警務の充實向上を圖りつゝあるが聞く所によれば彼等警務指導官の間には關東廳出身と外務省出身との兩派に分離して動もすれば相互間に意思の疏通を缺き兩者相反目する傾向がある模樣であるが右は日滿協助の根本方針を忘却した謬見に囚はれたもので苟くも滿洲國警察官指導の重任に當るべき者の採るべき途に非ずとなし中央警務司當局ではこれが眞相調査を行ひ右が事實なりとせばその謬見を指摘し將來は縣參事官の監督下にあつて善處せしむべく目下根本對策を考究中である

吉省治安維持確保會議

【吉林四日發國通】吉林省においては大掃匪工作後の治安維持機關の擴充、整備機關の整備を圖るべく過般治安維持委員會を開催して審議するところあつたが、更に吉林地區においては來る十一日省城に各縣參事官警務指導官を招集し治安維持確保策を審議することゝなつた、なほ其他の地區においても順次この種の會議が開催される筈であり、斯くて吉林全省の治安は益々確保されるに至るべしと觀らる

柔道を敎へる

講習濟の上各地配置

【吉林四日發國通】吉林省公署警務廳は管下警官に柔道を敎授して旣にその第一回講習警官を各縣に配置したが久保敎官は語る

滿人警官に柔道を正式敎授したのはこれが嚆矢である、吉林省警務廳の大英斷として多大の期待と興味がかけられてゐる模樣であるが柔道の基礎觀念に乏しい滿人に而も四月と云ふ短日月に一通りの業を仕込んだので隨分骨が折れた、その割合に皆熱心に修得して地方警察に行つたので犯人逮捕上效果あると共に日本武術の精華たる柔道の普及に努め吉林省の地方壯丁間に柔道熱が盛んになるだらうと期待してゐる

農村振興會

磐石へ設置計畫

【吉林四日發國通】吉林省中最も匪害に苦惱する吉海沿線五縣の農民及び地主の大半は耕地を棄てゝ省城其他の安全地帶に避難したゝめに耕地の荒蕪、農村の疲弊其の極に達してゐるので吉林協和會ではこれが打開策を考究適切の良法を樹立し農村復活を圖るべく全滿に魁けて匪害の中心地磐石に農村振興會なるものを設立したが、農村復活の最大使命は農村唯一の金融供給者たる地主の歸農と農耕資金の潤澤化にありとして近く各地區代表は大擧して省城に押し掛け省公署に陳情する模樣である

指紋法

【奉天電話】滿洲國では警務行政の刷新と鑑識科の充實により討匪後における地方治安の確立を計るべく着々と準備を進められ旣に過般來各省方面指導には警察行政指導官を派しその第一步に入つたが、鑑識科は新京警務司において現在指紋法規を成案中で本月中旬までには正式に發令される筈であるが、指紋法施行と同時に各省で直に着手する筈で現にこれが準備を進めてゐる、新たに選ばれた滿洲國鑑識官もいよ〳〵明年より正式に活動を開始する筈で奉天省警務廳では目下各縣より選拔されて來廳中の幹部警察官にも新指紋法につき講習を行つてをり、奉天省警備司令部では旣に指紋採集を執行非常な好成績を收めてゐる、なほ鑑識科に備へる犯人並に犯跡現場寫眞は經費等の關係から明年三四月頃から實施される筈である

貴院側の意向

矯角殺牛の愚を戒しむ

【東京四日發國通】滿鐵改組問題に關する貴院側の意向を綜合すると大體次の如し

滿鐵改組に關する現地案は近く中央に具申され中央の重大問題化せんとする模樣であるが貴院としては六十四議會に於て滿鐵**八億增資案**を解決するに際し今回の增資に伴ふ新計畫の遂行に關し最善の方策を講ぜしむるため政府は一面同社に對し煩瑣の手續を省き他面その業務の放漫に流るゝを防ぐやう公正なる指導監督の方法を遵守すべしとの希望決議を附したほどでこの精神は改組問題について同樣敷衍され得るもので從來の滿鐵そのものゝ組織內容について滿足してゐるものでない、殊に最近の滿鐵の使命は事件前の立場と大なる相違を有するので隣邦滿洲國の**經濟工作上**或は日滿統制經濟上その使命は重大化したのであるから現下の時勢に適應した組織內容の變革は必要と考へる併し滿鐵には滿鐵自身の歷史的立場があることを故之を無視して大なる改革を斷行する時は却つて角を矯めて牛を殺すの愚を演ずることゝなりはしまいか、何れにするも案の內容が判明せぬので適確な批評も出來兼ねるが國家百年の大計のため關係各省の**愼重な審議**が望ましい殊に拓務省が貴院の希望決議に對し何等の方法を樹てず徒に立案した勅任監理官制度も削減に遭ふ等貴院の趣旨に反しその無力さ怠慢は沙汰の限りである

滿鐵株主の利益 充分に尊重する

軍、滿鐵の意見一致す

【新京四日發國通】軍部と滿鐵首腦者とは、滿鐵改組の實行細目案に干する計數的資料を中心に座談的に意見の交換をなしたが、本日の會議に於ては滿鐵側が最も懸念してゐると傳へられる改組後に於ける現滿鐵株主の利益問題に關しては、これを尊重するといふ軍部滿鐵雙方の意見完全に一致を見たといはれ、而してこれが解決法等はその他の問題と共に引續き協議される模樣である

世上流布の軍部案 臆測多し

【新京四日發國通】今日迄世上傳へられてゐる軍部の滿鐵改組案の內容なるものには多分の臆測が加味せられ、眞相にふれてゐる所が少い模樣である

印度側二個の修正案提示

四日の日印會商にて

【デリー四日發國通】本日の日印會商で印度政廳は最終的爭點となつてゐる綿布品種別輸入割當量につき更に選擇的な二箇の修正案を提示したが右內容左の通り

▲第一案　品種別割當比率を左の如く決定す（新提案）生地綿布四一%、綠付生地一五%、晒一二%、其他三二%

▲第二案　各品種別割當量を從前の儘とし日本代表部の主張する綿布輸入總量の一割卽ち四千萬碼の融通性を承認するが一品種の融通量は總量の四步卽ち千六百萬碼を超えざる事を條件とする卽ち融通量を一品種のみに適用する事を阻止し融通量四千萬碼を各品種に分配する事が要件だ

コムミユニケ

【デリー四日發國通】本日の會議後左のコムミユニケが發表された日印兩國代表は四日午前更に會商を遂げた、右會商に於て印度代表は前回會商に於て日本代表部の提出した提案に對し詳細なる回答を提示した、日本代表部は右回答に就き更に本國政府と協議する必要があるべき旨を言明した

八相　投書歡迎（五十行以內　中傷はさらす）

古本古玩具　心配生

◇宅の子供（一年生）が學校から持つて歸つたプリントに左の記事があります。

「おうちに讀み古した本、雜誌等がありましたら、又しまひ込んである「おもちや」がありましたら、敎室へご寄附下さいませ、私共の本棚、私共のおもちや店を作りたいと思ひます、どうぞよろしくお願ひいたします」

◇私の宅には繪本も玩具もあります、寄附する事は易い事です、しかしこれは考へものです、抵抗力の弱い、感受性の强い兒童等にとつては之れが爲めに直ぐに色々な病氣を貰つて歸つて來る事になりませう。

◇兒童等の中には現在病氣加療中の者もゐませうし、今病氣でなくても病氣の時にお相手を務めた本や玩具もあらうと思はれます、かゝる種類の本や玩具が各所から集まつたら、全く危險千萬な事です。

◇同じプリントに「感冒がポツポツ出ましたから御注意下さいまし」と御親切に書いてありますが矛盾した話です、感冒位ならまだしも、滿洲にはもつと恐ろしい病氣が年中ひつきりなしに有ります。

◇殊に老虎灘方面は大連でもこの種傳染病の多い區域と聞いてゐます、それらの事を考へ合はせますと學校にやるのが心配でなりません、親達からよく耳にする「子供を學校にやると色々な病氣を貰ひますよ」とこれは全く右の樣な事柄が主なる原因をなしてゐると思はれます。

◇どうかこの企てを中止して下さるか、新品をまとめて揃へて頂くか、消毒法でも攻究して下さるか、なんとかして安心出來る方法で御導き下さい。

關東廳辭令（四日）

敍從七位　關東廳法院通譯生　荒船　清一
普蘭店民政署警務課長を命す　關東廳警部　井上　定弘
普蘭店民政署警務課長を免す　同　平光　治二
任關東廳觀測所技手　今村　章

たこま丸　五日午後零時三十分大連港外着豫定

人事

▲仙波久良氏（代議士）三日午後七時三十分着はとにてヤマトホテル投宿 ▲和田駿氏（金福鐵路副[illegible]）[illegible]日來連、約一週間滯連の由 ▲千田嘉平氏（貴族院議員）[illegible]出帆うらる丸にて離連 ▲渡部重吉氏（大阪商船[illegible]長）同大阪へ ▲原田猪八郎氏（原田組[illegible]）同大阪へ ▲篠崎嘉郎氏（新任日滿[illegible]幹事）同上上京 ▲松下元氏（練習艦隊司令官中將）幕僚及淺間、[illegible]同道四日午後四時二十[illegible]にて新京へ ▲御厨信市氏（關東廳外[illegible]理）同午前七時四十分[illegible]て歸連

大觀小觀

[illegible]

市況（四日）

特產　邦商の賣に大豆續落

後場大豆は邦商の賣りに續落を辿り豆粕も相伴つて弱保合を示し豆油は邦商の賣物ありて軟調を呈し高粱は買氣なく軟弱を辿つた

◇定期後場（銀建）

▲大豆（續落）單位厘　[illegible]

▲豆粕（弱保合）單位厘　[illegible]

▲豆油（軟調）單位錢　[illegible]

▲高粱（軟調）單位厘　[illegible]

◇現物後場（銀建）　[illegible]

錢鈔　材料薄で保合閑散

[illegible]

株式　東新變らず當市保合

[illegible]

商品　綿糸麻袋弱保合

[illegible]

奧地市況

[illegible]

市場電報

神戶特產　[illegible]

東京株式　[illegible]

大阪株式　[illegible]

東京期米　[illegible]

大阪期米　[illegible]

神戶期米　[illegible]

大阪綿糸　[illegible]

橫濱生糸　[illegible]

家庭

わづかの隙を覗ふ惡の華
盜難・家庭慘劇・桃色事件
歲晚・年頭の主婦心得帖

師走といへば何となしに氣忙しい時です。年越しの準備、年内のしめくゝり、來年の豫算を立てるなど主婦の生活も隨分多忙です。家庭の消費方面から育兒、養老、子供の教育、家内の整理、召使の指圖など、ほとんど家庭生活の大半の責任を負ふ主婦ですから、よほどしつかりと覺悟をきめて不取締の汚名を着ぬやうに……有閑マダム云々の聲の高い時、世のすべての主婦方への希望です。

年も　おしつまつて激増する盜難も主婦の心掛次第で大抵未然に防ぐとが出來ます。夜間や外出時の戸締りは勿論、晝間も玄關や裏口に注意を怠らず、出入りの者や行商人には特に氣をつけねばなりません、寒いから面倒くさいからと顏も見せないで奧から大聲で應答するなど好んで災難を招くやうなものです

召使　の使ひ方も主婦の手腕の一つです、いや／＼乍ら働くのでなくよろこんで主家のために自發的に働くやう、それには主婦としての威嚴と愛とがなくてはなりません、殊に支那人ボーイなどはやかましすぎると反感を持ちますし、甘やかしたり馴れすぎたりするとそれに乘じてよくないことをしますから餘程手心が要ります。

先日　の男女學生の桃色事件も責任の大半は母親にあるといへませう、とかく父親は外に出て子女の教育をかへりみる餘裕が尠いのですから母親が充分監督する必要があります教育の場所は學校ばかりでなく、社會や家庭の感化も學校教育に劣らぬ重大性を持つてゐますから子女の日常の起居動作、遊ぶ場所、友達、遊び方等にも絶えず細心の注意が必要です、世に親馬鹿といふ言葉がありますが

親は　兎角自分の子を信じ過ぎ自由を與へすぎるきらひがあります、やがてクリスマスやお正月と男女打集うて遊ぶ機會も多いことでせうが、ちよつとした油斷から大切な子女の將來をあやまるやうなことのないやう、わざはひは何時もわづかの隙から忍び込むものであることを記憶して下さい。（寺田大連警察署長談）

オールドパー　スコツチ　ウヰスキー　年古りにし　宅の店

文化の恩澤に幸福な部落
天主教の小八家子
日本メソヂスト新京駐在傳道師　平林廣人氏の話

固い信仰の力によつて百餘年を平和な營みに終て僻地にありながら今滿鐵一に高い文化の恩澤に浴してゐる部落が國都新京の近くの小八家子にあることが先頃軍部、民政部、教會傳道師等の一行の視察によつて明らかとなりましたが、その一行の一人日本メソヂスト教會新京駐在傳道師平林廣人氏のお話をお傳へしませう。

小八家子は　新京の西北方農安へ行く途中、小合隆部落の西方十二キロ、新京を距ること三十キロばかりの所にあり、今から百五、六年前ローマ法王から天主教傳道の命を受けた一佛宣教師が蒙古を經て陸路辛苦慘憺の末辿りついた場所で滿洲最初の天主教の開教地です。その當時は僅かに八戸の家があつた文字通りの小八家子部落でしたが天主教に歸依する人々が四圍から集まり今では戸數二百、人口二千を數へるに至つてゐます。部落は稍不規則な楕圓形をなし周圍には原始的な土壕を圍らしてゐるのですが、所々に外敵防禦の銃眼をもつた構が設けられてゐます。この部落には佛宣教師を神父とする天主教會があつてこの建物は八十尺もある二つの尖塔のある奉天の天主教會にも匹敵する程の立派なもので、作るのに五萬圓の費用と三年の日月を要しました、この二つの塔は三里程の所からも見えるのです。この教會に附屬して宣教師の住宅、男女別になつた公立小學校、女子修道院の建物がありますが、これ等の建物だけは小規模とは云へ發動機によつて電氣を起し使用してゐるのは驚くではありませんか、部落の人々は全部この教會の信徒のみで一樣に未だかつて外敵の侮りや侵入を受けたことがないと云つてゐます。そしてこれは部落の中央に建てられた大きな十字架の守護によると固く信じてゐるのです。外敵に對する防禦用に立派に裝甲された機關銃を備へた一臺のトラックを持つてゐますが今は部落民が敵賣に村から外に行く場合に用ひてゐます、部落民は農業を業とし主として高粱、大豆、粟を作り耕地は千五百天地程を持つてゐます。常食としては粟を用ひ鷄、豚等を多く食用にしてゐますが、料理法は普通の支那人のそれと異り支那料理と西洋料理を折衷した榮養の高いものを攝り、その清潔なことは比較になりません、室内も綺麗な異にして蠟燭を立て、額、その外の調度の工合は恰もスキス、ドイツ邊りの中流農家に見られるものと同樣の感がして頗る文化的な生活を營んでゐるのです、部落民の教養もよく普及し男女共に文字を知り青年は誰もが日本の補習學校卒業程度の應徐をする程です、しかも道德的には甚だ進み固く一夫一婦制度を守り常にその修養に努めてゐる等は他の部落に見られない所です、滿洲國建國後は特に日本に對する研究心が進み

全村唯一の　日本人拓大出身の竹村一郎氏が去る九月教會構内の一部に日本語學校を開設してからは部落民が擧つて熱心にこれを學び視察團一行を門扉まで迎へた人々が「今日は、よくいらつしやいました」と日本語を使つてゐたのには驚かされたさうです。彼等は今や王道樂土の國滿洲國の建設によつて外敵の脅威から解放されたことを聞き今後は一層文化的施設の向上に努力出來るとて非常な喜びを以つて滿洲國を迎へてゐるのです。

一九三四年の貴女の訪問服
俄然古典趣味の氾濫
▼▼…ても・現代女性はお事多い…▲▲

▼…いぬ年　の芽出たい初春を迎へやうとして、目もあやなお正月衣裳の數々が早くもショーウインドを明るい正月色にそめ出しました。尖端へ尖端へと走つてゐた訪問服も一九三三年を境に俄然バツクして今度は全く古典趣味の氾濫です。めざましいのは御所解模樣の復活で、今まで古い昔の繪卷物や歌舞伎の舞臺位でしか見なかつたあのあでやかな四季折々の花を散らした御所解の模樣が、今大膽に昭和の若奧樣やお孃樣方の訪問服着くは

▼…社交服　に應用されてゐます。色の調子も今までの流行色とはおよそ緣の遠い昔ながらの華やかな中にも錆をふくんだもの、模樣はにぎやかな總模樣に昔風のわひや絞りをとり入れちよつと花嫁のうちかけとでもいひさうな豪奢さです。從つて袖も普通の留袖ではたよりないし、かといつて振袖では仰々し過ぎるといふので二尺五寸の中振袖といふのが今度新しく生れ出たわけです

▼…中年の　奧樣向としては矢張り從來の裾から肩あたりに模樣をおいた訪問服ですが、模樣の位置もずつとフリーになり前後の模樣も大分上つて來たやうです。地色はさすがに初春の氣分で幾分明るいオールドゴールドより…

時代小豆、プラチナ鼠といつた系統の淡色に變つて來てゐます

▼…この傾　向は着尺地にも同樣で友禪縮緬でもモダンな柄行の復活も劃期的な傾向です。絞り着尺の…訪問着や着尺が斯うですから帶の古いお櫃の中からでもとり出したやうな古色蒼然たる中に僅かに時代のいぶきを嗅ぐ程度で、古い地色に大きく松竹梅や椿、鶴などを表した織帶や總刺繡の華やかさが好まれ、中年向には白つぽい地色に大きく…古代布たはさ合せた布ばさ、朧縮緬、縮緬といつたやうなこく澁つた澁いものが迎へられてゐます（三越調べ）

家庭顧問

肛門の周圍が刺す樣に痛む
【問】　一箇月前淋病に感染しその頃から肛門の周圍に痛痒を訴へ始めました。それ以來便所に行けば何時も大便が出る樣な氣持がしますがリキミが來ても排便はありません。平常は少し鈍痛を覺える位ですが時々針で刺す樣な痛みを覺えたり出血したりする事があります。痔疾でせうか、それとも淋病のせいでせうか。恥しくて病院にも行きかねてをりますが適當な治療法御教示下さいませ（惱める女）

早く診察しておもらひなさい
【答】　淋菌が肛門の周圍から肛門を侵したものと思ひます。恥しいなど云つてゐるうちに手後れになります。淋疾も肛門も一日も早くそれ／＼專門醫に就いて診療をお受けなさい。淋疾は專門家でも中々治療に困難する位で素人療治は絶對に危險です。（辻慶太郎）

ほろせが出來て困つてゐる
【問】　本年二十五歲の青年ですが、一月前食物の關係からか手足や體に赤いほろせが出來て痒くてたまりません、醫者に診て戴きましたところ腸が弱つてゐるとの事でありました、下劑をかけ注射をして戴きましたところ翌日からすつかりよくなりましたが一週間程經ちましたら又できました、直に注射を一週間ばかり續けました、食物は野菜ばかりとつてゐますがなか／＼治りません、一ケ月經つた今日でも未だよくなりません、このまゝにしておいて自然に治りませうか？よい家庭療法はありませんでせうか（田中生）

蕁麻疹ではないかと思ひますが
【答】　蕁麻疹のやうに思はれます、蕁麻疹の原因には色々ありますのでその原因を除く事が必要です、特異質（食物に對する）の形成によつて又體質の變化によつて發生するものなど急に治らなくとも原因を考へて、便通をよくし適度の運動を規則正しく守つて食物の選擇を考慮し食べ馴れないものを攝らぬ樣にし胃腸の整調を圖る事が大切です、それでも治らぬ場合は皮膚科の專門醫の診察をうけ原因療法をお奬めいたします（土井三郎）

種痘の跡をなくしたいが
【問】　十七歲の處女、幼少の折の種痘のあとが一錢銅貨大にのこつてゐて洋裝するのに醜くて困つてゐます、あとをなくするやうな方法はございませんまいか（和子）

專門醫の手術で或程度治ります
【答】　醜い瘢痕の整形には切り取つて縫合する法と、他の部分の皮膚を移植する方法がありま す。それは各々その狀態に從つて適用するものですから一應然るべき專門醫に診て貰ふべきです。兎に角貴女の瘢痕も全然見えなくする迄は行かずとも相當綺麗になると思はれます（三浦孚）

日本棋院秋季大手合戰譜（第六局）
先　三段　島村利博
　　初段　瀨川良雄

—【6】—

所要時間累計（白四時四十九分　黑三時卅七分）（制限時間各七時間）

對局者のことば
白　百二十二で百二十三にトルと黑百二十二とアテられ、結局百九に白がツガされるものとして、黑百二十五白百二十四で後手になります
黑　百二十五は省略できません、はぶくと（ヨ十五）のキリをみて白（レ十七）と出られる手があります
白　百三十では普通百三十五にアテ黑百三十四白（ヨ三）とツイ

戰の跡
◇白百二十二とノビて二子にして犧牲を增したのは味ふべきである、これにより白（チ十七）が何時でも利いてゐるのでこの一團は右方との連絡を斷たれても活路を保有してゐる理である
◇白百二十六はこの形に於ける常用の手筋であるがこゝに先鞭する事となつては黑不利の形勢にあるを否定し得まい、なほ百二十六に先だつて黑からこの隅に補ふには矢張り百二十七を本手とする、百二十七でなく百三十七にトンで大きく取らうとすると白百二十六とハネコム味の外に百三十と單にハサミツケる手段などもある事を附記しておく
◇白百四十八は手順、この手で單に百五十にカカヘれば黑は百四十八と眼を持つて置くのである
白　百四十四の手で百四十六に出で黑百四十七、白百四十九、黑ツギ白（ツ五）と三子を取ることはできますけれど八の一子をウチヌカれるのがひどすぎます
黑　百四十九の手で（ツ十一）にカカヘ白百四十九をゆるして七以下の三子を取られるのは、今度は白八の一子をウチヌイてゐないから前項と同一の談でありません
白　…で六十五以下の一團は黑がなく、六十五以下の一團はもちろんしつかりしてゐるのでつまりません、以下百五十まで外部を塗りつける方針に出たのは相當有力だと思つてゐました

ラヂオ RADIO

大連 JQAK　十二月五日
▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前七時　ラヂオ體操第一
▲午前十一時　相場（錢鈔、特產株式、各地相場）
▲正午　時報
▲午後零時五分　相場（錢鈔、特產、株式、各地相場）ニュース
▲午後三時三十分　相場（錢鈔、特產、株式、各地相場）ニュース
▲午後六時　ニュース、職業紹介事項
　海・軍・の・夕
▲午後六時十分　講演「艦隊任務について」練習艦隊海軍中佐多田武雄
▲午後六時三十分　吹奏樂（協和會館より中繼）練習艦隊軍樂隊指揮樂長高村吉一（一）序樂「詩人と農夫」ヅッペ作（二）圓舞曲「金と銀」レハール作（三）綜合曲「海上の生活」ピンディング作（四）行進曲「海の守」江口夜詩作（五）英雄的狂奏曲「獅子の寢覺め」コントスキー作（六）「スペインセレナーデ」ラマノラ・アイレンデルグ作（七）拔萃曲「金髮の少女」プチニー作（八）マーチ「軍艦マーチ、海行かば」君ケ代合唱
▲時報ニュース氣象通報

東京 JOAK
▲午後五時（子供の時間）ピアノオルガン伴奏（ジエームスダン）（一）ピアノ協奏曲、伴澄子、二短調一（第三樂章）モッアルト作曲（二）ピアノ協奏曲、宮原淳子、變ホ長調（第一樂章）モーツアルト作曲▲午後五時二十分コドモの新聞關屋五十二▲午後五時二十五分講演「本年の科學界展望」理學博士石原純▲午後五時五十五分カレント・トピックス（ハロルド・バーマー）▲午後六時ニュース▲午後六時三十分講演（青山會館より中繼）「忠勇顯彰會と日本精神」德富猪一郎▲午後七時俚謠（一）根知の唄、唄（伊藤勝子）三味線（花の家千鳥）尺八（小金井正童）太鼓（伊藤東水）（二）山家の子守唄尺八獨奏（小金井靜童）（三）糸魚川、唄（伊藤東水）三味線（花の家千鳥）尺八（小金井正童）太鼓（伊藤勝子）（四）佐渡おけさ、唄（伊藤東水）三味線（小金井千代子）橫笛（小金井靜童）太鼓（永井殘月）▲午後七時二十分一中節「廓の壽」淨瑠璃（都一梅）三味線（都一花）淨瑠璃（都一千惠）上調子（都一以奈）▲舞臺劇假名手本忠臣藏（解說並放送指揮、岡鬼太郎）場景、大序、鶴ケ岡八幡宮社頭の場（配役）足利直義公（澤村田之助）高武藏守師直（大谷友右衞門）桃井若狹之助安近（市村龜藏）鹽谷判官高定（坂東三津五郎）判官內室顏世（中村福之丞）雜式（坂東鍋三郎）竹本連中太夫（竹本米太夫）三味線（鶴澤琴糸）鳴物連中（杵屋榮藏社中）

本社特選 新棋戰（其二）
平手　先六段△山北孫三郎
　　　六段▲石井秀吉
【圖は三四飛迄の局面】山北氏持駒歩歩歩

▲四一玉　△八七歩
▲八二飛　△二四飛
▲二三歩　△二八飛
▲六二銀　△四八銀
▲五四歩　▲五六歩
▲五三銀　△五七銀
▲七四歩　△六九玉
累計二十九手

土居八段講評　山北君は本局に於ては先盤なれど、歩德の意味に指した爲に手運れを生じ、敵が銀を繰り出して攻勢の意味に來たので、我れ亦銀を利用して受け形の方針の下に五七銀と繰り出したのは至當の對策である。

萩原七段解說　石井氏の四一玉は穩かな順である、此處八八角と交換して、同銀、二八歩同銀、四五角と打つと敵に七七角と打たれて、八八飛成、同角、三四角、一一角成、三三桂の順で、その時八四飛なら二五角でよく、又三六香なら二五歩、同香、二五飛で有利であるが、棋勢が急になるので四一玉と寄つたのである、石井氏の八二飛は至當で、七六飛と指すと、敵に八四飛と廻られ八二歩、二四飛で七六飛の逆襲が不自由になるので八二と引いたのである。

奉天の中等學校 極端な入學難
近年にない就學地獄 殊に悲慘な女生徒

【奉天】當地の人口増加と共に兒童數激増によつて各小學校の學級増加をなし最大收容力以上に收容しても收容し切れぬので明年から新校舍を建設することゝなり小學兒童はこれでどうやら緩和されるであらうが又小學校兒童の激増と共に上級學校に入學志望のものも非常に殖え殊に滿洲國が建設されてから小學校を卒業しただけでは何の仕事をしても不充分であることを痛切に感じ

最近 吾も吾もと上級學校入學を希望し明春小學校を卒業するものは殆ど全部が上級學校に進みたいと熱望してゐる有樣なので奉天で是等志望者を收容すべき學校は中學校と高等女學校それに商業學校の三校しかない、從前に於ても奉中、高女、商業各學校とも奉天の各小學校は勿論沿線各小學校から入學を希望して來る兒童多數あるため百名乃至二百名も篩落される已むなき狀態であつた、明春は更に激増し奉中は五百名

高女 は四百名の志願者あり現在の收容力では奉中は三百名高女は二百五十名しか入學出來ないといふ近年にない地獄を現出するであらうといはれ男子の方は沿線その他の學校にでも受驗すれば又或程度まで入學は出來るが女子にとつては家庭の都合によつて自由に他校に入學出來ず、たゞ唯一の希望としてゐるのは高女だけである、しかしその高女の現狀は前述の如き志望者の過半數は收容されぬ有樣で

滿鐵 當局に於てもその緩和策として學級増加を行ふことゝなつてゐるやうで、若しこの急迫にある高女増築の代りに學級増加をなすとすれば高女は現在三學級以上増級は出來ないし學級増加をなするとすれば元教裏の校舍を使用するが之を利用して二學級を増加すれば百名を收容し得られ幾分緩和は出來てもその教員は高女から中里も隔てる同校舍まで毎時間毎に出かけなければならず生徒の教育上種々不便あるのみか支障を來すこと甚大なるものがある、そこで最も緊急を要することゝして同校の父兄會は勿論市民一同も第二高等女學校の建設を熱望してゐる

滿洲國側で年賀郵便取扱ひ
利用者多數に達せん

【新京】滿洲國政府の年賀郵便特別取扱は日本側郵便局より五日早く來る十五日から開始することに決定したが料金が日本側より至極低廉であるため日滿兩方面から利用されることが非常に多からうと豫想されてゐる、即ち印刷私製ハガキ及び印刷無封書狀は滿洲國内關東州、日本、朝鮮、中國宛のもの國幣一錢同市内五厘で日本側より一錢乃至一錢五厘安となつてゐる、前年度の年賀取扱ひが新京頭道溝局で四十萬通に上つたが本年は日系官吏の増加と日本人側にその制度の徹底したことゝで前年度の倍數にならうと豫想し目下臨時雇ひ十五名を増員諸般の準備を整へてゐる

郵便貯金取扱

【新京】滿洲國交通部に於ては十二月一日より左の郵便局に於て郵政儲金を取扱ふことになつた

▲奉天省 奉天、奉天大西門裡、奉天東塔、營口、安東、錦州、山海關、孫家臺、新民、鐵嶺、遼陽、本溪湖、海龍、西安、西豐、東豐、山城子、千金寨、海城、蓋平、鳳城、公主嶺、四平街、遼陽、洮南、通遼 ▲吉林省 ハルビン、ハルビン道裡、ハルビン道外、ハルビン江沿、ハルビン松浦、新京、新京頭道溝、吉林、龍井村、阿城、張家灣、珠河、扶餘、海林、和龍、琿春、依蘭、一面坡、蛟河、寧安、農安、賓縣、三岔河、石頭城子、双城、下九臺、敦化、汪清、驛道溝（延吉縣）延吉、綏芬河、佳木斯 ▲黑龍江省 チチハル、昂々溪、安達站、海倫、呼蘭、綏化、泰來、甜草崗、北安鎭、克山、泰來鎭、拜泉、大黑河 ▲興安省 海拉爾、滿洲里、博克圖

尚ほ郵政儲金は一人または一團體毎に三千圓迄、又學校公共團體等は四千圓迄預入することを得る、普通貯金の利子は年四分八厘、據置貯金利子は年五分四毛となつてゐる

安東邦人質屋に四人組強盜
主人を斬つて逃走捕る

【安東】一日夕刻六道溝第四區居住の滿人富豪李鳳儀が自宅附近通行中拳銃強盜に襲はれ危く難を逃れた事件あり、寒さに向つて兇賊の横行に不安がられてゐる折柄二日午後八時ごろ同じく六道溝南一條通一丁目の邦人質商渡邊正準氏方の戸を叩くものあり家人は外出中の滿洲人使用人が歸宅したものと思ひ開けると滿人二名が入り來り流質品の自轉車を買ひ度いといふので渡邊氏は安心して商談をしてゐるうち妻女が奧に行つた隙に外を見張つてゐた滿人二人を呼入れた四人組は矢庭に居直り、出刄を揮つて渡邊氏に斬りかゝり内二人は奧に踏込んで逃げる妻女を押へつけて散々に毆打する物音に家人が人殺しと叫んだので賊は一物も取り得ず逃走した

急報に依つて南三條通派出所の巡査二名が驅付け出刄を持つて抵抗する一名を格鬪の上取押へそれを道案内として元寶山麓の賊の棲家を襲ひ三名を一網打盡に逮捕したがこの不敵の一味は李心雲（三四）馬學利（三〇）李希發（三四）許家春（四〇）でこのほか一味を手引した共犯の王延禮（三九）をも取押へ安東署近來の大捕物は全的成功を收めた

なほ被害者渡邊氏は手顎に一ヶ所顎に二ヶ所の重傷を負ひ滿泉堂病院に收容手當中だが全治二週間を要する見込みである

小林伍長戰死

【鐵嶺】鐵嶺守備隊附歩兵伍長小林富男氏は奉山鐵路警備の任にあたつてゐたが去月下旬通信助手として〇〇の大隊本部に服部を命ぜられて赴任し間もなく二十八日興京縣大旺溝嶺南山城子南方十二キロに匪首蘇子餘の率ゆる約三百の優勢なる一團襲來しこれが討伐の爲め中山大尉指揮の下に〇〇名出動し小林伍長も臨時應援として中山部隊に屬して出動激戰の結果完全に潰走せしめたるもこの戰鬪において小林伍長は上腹部に貫通銃創を受け壯烈なる戰死を遂げた、小林伍長は福島縣大沼郡昭和村大字針尻字元町出身にして本籍地には父小林要吉氏始め遺族が居住してゐる

まぶしい陽を受けて 新京にて

八千圓藝妓綾龍に吹く蒙古風は寒し
戀の大村と見すぼらしい姿で施療患者を願ひ出づ

【奉天】「二人ともモヒ中毒にかゝつて苦しんで居ります、しかも治療するお金は一文も持合せて居りません、どうぞ大學病院に施療患者として入院出來る樣にして下さい」と三日朝奉天署保安係に絣の袷に髮を蓬々とのばし蒼白の顏をした青年と赤の毛糸の頭巾を冠り銘仙の袷に羽織も纏はず見すぼらしい姿をして願ひ出た色蒼ざめた女があつた、この女こそ十間房料理店元金龍亭の八千圓藝者として鳴らしてゐた綾龍こと水流綾子（二七）である

彼女はその昔濃艷な容姿に外人ダンスホールで覺えたダンスを以て商賣をそちらに各所に出入りし寄集ふ多數の男を相手に踊り狂ひこの世が歡樂境そのものゝやうにはでな生活を續けその間彼女を中心に戀の葛藤を演ずること何回か、結局某會社奉天支店に勤務の大村次郎（三二）に思ひ想はれて末は夫婦と堅い契りをなしたのであるが多くの滿人を相手にしてゐた彼女はいつしかスッカリモヒ中毒にかゝり夜は踊る晝は施療をなすといつた數奇な運命を辿つてゐたその後大連の某料理店の前借をそのまゝにして青島に走り更に同地から舞戻り身には金釦の學生帽を纏ひ美少年になりすまして市内八幡町某方に同居してゐたこともある、それから今までのことを一切清算し病氣を癒し眞面目に働くと云つて八幡町バーモロッに、帝國館に女給として働いてゐた、一方大村は某將軍の息子で綾龍を身受けして晴れて妻にしたいから送金方を鄕里の親に賴んだが、きゝ入れられる筈もなく別れつけられたしかし二人の戀はこれによつて更に一層しつかりと結びつけられどんなことがあつても別れないと誓つたのである

大村はその會社を棒にふりルンペンとなり市内彌生町八番地の某方に間借りして愛に生きてゐたがそのうち大村もモヒ中毒にかゝり二人とも働けず金の收入全くなく間代も支拂へず貸主から何回か退去を迫られたのであるが、かうなつては萬やむを得ないので思ひ餘つた後施療患者として入院方を願ひ出たもので今は誰一人ふりかへるものもない彼女の姿こそ哀れである

親を思ふ心
苦界にある身ながら 別途借金の願出増加

【奉天】身を苦界に沈めながら親のためを思へばこそお正月だけは樂しく迎へさせ喜ばせたいといふ子心から柳房街各料理店の藝酌婦は年末に際し別途借金をその筋へ願ひ出るものが漸次増加して來たので係官もその一身上萬やむを得ないものに限り之を許可してゐるが中には日頃眞面目に働き貯蓄した金をお正月だけは出來るだけ送金して鄕里で待ちわびてゐる兩親を喜ばせたいといふ感心なものもあるが又兩親は病弱で毎月の送金をあてに治療し日を送つて居るもの、奉天で働いてゐるとはいへ身體が弱く常に入院し前借は増すばかりに何時になつたら足が洗はれるか見當もつかずそれに全く身を犧牲にし病弱な親のため働いてゐるといふ哀れなものもあるといふ

交通安全デー

【金州】當警察署保安係では當地は城内と新市街の距離二十八町もあり、これが交通のため往復する馬車自轉車の交通事故比較的多きに鑑み之等に對する交通事故防止觀念を徹底せしむる目的にて最近月に一日と十五日に交通安全デーを行つて居るが相當效果あるを以て今後當分これを繼續するが、尚ほ當日は特に非番警官を召集して交通取締に專任せしめ交通車輛類には特殊の標識を用ひて注意を喚起する方法を執り交通事故の絶無に努めて居る

鮮人二名殺害さる

【新京】新京總領事館警察に入つた情報によると一日午後一時頃吉林省永吉縣上河灣附近に於て鮮人二名銃殺され所持金一千圓を強奪された、右通報により領警では直に氏家灣派出所に移牒詳細取調べを命ずるところあつたが被害鮮人は張元慶、安昌洽の二名で一千圓を携帶三十日特産買出しのため出張したもので犯人は二名が大金所持を感知しこの兇行に出でたものと見られてゐる目下被害者の身元及犯人について極力捜査を續けてゐる

リンク開く
奉天國際リンク

【奉天】スケーターは鐵盤上に跳躍する豫て注水中の國際リンクは大體之を終つたので三日愈々一般スケーターの練習を開始したが本年は例年にない暖かさで注水しても容易に氷らずファンの心を惱ましてゐたところ三日は寒氣加はりスッカリ結氷したので待ち構へてゐた如くファンは夫々スケートを手にし強い北風を突いて練習に出かけ老いも若きも男も女もスピード・フィギュアー等の練習を始め殊に來るべき二大會を目前に控へスピード、ホッケー、フィギュアー等の猛練習を續けてゐる

日滿土建協會座談會

【新京】全滿蹴一と稱せられてゐる新京土建界の活況は職人不足による賃銀高、工事材料の暴騰でその結果は多く缺損の憂き目を見たことに鑑み日滿土建協會の成立によつて將來の對策を考究する必要ありとし九日午後四時より新京日滿土建協會が主催となり關東軍、滿洲國、關東廳、滿鐵その他の業者が集合座談會を開催することになつたが時節柄最も有意義なものとして注目されてゐる

氷貯藏業許可

【奉天】瀋陽警察廳では本年度冬期間に於いて冷藏用氷貯藏營業許可證を次の條件の下に同業者八軒に下附したが該八軒の氷業者の發掘は全部渾河で事變前迄は五軒しかなかつたものが漸次増加して八軒になつたものである

一、氷の切取箇所は相當深き川なること

一、切取氷は冷藏用に使用飲料用には使用せざること

歳末の大賣出し
各地で一齊に始まる

【營口】年の瀬も差迫つた今日此頃歳末氣分も各商店の大賣出しによつて濃厚となる事は毎年の例である、營口に於ては營口輸入組合主催さし十六商店聯合して大賣出しを十二月六日より同二十八日まで華々しく催して景氣を揚ぐる事となつた

參加商店は大瀨洋行、田口運動具店、辻呉服店、乃美呉服店、熊谷商店、山住洋行、山内堂、丸美屋洋服店、榮德軒、近江洋行、きく屋、菊池商店、三國屋、重田屋、平本洋行、須崎呉服店の十六商店にして

景品は買上金三圓（特價品を除く）毎に抽籤券一枚を進呈し抽籤券は十二月六日より二十九日まで毎日午前九時より午後四時迄の間隨意に抽籤場所營口輸入組合事務所にて抽籤券引換に籤一本を引かして當等品を即座に引渡すと、而して景品總額は金五千圓にして一等より六等迄空籤一本も無しと、一等五十圓十五本、二等十圓五十本、三等米一俵宛百本、四等一圓五百本、五等五十錢七百本、六等十五錢一千五百本であると

公主嶺の準備

【公主嶺】當市における歳末賣出しに對し各商店は輸入組合を通じ協議中であるが丹宗呉服店では三四五の三日間歳末藏さらへの大賣出しに蓋をあけた、この種賣出しの景氣は二十日前後ならでは油がのらず本年は昨年に比し好景氣が擡頭しつゝあるので迎春用諸品も二十日頃より相應の荷捌が見られるであらうと

鐵嶺の賣出し

【鐵嶺】鐵嶺市中商店聯合の年末大賣出しは愈々今五日より三十日までを期間として一等白米五俵又は自轉車一臺以下十等まで空籤なしの景品附で華々しく開始する由一圓以上の買上客に對し一圓毎に景品抽籤券一枚宛を贈ると

奉天に鮮人學校増築

【奉天】事變以來在住鮮人の急激な増加により鮮人兒童も亦増加し奉天普通學校では狹隘を感じ先に増築したが尚未就學者二百餘名に達する狀態で豫て民會に於いて第二普通學校建設計畫中であつたが北市場元普通學校を改築し校舍に充てる事となり二百六名の兒童を收容し來る九日より開校する事となつた

北滿移住鮮人増加

【奉天】最近家族を伴ふ鮮人で四洮線から北滿方面に移住するものが漸次増加しつゝあるが、その原因は朝鮮の不況と滿洲における水田耕作の自由と滿洲の好景氣に引きつけられて自然に流れ移つて來るもので將來益々増加するものと見られてゐる

鴨綠江の航行禁止

【新義州】鴨綠江上流中江鎭地方も結氷し流氷が盛んで船舶の航行が危險になつたので新義州署では二日から管内の航行を禁止した、また下流の龍岩浦から薪島への渡航も禁止された

給水塔に電流
奉天の歳末警戒

【奉天】障害事件防止策として千代田公園の給水塔の周圍に鐵條網を張り高壓の電流を通じてゐたがその後時局安靜と共にこれを中止してゐたところ本年も年末に際し更に警戒を嚴にする必要あるに鑑み三日から再び高壓の電流を通じてゐるので一般も特に注意して貰ひたいと

新京三業組合

【新京】長春から新京に飛躍した當地花柳界の繁昌は非常なものであるが長春時代の所謂飲食料理店がそれに伴つて今度待合、料亭、置屋の三業が組合を組織し過般その第一回總會を新築開業の扇芳亭で開催し初代の組合長として大和家の吉村元七郎、同副組合長に千代乃家の石井健治兩氏が就任した三業組合今後の活躍は業界に頗る期待されてゐる

法權撤廢問題で奉天民會座談會
纏るところもなく散會

【奉天】治外法權撤廢問題、附屬地移管問題に關する居留民會、聯合町内會の座談會は二日午後四時十分再開、滿鐵線附屬地行政權を滿洲國主權の下に移管されるものと認め其の際行政權の滿鐵會社（ホールデングコンパニー）に委任さるゝの可否、行政警察裁判共關東廳に委任することの可否、領事館に委任せしむるの可否、滿洲國が直接行政權を行ふとせばどんな條件を求むるか等の協議に入つたが居留民會長野口座長の一應の說明に次いで

▲相川氏 滿洲國が獨立國家として發展して行く上に於て附屬地を滿洲國以外の權力に委任する事はいけないと思ふ、當然滿洲國に移管し其の上で種々日本人に對する利害關係については多々辨法改革さるゝ樣にし課税の點についても日系官吏の參加によつて日本人に重大な不利を齎らす樣な事のない樣にする、行政權は當然返還する樣にしたい

▲山口氏 委任されるとした場合ホールデング・カンパニーではなくそれを切りはなして關東廳を擴大し關東都督といつた樣なものに委任されゝば最好都合と考へる

▲野口氏 滿鐵附屬地は日本人の得た重大な利權であるが一方滿鐵の三倍もある全線が滿鐵に委託されたのであるから事情の相違から考へを變へねばならない、然して附屬地が返還された場合附屬地も居留民會といつた區別をなくして奉天にゐる日本人の一大自治體を組織する樣にすればいゝと思ふ、之は還すといふ條件の下に於てゞある

▲村川氏 行政權を滿鐵や關東廳にではなく此の際自治政治を行ふ樣にしたい、この際警察行政を行ふ事になるが其の費用を自治民が負擔し得るかどうかゞ問題である、附屬地が滿鐵によつて立派になつて居るのに滿洲國に還す事によつて道路等改惡される樣にならないか、土木、警察費は滿鐵から教育衞生費は市民が負擔する樣にしてこの機會に市制を布けばいゝ、然し土木、警察費は問題が多いから一時居留民會として行ひその間研究を續けたい、土木費等滿鐵に課税の形で出して貰ふやうに出來ないものか

▲野口氏 返還すれば市制はしけないものではないか

▲村川氏 さうなれば課税することが出來ない、常に治外法權撤廢の條件が如何なる時に完備したと云へるか

といふ事を振り返り〳〵假定の上の論旨はまとまる筈もなく時間の切迫と共に座長立つて今日の種々な意見について大いに具體的なものを研究し二回三回と座談會を持ち確乎たる案を持ちたいと思ふと述べ閉會した

自轉車泥棒

【新京】慌ただしい年末に自轉車泥棒三件―▲東二條通四一劉青松氏は二日夕刻自宅前に施錠をせず置いてあつた時價二十圓の自轉車を窃取された▲城内電燈廠勤務の山下喜代正氏は二日午後十一時過市内東二條通五八おでん屋大和で飲食中同店前路上においた自轉車（時價六十圓）を何時の間にか盜まれた▲東三條通四〇朝鮮蕎麥屋金炳六方に三日午前二時頃コソ泥出現店前の時價三十圓の自轉車を失敬した

遼陽片々

▼敬神會員は一日午後六時から滿月に於て忘年會開催之が遼陽における忘年會のスタートである

▼第十三回民團懇談會派遣代表者推薦の爲め二日午後一時から地方事務所に於て時局小委員會を開催した

▼在鄕軍人分會の發起に係る忠靈塔移轉に付ては内地、臺灣、朝鮮、滿洲の各分會其の他から既に約六千圓の醵金が到着して居るが地元の遼陽では未だに醵金が纏らないので二日午後六時から分會事務所で實行委員會開催の上地元醵金取纏め方法につき協議する處があつた

▼滿洲セメント會社は去る第一回拂込みと指定されてゐたので拂込完了後直ちに創立總會が開かれ會社成立と同時に首腦者渡滿工場位置の確定、起工、社宅の建築等愈々本格的に着手される段取りとなつてゐるが社宅建築も二百四五十戸の豫定で敷地は北哨滿鐵社宅附近に物色中である

▼弓長嶺運鑛線の敷設工事は天候に惠まれたとは云ひながら原組吉川組等請負者の超スピードで豫定以上に進捗し第一、第二區共既に土盛工事も玆數日中に竣工請負期限前十日位に完了の見込みで本線との接續箇所は玆數日前より枕木及軌條の工事が開始されて居る

旅順放送

▲普蘭店民政署庶務課長に榮轉した左座前商工水産主任に對し署員及び水産關係者はそれ〴〵送別宴を催したので市中一般からは記念品を贈る事となり岸田市助役矢幡、竹中兩市會議員西野菊次郎、宮田仁吉、山縣富次郎、入江常次郎、中井新太郎諸氏發起人となり多數の贊同を希望するも贊成者は金一圓以上とし來る十五日迄右發起人又は民政署内商工係黑木氏迄

▲同署内野球部、庭球部からは氏の多年盡力されたるに對し記念の掛時計を贈つた

▲旅順競馬俱樂部では事業の發展に伴ひ今回高千穗町に蹄鐵工場並に傷病馬收容場を設ける事となり敷地百二坪に對し建築する事となつた

▲旅順騎友俱樂部では目下役員間に於て詮議中である一ヶ月の會費金三圓を二圓に低減する案は近かく決定の運びとなる模樣である

▲岡料醫塚澤正雄氏送別宴は二日午後五時半から青葉に於て開催米岡市長岸田助役村上議長を始め在旅重なる者四十七名を算し發起人を代表仲野嘉與作氏の挨拶、塚澤氏の謝辭あり近來稀なる盛會にて八時過ぎ漸く散會した

▲衞戍病院入院中の關東軍野戰兵器廠旅順支廠勤務荒木貞雄（三四）氏は二日死亡した

▲恒例に依る昭和九年元日新年互禮會及び第二十九回旅順開城記念祝賀會は安藤、技原兩司令官、日下内務局長、米岡市長、潘公議會々長發起にて午前十一時三十分より昭和園において擧行會費三十錢、名簿作成上申込締切は十一日午後四時迄にて嚴守する由

▲元第一小學校訓導伊藤儀右衞門氏は去る二十一日郷里宮城縣栗原郡長岡村、荒谷へ安着し二日在旅知友へ謝狀を寄せて來た

▲關東廳高等課楠田警部は約二十日間の豫定を以て高等事務連絡のため沿線各署に出張する事になり二日午後七時の列車で奧地に向つた

社告

本社鞍山支局今回左記に移轉致し同時に電話開通致し候間今後御利用被下度謹告仕候

支局 鞍山大正通一丁目

電話 鞍山（長）一〇四

滿洲日報社

凄まじい地響き 銃聲！匪賊だ

國際列車顚覆遭難記（上）

海拉爾支局　石橋岱城

十一月廿六日午後三時二十分滿洲里行き國際列車は、吉林全省をその馬蹄にかけて全匪の恐怖の對象となりたる高波將軍を筆頭に四百數十名の乘客を滿載してハルビンを出發した、記者は本社よりの歸途圖らずも此の列車の客となつたが何ぞ知らん、匪賊の襲擊に遭はふとは、時正に八時！旅のつれづれに同席の露西亞娘から教はつてゐたロシヤ語もやめて横に寢そべつたのは、そしてその

娘も 正に横臥せんと枕の用意中、ガタアン！娘は僕の横腹へ手をついた、次の瞬間ゴトーン、凄じい音と共に身體は浮いたそしてガタン〳〵一瞬にして眞暗闇、重いものが落ち重なつたと思つた時は既に落ちて來た三人の客が泣き出したり恐怖にガヤ〳〵騷ぎ出した次の瞬間だつた、あつ無事だ！譯は分らんながらホーッとした、そして安堵と共に漸く冷靜さに立歸り騷ぐ人々を押し靜め騷動による怪我を防いだ、然し今のロシア娘はフウ〳〵云つて恐怖に怯えてゐる、その時だ！パン〳〵「アッ匪賊だ！」次の瞬間僕は飛び出した　そして銃聲の方に行く可く飛び降りた「危い！」「閣下は大丈夫ですか」「大丈夫です」「匪賊ですね」「さうです、危いから線路の上に立つてはゐけません」もうその時は我が機敏な軍人は全き守備に防戰にそして追擊に寒氣にしまる曠原の靜寂を破つてゐた、何處とも知らす勇氣の出て、道を屈んで

銃聲 のする後部へ近づけば折柄の月に反射する雪の光りに見える黑影二ツ三ツ、ウム匪賊だア！無中の自分が腹立たしい逃げる黑影へ向つて憎惡の限りを盡す、是を射擊する我が兵の銃聲の勇ましさ、今はもうスッカリ先程の混迷の氣持はどこへやら勇壯そのもの、自分である而して是が狀況を本社へ打電すべく何れへが近いか副官にうかゞへば「小嵩子へは直ぐだが危いから止せ」と僕を制して「早く連絡を」「いやもう先刻行きました」との部下との會話、何と我が兵士の機敏さ、此の頃はもう銃聲も止んで偶に餘憤を晴らす兵士の一發！二發がズーッと間をおいて擊たれる「電話機がありました」「さうかよしッチチハルへ電話せい」早速電話兵によつて都合よく通つてゐる電線へ取つけられた列車のボーイを使つてハルビンを呼び出し昂々溪へ通じた、然し「ハルビン〳〵」と呼び出す聲の哀れさ震へてゐる、支那人乍巧みなロシヤ語で昂々溪を呼び出した、藤村參謀は「今國際列車は匪賊の爲めに脫線顚覆、我が兵は目下交戰中、直ぐに裝甲列車を賴む」との

通話 時に九時二十分、早や一時間二十分を經過してゐる、そして間もなくだ、我が勇敢なる兵士三名の連絡兵は戻つて來た、實に往復六粁の地點を僅々一時間十分餘で驅け通してゐる然も二名は防寒具も着ず脫線に直ぐ飛出したまゝの軍帽軍服、銃持つ手も凍へたらう、是を引率の〇〇軍曹は却つて防寒具着用のため走り遲れだつたとか恐らく零下二十幾度の今宵、防寒具も着けず一刻を爭つて連絡に驅け出す等全く我が勇壯無比の兵士なればこそだ

此頃漸く三々伍々安心と怖いもの見たさに顚覆車を出て來た邦人乘客達は此の有樣にいたく感激させられ同時に斯かる兵士達の在ればこその今宵の心丈夫さを喜んだのであつた、中にも同軍曹は頭部打撲傷を受けてゐたが歸着早々看護兵の手當を受け眞白く繃帶されたのには一同心からの同情と

敬意 を捧げるのであつた　もうスッカリ銃聲も止んだ最後部へ「御苦勞樣」とそれでも守備の姿勢を崩さぬ兵士に近づけば「殘念戰友が二名やられました」「エッ今の交戰でゞすか、殘念ですね」一名は軍曹が蟲の息とか、思はず收容の最後部車へ飛び上り夜襲準備なして正に車を出ようとした瞬間馬賊の一齊射擊の犧牲となつた入澤上等兵（長野縣）小島上等兵（栃木縣）の死體へ懇ろな合掌といつとはなしに溢れる悲憤の淚の中に衷心の弔意を捧げるのであつた傍らに聞くだに堪へぬ重傷の山本軍曹（山口縣）の呻き聲、胸を壓されて言葉も無し、無言の見舞をして降車する、漸く總てに落ちつきが出て顚覆車を見て廻れば豫想した死傷者が案外少く僅かに一人のロシア人が下敷となつて唸つて呻吟する外重傷に呻吟する聲を聞かない、不幸中の幸ひを喜びながら一旦自分の寢臺車へ天井となつた棚籠れの窓から這入る、同室の者も漸く安心して輕傷だもせぬ愉快な談話しながら日本の軍隊のお陰匪賊の餌ともならなかつた事を

感謝 してゐる、どうせ夜明けでなくては何事も駄目だ一眠りしやうと、毛布を被つて暫くまどろんだが直ぐ寒氣に眼覺めさせられて了つた、然し四十分餘り寢入つてゐる、もうスッカリ部屋の餘溫もさめてガタ〳〵震ひ出す、又窓から拔け出して此頃盛んに焚火する兵士の群に投じて煖を取る漸く緊張から醒めた心のゆるみと夜更と共に加はる寒氣とで顏や手足は火力に熱くとも背後の寒さ、一刻も早く救援列車の到着を待ちわぶ

王道の冬陽麗か 蘇生する農民

待望の特産物共同販賣を實施 黑龍江省公署が協議

【チチハル】黑龍江省公署にては去る二十八、九兩日に亙り總務廳會議室に於て江省農民待望の的たる共同販賣會協議會を開催、龍江、泰來、林甸、甘南、景星等各縣官民代表出席し、永井總務廳長の挨拶、薫實業廳長の共同販賣制度に對する說明の後、質疑應答ありて左記の原案を可決、卽日之を實行する事となつたが、これで愈々江省の特産物共同販賣は實施され、豐作饑饉に懊惱する農民に王道の冬陽は麗かに輝くであらう

▲左記要領により共同販賣會を組織すること

一、主要集散地に關係數縣共同して共同販賣會を組織すること

二、農民の總意を急速に取纏むるは困難につき取敢へず地方有力者、鄕長等を以て會を組織して代表者及正副會長（會長は農務會長が適任）を決定すること

三、一般農民に對しては特産積出しの際に入會すること及び既定の代表者を承認することの意思を表明せしむること、此の意思表示は特産品委託申込書に附記せしむるを便宜とす

四、章程は別途配布の用紙に記名調印して作成せしむること

▲代表者及會長副會長決定の上は國際運輸及大興公司より推薦せる從事員の任命手續をすること

▲業務の運行は別紙解說書によること

▲各種[illegible]費の大部分は政府が補助する筈、創立費、代表者會費販賣費及値下りにより損失は會員の負擔とす

▲監理命縣分會委員長は縣長に、副委員長は縣參事官に、別途省長より任命せるを以て縣長は各局科長、縣屬官、縣農務會長、縣商務會長、鄕村長に委員を囑託すること

釣錢詐欺の失敗

註文した儘現はれず 各商店お注意の事

【奉天】釣錢詐欺の失敗二幕……一日午後六時二十分頃市內富士町五番地酒商原田商會に電話で自分は紅梅町二十五番地の渡であるが酒二升を至急屆けて貰ひたい、こちらは十圓で支拂ふから釣錢を持參されたいと注文があつたので同商會では一升一圓四十錢の酒二本と釣錢七圓二十錢を店員岩田政信(二〇)他一名に持參せしめた、そこで岩田は紅梅町の渡方を搜査して見たが判らず困つて紅梅町派出所に尋ねて出たが

調查 の結果そんな者は居住して居らず最近頻發する釣錢詐欺の所爲と判り歸宅せしめた、又去る二十九日午後六時頃霞町三十三番地飲食店初音事增子方に一靑年が來り自分は靑葉町市場の二階に住んでゐるが壽司一圓五十錢作つて至急屆けて貰ひ度いこちらは十圓で支拂ふから釣錢を一緒に持つて來て貰ひたいと云つて立去つた、そこで同店では鮨を作つてゐると又その靑年が來り至急屆けて貰ひたいと促して去つた、同店では鮨と釣錢八圓五十錢をボーイに持たせて市場會社の入口まで行つて見ても誰一人も居らず附近を搜查したが人らしい

影も 見つけなかつたので　そのボーイはスゴ〳〵歸つて來た　この犯人は年齡二十四、五歲位の丸顏の長髮でカスリの和服を着用し低い不潔な下駄を穿いてゐるが一般も特に注意し怪しいと見たら直に本署又は最寄の派出所まで屆けて貰ひたいと

十年前家出の女給

【奉天】市內千代田通某カフエーで女給として働いてゐる山下豐子(二八)は女給許可願をその筋に提出したので身許照會中であつたが端なくも今から十年前無斷家出し生みの親と音信を絶つてゐる事が判明した　彼女の鄕里は長崎縣南高來郡であるが彼女が十八歲の時親戚、兩親の間に緣談が持ち上り殆ど話が纏つてゐたのであるが、どうした事か之を喜ばず惱んでゐると兩親から是非共と

結婚 を強ひられるので彼女も思ひ餘つて決心し少しばかりの旅費を持ち出し着のみ着のまゝで無斷家出しその後は朝鮮、滿洲など、各所を轉々し或は女中として或は女給として働き今日まで十年間兩親には一片のはがきも出さず自ら慰め自ら勵まして數奇な運命を辿つて來たのである、その兩親の許に照會してやると「かうした娘は今から十年前居つたが家出して仕舞ひどこへ搜査しても判らず今始めて愛娘が滿洲にゐる事が判つた」といふ吃驚した返事であつた、そこで係官は本人を呼び出し、「これほどまでに心配してゐた兩親ではないか音信位出したらどうだ」と戒めてやると彼女はスッカリ

諦め てゐるものかそれとも捨鉢か「私は親とは思ひません、親も私を子と思はないでせう」との言葉に何れも呆れてゐた

常設館燒く

【ハルビン特電三日發】ハルビンにおける最大の活動寫眞常設館にしてイタリー人經營のアトランチックは三日朝六時半全燒した、原因及び損害程度調查中

緒方指導官葬儀

【奉天電話】去る二十五日職務中において壯烈なる殉職を遂げた同縣警務指導官緒方實氏の葬儀は三日午後三時より稱立町葬儀場において盛大に執行され民政部總長、同次長代理を始め警務司長、關東軍代表、土肥原特務機關長、增岡憲兵隊長、奉天省公署員その他百數十名參列午後四時終了した、なほ遺骨は熊本縣第五高等學校配屬將校たる實兄緒方少佐が三日來奉し歸鄕することになつた

今井少佐

【奉天】奉天特務機關補佐官今井少佐は今回內地に榮轉することになり近く赴任する筈であるが後任は未定で當分の間現奉天省警備司令部顧問菅野少佐が兼任すると

五百キロ發電機据付け

錦州電燈份有限公司で

【錦州特電三日發】錦州電燈份有限公司では從來二百キロの發電機械二臺により市民の電氣需要に應じて來たが事變後市民の激增と共に右五百キロでは到底市民に滿足を與へる事困難となつたので更に今回奉天電燈廠より五百キロ發電機械一臺を買ひ受け能力の倍加によつて充分なるサービスを圖ることになつた、既に基礎工事も出來上り機械も到着したので十二月中に全部を完成し來春一月より使用する事になるが右について谷顧問は語る

暗くて高いといふ評判は聞かんでもないがソレは大連あたりと比較した事で滿洲國內の電燈料としてはまだ〳〵高い處が澤山ある、錦州は配給準備料金を引つくるめて一キロ國幣三十錢で大連の配給準備料金十四錢、電力料十二錢計金二十六錢に比し幾分高い事は事實だが滿洲國內には西安の三十五錢、洮南の三十六錢、蓋平の四十錢、鳳凰城の五十錢、黑河の六十錢といふ風に錦州より高い處は澤山ある、だから滿洲國內としてはさう高いとは思はない、高いといふ點は機械の不完備といふ點があつたかも知れないが併し來春からは能力も倍になるからモッと明るくなるであらう、サービスの點も改善して行く心算である

補充兵教育實施

帝國在鄕軍人會新京聯合分會では昭和八年度の補充兵教育を室町小學校講堂において每夜午後六時半より榎本少尉教官となり教育をほどこして居る【寫眞は教育實習の光景】

各地片々

◇金州　前金州民政署庶務課長三宅良憲氏は二日各方面を訪問本廳に轉任の挨拶をした

◇金州　大連醫院金州分院長堀內博士宅では故令孃の百ケ日に當るので親近者を招き百日忌法要を營んだ

◇金州　本春來滿洲棉花栽培協會より當地關東廳農事試驗場に派遣されて居た棉花栽培實習生は愈々實習を終へ滿洲國の各任地に栽培指導員として赴任すべく一日各任地に向ひ出發した

◇金州　當管內の牛疫も州外より陸路輸送の通過を禁止して以來小康を得て居たが又復十三里屯に一頭農事試驗場に一頭發生した

◇公主嶺　北海道旭川アイヌ研究所門別講演部長は三十日來公嶺後六時半滿鐵社員俱樂部に於て官民慰問の講演を開催した講演の餘興としてアイヌ正裝の民謠舞踊と北海 道追分等に滿員の盛況であつた

◇營口　營口警察署長警視松木勘十郎氏は營口署長着任挨拶の爲め五日午後五時より署內三階に日滿各方面官衙公所公職者百二十名招待し開宴する筈

◇營口　營口驛にては先頃來輕油動車專用線の敷設を現プラットホームの南側に爲すべく工事中なるが昨今工作進捗し茲二三日には出來する筈にて出來上りたる曉にはこの新路に依つて輕油動車の發着を見るべしと

◇錦州　錦州在住の在鄕軍人は十一月末現在八百十一名であるが客月に比し九名の增加である、その內容は將校および相當官三十五名、准士官十七名、下士官七十八名、既教育者四百四十六名、未教育補充兵二百三十五名であると

◇安東　現在安東附屬地內で正規の手續をして營業してゐる滿洲國人妓女の數は約三百名であるがその他闇に咲く女が近來非常に增え妓樓、妓女がそれに壓倒され商賣が上つたりだと悲鳴を揚げてゐる狀態なので地方事務所では正規營業者保護と衛生風紀の關係から適當の處置を講ずべく內々調查中である

◇鐵嶺　亂石山居住農業家小野國平老は大正四年老軀を提げて渡滿し爾來現住所に於て二十年の開墾事業に精勵した成功者の一人であり本年七十六歲の高齡とも見えぬ元氣で平和な家庭を營みつゝあるがこれも偏へに日露征戰以來護國の神となつた幾十萬の英靈の加護によるものであると日夜庭內の堂祠に感謝の祈りを捧げ來つたが今五日午後六時より鐵嶺觀音寺に於て個人的に護國神の爲め英靈供養を嚴修するにつき多數參拜を乞ふと

◇鐵嶺　鐵路總局に榮轉せる鐵嶺機關區主任河端長吉氏の後任には四平街機關區より松尾弘次氏が任命され小森助役の後任には宮原茂樹氏が任命されたほか昨年四平街に轉任した遠藤又二氏は再び鐵嶺に轉任して來た

◇新京　京城に本店を有し全鮮內に十二ケ所の支店を有する朝鮮百貨店界の王座にある三中井百貨店では今回新京日本橋通七九元東拓跡を借り受け假營業所として七日より華々しい開店をすることになつたが同營業所が狹隘であるため取敢ず洋服部及その附屬品の陳列をなす筈で來年は大同街に大殿堂を新築する由である

◇新京　松竹會社では新京進出を企圖し過般來より大阪支店次長篠山克巳及び技師杉山正次郎兩氏を派遣し各方面と折衝を重ねてゐるが新京支店及ニュース部の開設は遲くも本月中に實現するものと見られてゐる

紳士用品	御婦人用品	お子樣用品	流行用品
最新型中折帽子	流行スエーター	特選お子樣服各種	特撰毛布、膝掛
流行ネクタイ	嶄新スカート	スエーター	優秀絁類各種
嶄新スエーター	優美ショール	ベビー服各種	特製 柳屋石鹸
メリヤスシャツ	流行婦人帽	ベビーセット	商品券 調製
特撰ワイシャツ	高級ハンドバッグ	嶄新帽子	其他洋品一式
高級マフラー	手袋	手袋、靴下	
手袋、靴下	ストッキング		
流行ナイトガウン	高級化粧品		
特撰ピジャマ	防寒腰卷		
其他紳士用洋品一切			

R-8

別れも愉し……凱旋兵の出發

滿蒙を安泰にし 勇士最後の凱旋
赤き夕陽よさらば……

戰雲去れども尚ほ匪賊の出沒止まぬ北滿の東支西部線チチハル一帶の治安工作のため今春二月出陣以來砂風を浴び硝煙にまみれて遂に彼の邊境を日の丸と五色旗の下になびかしめた第〇〇師團勇士凱旋行の殿陣――今井六彌太少佐以下〇〇〇〇名の關東健兒は去る三日午前九時三十分大連に歸着關東倉庫に休養中であつたが、いよ／＼懷しい母國の土を踏むべく四日午後三時九番バース出帆の御用船第三太源丸で離滿したが、これより先き凱旋勇士を見送るため小川市長を始め學生、團體その他多數の一般市民は出帆前より甲埠頭廣場につめかけ旺んな歡送を行つた、西に沈まんとする思ひ出の赤い夕陽は勇士達の緒顏を尚赤く染め口々に別れの辭を投げかける樣が男泣きに泣いてゐる樣に見える綾に張られた數百條のテープが千々に亂れて嬉しいやうな悲しい樣な兵士の心を物語つてゐる樣だ、やがて今井少佐は一同を代表し

お忙しいみぎりかくも盛大なお見送りを下さいまして一同全く感謝に堪へません、これから滿洲はます／＼寒くなつて行くでせうがどうかお身體大切に日滿發展のためお盡瘁なさるやうお祈り致します、皆樣さようなら

と別れの言葉を殘し、出帆を知らすドラの音を合圖に船は長くテープの尾を曳きながら一路母國へと凱旋の途についた

皇軍慰問袋
產建學徒研究團員が四千餘個を陸軍省に

【東京特電四日發】滿洲產業建設學徒研究團は在滿皇軍慰問の爲感謝袋を二千個作つたが、この外白木屋の展覽會場で賣上げた二千個と學校會社などの各團體からのもの合せて總計七千個に達したのでその中四千三百個を四日陸軍省に屆けた、中味はキヤラメル、昆布、カルタ、將棋、双六、安全剃刀その他小學生の感謝文、圖畫などで別に五千枚のスルメも發送されるなほ同團では更に大阪、京都方面からも慰問袋の募集に努めると

少年日本の 軍國風景
激增の幼年校志願者

【東京四日發國通】三國干涉の後明治大帝の畏き大御心より優良將校養成の目的を以て東京、仙臺、名古屋、大阪、廣島、熊本の六箇所に設立された陸軍幼年學校はその後大正十三年末の軍縮により逐次廢校の悲運に遭ひ現在は東京一校をのこすのみとなつた處が滿洲事變で名譽の戰死を遂げた將校のみでも二百數十名に上り皇軍將校の大不足を來し臨時に豫備將校より特別志願將校を募るといふ有樣となつたその上事變の經驗では幼少の頃より皇軍精神を體得した幼年學校出の將校の優秀さが確實に實證されるに至つたので再び幼年生徒を募集する事となり昭和八年度の五十名より七十五名に同九年には百二十名を募集するが更に陸軍では昭和十年度より百五十名とし一萬六千圓を大藏省より來年度豫算中に承認されたので愈々兵舍その他の設備を增築する事になつた尚志願者は九年度は約八千名で六十六名に一名といふ競爭振りである

皇后、皇太后兩陛下 眞綿を御下賜
出征將士に御心遣はせられ 畏き極みの御恩命

【東京四日發國通】皇后、皇太后兩陛下におかせられては、嚴冬に向ふ折柄出征將兵の身を御氣遣はせられ今回關東軍、北支那駐屯軍及朝鮮軍派遣部隊軍人軍屬一同に對し防寒用眞綿御下賜の恩命があつたので畏き恩召に感激した陸軍省では工藤少將が四日午後三時宮內省に出頭北支那駐屯軍の分を拜受近く渡支傳達する事となつた、なほ朝鮮軍並に旅順要港部、駐滿海軍部、滿洲國駐在外務省警察官吏關東州外にある關東廳警察官吏の分は町村宮內書記官が捧持して五日午後一時東京驛發列車で渡滿の途につくことになつた

サービス講義
市の社會課が

大連市社會課では四日午後一時五十分公設市場正副組合長及び業態別役員代表二十五氏を委員室に招集、丸山課長より左の項目に亘つて訓示をなし注意を喚起した

一、販賣商品に就て（イ品質の嚴選、ロ懸値、値引などの弊風一掃、ハ斤量、桝目、數量などの嚴正、ニ容器、包裝紙、薄紙、竹の皮などの清潔、ホ値段變動毎に正札を附すること）

二、接客應待に就て（イ服裝に注意し清潔にすること、ロ言葉遣ひ態度物腰、ハ特に婦人顧客に注意すること

一、商品の陳列、廊下通路に就て

一、構內附屬地整理に就て

次で市場改善に關する協議を行つた結果、先づ各市場毎に價格統制を心掛け、その成績を見て全市場の價格統制に進むこと並に販賣人當事者と係吏員とが市場改善委員會を作ることを申合せた、なほ信濃町、山縣通、沙河口の三市場は產業課主催の歲末大賣出し會に參加することになつた

常盤橋附近を擴張し 交通禍を防ぐ
大連都市計畫小委員會が協議 待たれるその實現

大連都市計畫委員會小委員會は四日午前十時より關東廳會議室に日下內務局長外關東廳側各委員、千種、都滿鐵側委員等十二名出席、大連市において最も交通頻繁なる常盤橋附近の交通を緩和するため無料休憩所附近の空地及び信濃町市場方面に道路を擴張する議論等も出で、又電氣遊園橫手の新道路市電、車道並に電氣裝置のゴー・ストップ設置等について種々協議し正午長官々邸において午餐會を開き午後再び開會、再度常盤橋附近の交通問題に關して協議を重ね三時半閉會した

石田侍從武官 大連巡視日程

侍從武官騎兵大佐石田保秀氏は在滿皇軍各部隊に聖旨傳達のため過般來滿し北滿各地を巡視中であるが來る十七日午後三時周水子飛行場着星乃家に投宿一日休養の後十九、二十日の二日に亘り次の如き順序にて大連駐屯部隊を訪問する豫定である

▲十九日早朝忠靈塔、大連神社參拜後午前十時大連支庫にて聖旨傳達、同十時四十分陸軍運輸部にて聖旨傳達、同十一時十分大連警察署にて聖旨傳達、正午旅館にて晝食後午後一時旅順部隊實視のため出發

▲二十日午後九時發列車にて北行

臺灣の內地人も 呼吸器病が多い
守中大連醫院長の視察談

過般臺北に開催された定期臺灣醫學研究會に列席後臺灣の衞生視察をなし臺北と嘉義にて「滿洲のモルヒネ中毒に關して」と題する講演を行ひ四日入港はるぴん丸で歸連した大連醫院長守中清氏は船中語る

衞生視察中不思議に感じたことはあの熱帶地方で滿洲と同樣呼吸器患者の多いことだこの現象は日本人が植民した場合寒暖に關係なく生活狀態や環境が變化するためおこるのではないかと思ふが今後の研究問題として充分考究する必要がある問題だ、大體人間の身體全體には呼吸器病菌があるものだがそれが生活の變化によつて發病の機會が與へられる譯だからさうした呼吸器病におかされない生活方法としては植民した場合その土地に適應した生活に對する研究が必要だと思ふ

滿洲人双曲線
サンタクロース・サントウ (1)

埠頭に、驛頭に見る現實のサンタクロースの群……そして驚く可き體力と勞役。寒空に欠伸する、鳥籠を樂しむ……平穩の姿。滿洲の裏に流るゝ大きな力とも識らず、滿々千里の路を行く。悠々過ぎ去る姿詩になり、繪になる、芭蕉の時代

河野想

練習艦隊軍樂隊 演奏會プログラム

十二月五日午後六時半より滿鐵協和會館において大連市役所、滿鐵地方課、大連海務協會、海軍協會滿洲支部、大連及滿日兩紙の共同主催の下に練習艦隊海軍々樂隊演奏會を開催するが當夜のプログラムは左記の通り決定した

指揮練習艦隊軍樂長高村吉一

一、序樂　詩人と農夫　ズッペ作
二、圓舞曲　金と銀　レハール作
三、綜合曲　海上の生活　ピンディング作
四、行進曲　海の護り　江口夜詩作
休憩（十五分間）
五、英雄的狂想曲獅子の覺醒　コントスキー作
六、西班牙セレナーデラ・マノラ　アイレンベルグ作
七、拔萃曲　金髮の少女　プチニー作
番外　軍艦行進曲
「君が代」合唱　一同起立

乘組兵士を 映畫に招待

滿鐵では練習艦隊乘組兵士を四日午後一時から協和會館に招待し滿鐵作製映畫「滿洲國の全貌」ほか一種を映寫一同に強い感激を與へて同三時映畫會を閉ぢた（寫眞はその光景）

奉天の膨脹に 商議員大增加

【奉天電話】事變後全滿各都市の中著るしい躍進を續けつゝあるのは大奉天の商工都市であらう、本年も餘すところ二旬に迫つて來たが商工會議所から市の情勢を打診すると鐵西工業地帶が設立されて各工場を初め造兵所其他鐵路總局各會社工場の會議所會員に加入した者の外、奉天の銀座街春日町一帶には各種の商店が櫛比し松水洋行、佐藤大和屋、寺尾吳服店の人々が斡旋し春日町內會のみにても約七十名が新會員として商議に參加することになり、從來僅かに二百餘名の商議會員が一躍三百餘名に達し、會議所前年度の會費豫算よりは約三千餘圓の增收が豫期されてゐるといふ素晴らしい發展ぶりである

汽船接觸
商船東海丸が 大汽老虎丸に

風強く浪高き三日午後一時五十分釜山、上海、太沽各港より荷物を積載し大阪商船所有優秀貨物船東海丸（八三六〇噸）が曳船の援助を受けつゝ指定繫留區十八區に向ふ途中、北の強風に押流され第十九區に繫留中の大汽所有老虎丸（三三二八噸）に接觸、老虎丸は船體のハウスを破壞船體に凹形を生ぜしめたが東海丸は何等異狀なしとのことである、なほ損害の程度は不明であるが商船、大汽間に航路割込等に關し內面的に種々と軋轢抗爭ある折柄、この接觸事件によつて兩者間の爭ひが何等かの形で表面化するのではないかと一般海運業者は見てゐる

莫比中毒
阿片、モルヒネ、ヘロイン慢性中毒
神經痛
京都醫學士 小野寅市
大連磐城町 岩島病院內 電話八七九五番
同 平順街 岐山醫院內 電話四六五七番
奉天八幡町 新井醫院內 電話四五七九番

日支間の握手 困難でない
南京私設代表李氏談

【奉天電話】南京政府の私設代表として日本を訪問した李擇一氏は四日奉山線で北平に向つたが大倉組岡田氏も同道出發した李氏は

自分は一切政界から離れてゐたが日支停戰協定で引張り出され、その後始末に日本を訪問し滿洲に來たが新京では菱刈軍司令官小磯參謀長その他の人々にもお目にかゝつた、滿洲國の實體を見てその著しい發展ぶりに驚いた、特に奉天の飛躍はエラいもので隔世の感がある、新京はこれに比較するとまだ／＼計畫の通りには進んでゐないやうだ、兎に角一國に盛衰のあるが如く世界の各國にもまたその**興亡**あり、東洋の平和のためには日支間が現狀の如くあつてはならないと考へてゐる、從つて日支兩國間には空氣だけは協調せねばならぬといふ方向に轉換しつゝあるが、中國として內部の結束がその程度に達してならないので先づ內部を統一した上で日中協調の精神を作つて行くことが先決問題である、又日本としてもこれまでの行きがゝりもあらうが虛心坦懷に總てを進められたいもので、現在既に日中間の空氣は好轉しつゝあるのであるから、その間歩み寄ることのできるやう努力したいと考へてゐる

中國が滿洲を獨立國家として承認し難い如く、日本も亦獨立を今更取消すこともできなからうしその間實際問題により何とか現狀の紛爭狀態を打開したいものだ、兎に角僅かに四ケ月にも足らないものであるから早急には行かぬが、是非東洋平和のため根本方策を樹立したい氣持はある、日本の朝野においてもさうした氣持は十二分にあることを見て來たから、一應蔣介石氏にも報告して何とか具體的に進行せしめたいと思つてゐる、二三日は天津に滯在し殷同君が北寧線の局長に就任したので一度會ふ積りだ、奉山線と北寧線の直通聯絡も最初からその意思で進んでゐるので**解決**には難かしいものではない、それから北平に行き黃郛氏とも會見し南京に向ふ、元來僕はいろ／＼と折衝する點もあらう、從つて奉山線を是非視察したいのでこれで歸ることにした、福建の獨立政府は今後如何になるうとも蔣介石氏の政治的沒落を來すやうな原因にまで進展するものとは思はぬ、なほ大連港も視察したが設備その他商工都市としてよく發達してゐたのには驚いた

驛には關鐸奉山局長その他の見送りがあつた、因に李氏の日滿訪問は日本の眞意を探り支那の對日政策の根本方針を確立するにあり、南京政府內の親日轉向策と北支政權の日滿折衝により協調點を見出さんとするにあり、北支政權と日滿の關係には局面打開の方策を得た模樣である

安樂椅子

街頭の痴漢が冬を迎へて映畫館へ……薄暗な映畫館の客席、着飾つた若い婦人が放心の體でスクリーンに見入つて居る間隙に乘じ、隣席或は後席に座を占めた痴漢が世にも奇ッ怪な所作に及ぶ。

◇

それとは知らぬ被害婦人が自宅に歸つて晴れ衣を脱ぎイザ疊まうとしてそこに意外な汚點を發見して驚く、この種の被害者は大連署に屆け出でたものだけでも先月以來數名あり、若しそれ未屆の被害者を合せて見ると相當多數に上るであらうといはれてゐる。

◇

そこでこのエロ犯人といふのが被害者の話によると、一人は三十四、五歳の和服の男、他に二十七、八歳の背廣服の男も活躍して居るらしい。

◇

何しろ人の氣附かぬ暗の世界で行はれる奇ッ怪事だけに容易に發見され難く婦人映畫ファンの一大脅威であるが大連署ではこの事實に鑑み、今度特に私服警官を各館へ配置し、是等不埒漢の取押へに力を注ぐ事になつた

青空ホテル (58)

近江帆三
吉邨二郎畫

將軍と部下 (二)

「あ、そのことで思ひ出したが」と深澤がいつて「あの件の出所がわかりましたよ」

「何です？あの件つて――」

「そら、素行調査……」

「問題ぢやありません」

と旗島には、おほよそ、その見當がついてゐた。逸見さんとの口論の後だつたし、自分の素行を調査しやうとするのは、例の結婚問題より外には原因がない。

「ところが問題ですよ」

「さうですか」

「さうですかなんて、いやに興味がなさゝうですね」

「なるべく觸れないでゐます」

「腹の中ぢや千辛萬苦の狀態ぢやありませんか」

「さうかも知れません。語らざれば憂なきに似たりつてね」

「ところが、大いに語つたつていふぢやありませんか、醉つぱらつてさ」

「醉へば婦人に類する形ですよ。人間、何をいひ出すかわかりません」

「しかし、驚きましたよ、どうもあの一件が逸見夫人の妹だといふんだからね」

「僕は最初から、どうも臭いと感じてゐたんです」

「それならさうと仄はして呉れゝばいゝのに。人が惡いや」

「だから、僕はあれからあんたに會はないやうに〳〵してゐたんです。會へば聞きたくなる、聞けば誤解の一つもいひたくなる」

「なるほどね、道理で暫くあなたの顏が見られなかつた。あつはつは。しかし、世間は狹いですな」

「狹いですな」

「いや、何分よろしく」

「僕こそよろしく」

と二人は頭をさげた。

「何だかお樂しみのやうですね。情意投合、わるくありませんな。はつはつは」

と灰山が笑つた。

旗島が

「あんたはホの字で結構だが、こつちはフの字にラの字でね」

「さうでもありますまい。――近頃は何といつてもサラリーマンの世界です。われ〳〵藝術家はかういふ世間になると結婚價値が下落して困ります。昨日も新聞に出てゐたぢやありませんか、女學生の婿選びの七割までがサラリーマンでせう。藝術家を希望するものはたゞの一人もありませんや。所詮藝術なんてものは、いまの世間では娛樂でしかあり得ない狀態ですな。その娛樂のために、おのが一生を捧げやうとする氣持は、いまの女學生にはわからないんです、だから、そんな娛樂のために身を犧牲にすることは出來ないといふのです。情ない世の中になりました」

と灰山は慨歎した。

「だつて、あんたは、かういふ世智辛い時節に實業家の令孃を射止めたといふのだから凄いぢやありませんか」

「さういはれると、ちと恐縮します」

「實業家といへば、何です？會社の重役ですか」

「さういふ種類のものぢやありません。ほんとの實業家ですよ」

「それぢや工場主ですか」

「一種の手工業です」

「菓子製造業ですか」

「なあに、食べるもんぢやありません。穿くものです。下駄屋ですよ」

「なるほど――。それア結構ですな」

「ついこの間まで淺草のシネマの案內孃をしてゐたんです。いまはうちでバイオリンをやつてゐます」

と灰山はマドロスパイプに火を點けた。

新刊紹介

政界夜話（城南隱士著）「文藝春秋」誌上に發表された政界の內幕話を收錄したもの、匿名著者の話は既成事實の表裏をよく解剖すると同時に將來の事をもよく豫言してゐる點に値打があり、餘程の政界消息通でなければ出來ないことだ、寔に生きた現代政治史であり正確なる政界鳥瞰圖である（四六判五四六頁一圓八〇錢、東京麴町三番町東治書院）

住宅の熱消費に關する研究 獨逸產業合理化協會編、東京商工會議所譯（產業合理化資料第四五號）本書は獨逸ダルムシユタツト熱經濟中央調查會が獨逸產業合理化協會の提唱の下に家庭經濟に於ける燃料問題を調查した其報告である、該調查は一九二六年から二八年の三ケ年に亘り研究室內に於ける熱工學的研究と各種の傳熱裝置に對する實地調查とを並び行つたもので、煖房の熱利用に關する調查研究が大部分を占めてゐる（四六判二三四頁一圓、東京商工會議所）

川柳

足袋　編輯局選

大連　久川美名都
足袋をはくポーズを娘心得て
紺足袋を履いて女の苦勞めき
粹な奴親指いたい足袋をはき

大連　闘　健治
地下足袋の跡へ刑事の第六感
朝寒へ足袋の小はぜは糸を通げ

本溪湖　郡司島里柳
足袋などは斷然はかぬ斷髮孃
給仕する娘の氣も知れる足袋の裏
松葉杖片つぽ足袋の眞白さ

大連　高橋　秀雄
足袋丈が親に勝つたと子は力み
白足袋の汚れ氣にする島田髷

蘇家屯　岩尾　久子
家中で歩かせてゐる赤い足袋

甘井子　田中美津嶺
日一杯歩いて足袋へ緒がのこり
麗人に見惚れ地下足袋糞をふみ
見切品來年の足袋も買つて置き

大連　中村　裕吉
垢切れの足へ濟まない母の足袋
宿醉どこでつけたか足袋の泥

大連　若月　好固
七五三足袋はいてこまちやくれ

小平島　田村　秋泉
針の目へ孫の手借りて足袋を繼ぎ
大男今年も足袋に惱まされ

普蘭店　初鹽　義盛
白足袋へ御輿擔ぎの威勢見せ
節約を說いて老母の古い足袋

大石橋　常見　岳陽
デパートで足袋買ふ母娘の時代相
雪の朝母に濟まない足袋をはき
母のない子供の足袋の覗く穴

滿日柳壇課題

◇題　「カレンダー」「火」「親緣」
◇締　十二月十五日（各題別記）
◇句　各題五句（住所氏名明記）
◇賞　佳吟薄賞を呈す
◇宛　本社編輯局川柳係宛

若肌になる

人氣スターで大懸賞

◇麗德錦紗五百反◇羽二重帶側壹千本◇外賞品六萬五千點贈呈

—課題—

こゝに現代人氣スターのナンバーワン六麗人の寫眞があります。誰々でせう？ スターの名の○の所へ適當な字を入れてお寄せ下さい。

1 ○ノ江瀧子さん
2 草笛○子さん
3 川○弘子さん
4 桂珠○さん
5 川畑○子さん
6 勝太○さん

—賞品—

麗德錦紗（壹反宛）五百名
羽二重帶側（壹本宛）壹千名
レート脂取紙（壹冊宛）一萬五千名
レート粉白粉（普通型壹個宛）五萬名

答案用紙と書き方

レートクレームの箱をそのまゝ開いて裏の白地へ又は他の用紙へ左の順序でお書き下さい。

1 懸賞答案の四字
2 スターの名を二名以上
3 廣告を御覽の新聞名
4 レートクレームをお求めの店の所と名
5 あなたの御住所とお名（ハツキリと）

答案のおとゞけ先

レートクレームの販賣店で皆樣の答案をお取り次ぎいたします。本舖へ御直送は開封（二十九匁迄郵稅二錢）にて左記へお出し下さい。

東京市・日本橋區・馬喰町一丁目
平尾贊平商店・懸賞係

答案はお一人で何通でもお出し下さい。多い程當る率も多いわけです。

◇答案〆切　昭和八年十二月末日
◇當選發表　昭和九年一月末日本紙上

正解者多數の時は嚴正抽籤にて當選と順位を決定

お肌の活力を増進し輝く麗容とする清白クリーム

レートクレーム

愛用者御優待

滿洲日報
十二月四日發行

廣田外相の抱懐する對米外交工作の骨子
防備制限、商權の確保等

【東京特電四日發】廣田外相が一九三五、六年に備へる對米外交工作案として抱懐するところは大體次の如くであるさ

一、フイリツピンを永世局外中立地として太平洋の防備制限を協定せる四國條約を擴大すること

一、アメリカの支那及び滿洲における商權を確保し、門戸開放機會均等を再確認すること(日本は極東平和維持の責任者であるが、これがため他國の極東進出を排斥するものでない、若しアメリカが日本の極東におけるこの立場を確認するならば日本は門戸開放機會均等の再確認を宣言する)

一、アメリカの大西洋艦隊を太平洋に廻航せざることを成文の上に表示すること(アメリカが若し對日友好を希望し、友好關係の増進を欲するならばこの誓約は當然である)

一、日米仲裁裁判條約或は調停條約の締結(これは今迄も問題となつたが、わが海軍はアメリカに比して劣勢のため、一旦事ある場合この條約の存在はわが國に不利であるとはいへ若し兩國間の一切の紛爭の禍根を除き得る見込があるならば兩國間の平和を欲するわが國はこの條約を締結するに同意するといふにある)

日米海軍勢力比率
一九三六年末における

【東京四日發國通】ロンドン條約に基く海軍の第二次補充計畫は世界各國の頗る注視するところであるが、第二次補充計畫の完成する一九三六年末における日米兩國の海軍勢力は次の如くである

一、**主力艦** 軍縮條約により一九三六年末までは建造を許さず、日本の九隻二十七萬二千七十噸に對し米國は十五隻四十五萬五千四百噸で比率は六割である

二、**航空母艦** 現在では我國が頗る劣勢で五割二分であるが、今回の補充計畫で二隻建造することになつたので一九三六年末は日本は五隻八萬七千七十噸で、米國は六隻十三萬四千三百噸、比率は六割二分である

三、**甲級巡洋艦** 我國は條約によつて建造を許されず、從つて日本は十二隻十萬七千八百噸、米國は十六隻十五萬二千六百五十噸で比率は七割一分である

四、**乙巡洋艦** 日本の十七隻十萬四百五十噸に對し、米國は十四隻十一萬五百噸にして比率は九割九分

五、**驅逐艦** 今回の補充計畫中、驅逐艦の一部が昭和十二年(一九三七年)に完成するので、その時の勢力は日本の七十九隻十萬五千三百九十六噸に對し、米國は百十六隻十四萬九千四百噸で比率は七割一分なるも米國は六十九隻の船齡超過艦を含むを以て、我國は遙に優勢である

六、**潛水艦** 軍縮條約により日米兩國は五萬二千七百噸の均勢となる

福建在留の外人に引揚げを希望
南京政府、各國領事に

【上海特電三日發】國民政府は日英米佛等福建省内居留外人關係各國公使館に對し、政府軍と福州軍との衝突は避け難き狀態となつたが、福建省内居住外人の保護は不可能である、よつて至急居留民を引揚げられたいと通牒を發した、その通牒全文は分らぬが中央軍の飛行機爆撃による外人の被害に對し責任を負はぬといふ無責任な文句があるとの事で、出先官憲は憤慨し有吉公使は反駁的抗議をなす事となつた

【南京四日發國通】南京政府は福建在留外人に對し萬一重大なる事態發生の場合には個で自發的外人に引揚げ方を希望し、この旨福建駐在各國領事に通告を發したと外交次長唐有壬氏は三日來滬したが語る

福建の海軍封鎖以來三日になる……

胡漢民氏の新政權
樹立說擡頭

列國反對を表示して中央……中だ、日本は福建在留……を强調してゐるので我方……は在留邦人の全部撤退を……てゐる

福建政府軍浙江省境を攻撃
四日總動員を下し

【上海三日發國通】福建……

【上海特電四日發】福建……軍の機先を制し浙江省へ……ため四日總動員を命令し……

【福州三日發國通】福建……は明日總動員令を下し浙江……攻撃することに決定した

廣東侵入の意思無し
十九路軍の……

【香港三日發國通】當地……胡漢民系)は二十九日の……南當局は福建對策として……

一、陳銘樞、李濟琛兩氏……民黨否認の謬見を覺醒……こと

二、福建政府當局の覺醒……ち協同して蔣介石討伐……

福建人民政府の機構と人物
北平特派員 風間阜

社會民主黨……

第三黨……

國家主義派……

新國民黨……

共產黨との關係……

米國との關係……

人民政府の色彩……

取消派……

滿鐵改組細目案をけふ軍部に提示
十日位で審議結了

滿鐵案を……

協議會は……

無理の無い案に落ち着かう
林滿鐵總裁談

有吉公使歸滬

ほんこん丸船客

歐洲諸國の對滿投資の前途
有田駐白大使來連談

獨逸日本間同盟締結說
パリの風說

共產黨彈壓

人事

女の部屋 (29)
林芙美子作
一木亭畫

澄宮殿下御十八回の御誕辰

ギャングの巢窟内で死體となり發見
ハルビンの富豪ピアニストのカスペ拉致事件解決

【ハルビン特電三日發至急報】去る八月二十五日夜フランス國籍の富豪カスペ氏の令息でモデルン旅館を經營するピアニストのセミヨン・カスペ氏を拉致したギャング事件については當時あまりに奇怪な流言が流布され當局も惱まされたが十月九日ハルビン警察廳では單なるギャング事件として捜査方針を確立し殆ど全機能をあげて捜査した結果、十一月十九日に至り賊は拉致した當日二層甸子の巢窟にかくまひ警官の追跡を受けて東部線方面に逃れ阿城の次驛、小嶺附近に潜伏してゐるを探知し三日山口、飯田巡官らが現地に急行したがカスペは驛南方四キロの地點における賊の巢窟内で射殺されてゐた、なほギャング一味は昨年十月七日シエレル拉致のワレフスキー一味殘黨が多く主なる者八名だがそのうち首魁キリチエンコ(二七)は逃走した一の子分ガルシコは二十九日午後五時警官との射ち合ひで即死し六名は逮捕した、カスペは去る二十四日午後三時彼等一味が團體解散につき協議中首魁キリチエンコが射殺したもの判明(寫眞はカスペ氏と首魁キリチエンコ)

政治的な意味なく金目的の犯行
江口刑事課長苦心談

【ハルビン特電三日發至急報】江口刑事課長は語る

始めは非常に迷つたが十月九日から一定の捜査方針で進み一、賊の逃げた徑路二、犯人からカスペに通信を齎らした者の足跡三、人質拉致常習者の三コースをたてた、然し(一)は驛傳式にやつてゐるのでこれまた失敗し、漸く(三)で手掛りを得、一昨年のタラセンコ昨年のコフマン及びシエレル拉致事件の一味を洗ひイワノフ、マルテイノフ、コミサレンコなどの常習者を逮捕し端緒を得た、首魁キリチエンコは逃走したが、彼は踵に負傷して居るし、既に各方面に手配したから近く縛に就かう、この事件に就いては種々流言があつたが何等政治的の意味はなく、全く金が目的の人質拉致である。

心痛の餘り床に
嘆く父カスペ氏を訪ふ

【ハルビン特電三日發至急報】セミヨン・カスペ氏が既に殺され死體を發見したその情報を齎して父カスペ氏を訪へば、氏は數日前から心配のあまり床についてゐるが殆ど喪心して物をもいへない狀態である、かすかに「本當に殺されたのでせうか、死體は見つかつたのですか」とまだ息子の死を信じ切れない模樣だつた

昨夜突如安奉線に匪賊團が來襲
警備員應戰して死傷

【安東電話】三日午後十一時三十分頃頭目不詳の約五十名の匪賊が湯山城、高麗門間に新設中の高力屯信號所を襲撃し立哨中の滋賀縣人川原林賢一(二一)は胸部に貫通銃創を受けて即死し他五名の警備員も直に應戰約二時間奮戰の後漸くこれを撃退したが愛媛縣人寺町都合雄(二七)は頭部に貫通銃創を其他數彈を浴びて同じく重傷の長野縣人西澤傳太郎とともに廿四日午前四時ごろ滿鐵安東醫院に收容の途中列車中で死亡した、南部安奉線が襲撃されたのはこれが本年最初である

正體を暴露した哈市のギャング
手榴彈、ピストルで警官隊と交戰
捜査方針を迷はす流言蜚語 カスペ事件の全貌

小カスペ拉致事件についてはハルビン警察廳は事件發生と共に水も洩らさぬ捜査を開始したが、これと略同樣の手段を用ひて富豪子息を拉致したワレフスキー事件の直後のことゝて彼等の

殘 黨の仕業でないかと目星をつけ捜査陣を張つた、然し捜査の手を延ばせば延ばす程事件は迷宮入りとなり江口刑事課長以下一時は全く匙を投げた程だが、一方佛國領事からは再三督促して犯人逮捕の遲いのを非難し甚だしきは當方で捜査するから書類を見せろとか、懸賞附きで捜索するとか滿洲國警察當局を無視した態度に出たので刑事課員は全く寢食を忘れて犯人の足跡をたどつた、然し他の事件に比してあまりに

流 言の多いのには當局も遂に不審を抱くに至つた、それはこの事件に日本人が關係してゐるとか、共産黨員の仕業だとか或は小カスペは既に上海に行つて安全に暮してゐるとか、何れも何か爲めにせん爲めの流言らしいので當局も捜査方針を一變しギャングの後に何者かがゐると見當をつけるに至つた、かくして約二ケ月近くの時日を經過したが丁度その頃自稱ファシスト黨員ボロトフなるものが

奇 怪な流言を流布し自分がカスペ拉致の犯人を知つてゐると放言してゐるのを知り擧動不審に思つて同人を嚴重取調べたところ、これは又何と同人もギャングの片割れだが當局の目をくらますための戰術と判つた、同人の供述によつておぼろげながら犯人の素性が判明したので刑事課は第二段の捜査方針を立てた

◇

刑事課の捜査方針は再び逆戻りしてワレフスキー一味の殘黨が小カスペ拉致事件の眞犯人であらうとの見込みで

札 附きの親分ペオトル・イワノフを十月十三日夜市内某處に於て逮捕し嚴重取調べた處ワレフスキーの殘黨は他に八名ゐると自白したので直に警察隊を以て隱れ家を包圍したが一味は早くもそれと知つて逃亡し僅にシヤンダリ、マルテイノフの兩名を引致した、右三名を何も嚴重取調べた處小カスペ犯人はベスパロフ、コミサレンコなりと供述したので兩人を東部線の一民家に於て逮捕した、同人等は最初頑強に自白しなかつたが約一ケ月の

取 調を受けた後遂に今回の事件の全メンバーを述べ立てた、それに依ると小カスペ拉致犯人はワレフスキー殘黨で前記八名の外首魁キリチエンコ、パンチエレイなどの仕業で拉致された小カスペはハルビン近郊に監禁されてゐることが判つた

◇

彼等一味に拉致されたセミヨン・カスペは事件以來ハルビン市内外を轉々として引廻されたが當局の追及が急なので二層甸子の近くに監禁してゐることを確めた刑事課では十一月十七日多數の

警 官を繰り出し武裝嚴めしく憲兵隊の應援をも得てカスペ監禁の場所を奇襲した、然し驚くべき完全なスパイ網を張つてゐる彼等は早くも之を知つて逃亡したが現地を點檢した處家もなき露天に深さ二米位の穴を掘り下げ草の繁みを巧に利用して通路を作り雨をしのぐ程度の蓋をひたつけて穴の中に監禁してゐたことが判つた、然しその手口よりしてワレフスキー殘黨の仕業であると愈々確實となり廿八日には首魁キリチエンコの弟ゲオルギ・キリチエンコ、パンチエレイなどを

逮 捕取調べた結果キリチエンコ、ガルシコ、セニツアなどの主犯が愈二十九日午後五時頃ハルビン東方稅關倉庫前に集まり他の一味は舊ハルビン某所に集まつてそれ〴〵逃走計畫を協議するを知つたので又復憲兵隊の應援を得、現場を包圍した處それと知つた彼等はピストル及び手榴彈をもつて警官に抵抗し交戰一時間に及んだ、然も薄暮のため警官隊は頗る不利な戰鬪を續けたが賊の一名ガルシコは胸部貫通銃創を受けて

即 死した、キリチエンコは手榴彈を投げつけひるむ隊を窺つて逃走し、他の賊も逸早く逃走し再び取り逃がしてしまつた、爾來彼等の足跡を再び追跡してゐたが西部線方面に脫走しゐる確報を得て三度警官隊をくり出し遂に二日の大討伐を決行したものである【寫眞は江口課長】

鳳凰城から救援隊

【鳳凰城電話】匪賊襲來の急報により當地警察署田上署長以下十五名は直に出動これを追擊し鹵獲品を携へ四日朝七時歸署したが警備員三名は無事なるも同所家屋の損害甚だしく現場は慘澹たる狀態である

奉天市中三百名の阿片ガール失職
瀋陽警察廳の命令で

【奉天電話】瀋陽警察廳では奉天市中五十八軒の阿片小賣所に十二月一日以降雇傭女給を全部解雇すべく命令したが、小賣所に目下働く同女給は總數約三百名に達し年齡は十七八歲から二十七八歲以下の者で舊東北政權時代學良設立の同澤女學校、女子師範、女子高等中學等の生徒で事變後學校閉鎖によつて止むなく舊政權時代の官吏の妾となつた者その他不良少女貧困子女等があるが今回の命令により一日より全部失職躊の中に投げられたが彼女等は殆ど阿片吸飮者であるから今後は阿片の資料を求むべく勢ひ私娼又は娼妓に轉業するであらう

大運河の計畫はまだ理想の一端
千田貴族院議員歸京

大同會の相談役として滿洲を南北一に縱斷する大運河計畫を實地につき研究のため去る十八日來滿奔走中であつた貴族院議員千田嘉平氏は四日出帆のうらる丸で離滿したが船中

營口より遼河を經て新京、ハルビンを繼ぐ大運河計畫は未だ大谷光瑞氏の頭の中にあるのみで私の來滿がそれに關聯してゐると言ふのは噂に過ぎない、菱刈長官、林總裁、吉田大將等私の友達だからそれ等の人々に會ひに來たゞけだ、大連についての感想は私は十三年前シベリヤ出兵の際北滿派遣隊司令官として來たがその時より隨分よくなつてはゐるが未だもの足らぬところがある、滿洲を發展さすためには何處かに外人誘致の施設を完備した樂天地を作らなければならぬがそれには大連が最も適當な地だと思ふ、卽ちグレート大連を作るのみならず樂天地とするためには種々の觀光施設をほどこしホテル等の設備もそのつもりで改革し外人誘致の方法を講ぜねばならぬことを今度痛感した

殉職警備員鐵道部葬
滿鐵への入電

殆ど影を消してゐた安奉線が久し振りに匪賊の襲擊を受けた、三日午後十一時三十分安奉線高麗門、湯山城間高力保線工場に約四十名の匪賊現れ工場警備員宿舍を襲擊したので滿鐵警備員は直に應戰したが戰死一名、負傷二名を出した、急報により四日午前零時十分高麗門から裝甲列車が出發し、鳳凰城からも應援警官が出動賊を西北方の山中に驅逐したが戰死者は河原林賢一氏(二一)の遺骸はそのまゝ安置し負傷者西澤傳太郎(二一)寺町都合雄(二七)の兩氏は安東病院に收容の途中寺町氏は遂に死亡した、なほ河原林氏も餘程の重態で滿鐵々道部では直に表彰、昇格の手續をとつた後殉職者は鐵道部葬を以て行ふ筈

日步五十錢複利で忽ちに元金の數倍
金融魔一味けふ送局

金融魔事件は取調べの進展につれていよ〳〵複雜化し將來なほ擴大を豫想される重大事件となつたが大連署司法係柏當警部補は留置中の和田一郎の拘留期間が五日を以て滿了となるので、今日までの取調べを以て一段落となし四日附で和田一郎、實弟敏郎、光永幸吉、中川ヨネの四名を文書僞造行使詐欺の罪名で一件書類と共に送局した

而して第二段の取調べに移る筈であるが事件の渦中には平井某外一名も關係あるものゝ如く嫌疑をかけてをり、また被害者中には某齒科醫を初め七、八名のものがあり證人訊問も殘されてゐるので引續き證人取調を受けることゝなる模樣である

なほ事件の裏面に秘められた和田一派の惡辣手段として二日夜大連署留置場内で卒倒した中川ヨネに關する事件中和田、光永等が別個の債務を埋める爲めヨネ夫人に貸付けてゐた三千餘圓の元金に對し日步五十錢毎日複利といふ稀有の高利を取つてゐた爲め忽ち一萬數千圓といふ元利の大膨脹を來したもので、これを口實として光永等がヨネ夫人に罪の大半をなすりつけてゐたといふ事實も暴露してゐる

展望 何といつても流行歌が一番の賣行で、中でも最近の人氣の中心はキングレコードの『キヤラバンの鈴』です。作詩は評判の川島芳子さん これが暴の流行歌界を席捲の形…

廿七勇士の慰靈祭
けさ爽の凱旋

北滿治安工作のため慶城、克山方面の激戰に名譽の戰死を遂げた步兵曹長故駒津敏次郎氏以下二十七勇士の遺骨は山崎元中尉以下の戰友に守られて四日午前七時多數官民の旺んな出迎へ裡に大連驛に凱旋したが直に埠頭に設けられた祭壇に安置され八時半より神式にてしめやかな慰靈祭が執行されやがて玉串の捧奠が終るや戰友に守られてうらる丸に乘船見送る人々の惜別の淚の裡に靡迷一路故山に向つた【寫眞は慰靈祭】

水陸兩樣の國際飛行場計畫
阪神間の鳴尾に建設

【大阪四日發國通】阪神間鳴尾附近に大規模な水陸兩樣の國際飛行場を建設すべく日本空輸會社では敷地五十萬坪費用一千萬圓でその建設計畫を樹て關西財界諸名士の贊同を求めたが非常に乘氣で先月末これが下相談が開かれたが維持費に惱みがあり結局軍部、遞信省航空關係者を招き再度協議の上その實現に邁進する事となつた、尚シンガポール迄の飛行船航路開拓も計畫されてゐる

防疫委員會は永久に存續
ペスト防疫陣は撤廢

北滿に於けるペストは漸く終熄したので來る十日に全く防疫陣を撤廢することゝなつたがペスト發生と共に設けられた日滿ペスト防疫委員會は防疫撤廢後と雖も存續し將來是を永久的機關として存續せしめることに決した

卽ち日滿ペスト防疫委員會は關東軍部、滿洲國、關東廳、滿鐵の四機關を以て組織されペスト防疫に當つたものであるがペストは滿洲に於ける風土病の如きものであり從來幾度か滿洲に於て頻發をみてゐるが今日まで是が防疫方策に就いては徹底的に考究されたことはなかつた

現に今回のペスト發生をみたのは吉林奧地の遠く七月中旬であり吉林省政府には七月下旬ペスト發生の報が傳はつてゐたが吉林省政府では是を中央に報告するとなく能力調査を行つてゐた、其の後四十日を經て漸くペスト情報が中央に達したので俄に軍部及び滿鐵衞生課の活動となり九月十日より始めて正式の防疫陣を布いたもので ある

斯くの如き防疫の遲滯は恒久的惡疫防止連絡機關のなかつた爲めで今回のペスト發生において連絡機關の必要を痛感されるに至りつひに日滿ペスト防疫委員會の永久的設立をみるに至つたものである、該委員會は將來確固たる職制により在滿日滿醫療機關、交通機關の當局者を網羅し惡疫の治療機關、研究機關、隔離病舍をも附屬せしめ完備せるものとなる筈である

切に感激した と語り同船にて故山に凱旋する遺骨見送の人の群を見やりながら大連市民の傷病遺骨に對する心からなる送迎は實に感激に堪へない

千山附近で不時着
大連出發機

【奉天電話】四日朝七時大連を出發した滿洲航空會社の旅客機は千山附近に差しかゝると發動機に故障を生じたので千山を距る南方一里の地點に不時着陸したが操縱士一名旅客二名とも無事であつたなほ鞍山署では急報により自動車で應援のため現場に赴いたが奉天航空會社でもこれが救援のため午後零時八分田中機が故障部分品を携帶出發した

司令官一行けさ上陸
各方面に答禮

御影池民政署長、小川市長、林滿鐵總裁は四日午前九時半練習艦隊旗艦に松下司令官を訪問して歡迎の意を表した、司令官は原幕僚手艦長、太田淺間艦長以下幕僚を隨へて午前十時大連神社、忠靈塔に參拜したるのち民政署、市役所及び滿鐵を訪れて答禮した、なほ民政署、市役所、滿鐵の共同主催による幹部招待午餐會は正午遼東ホテルにて開催、賓客は司令官以下四十三氏主人側より御影池署長、小川市長、林滿鐵總裁等出席して歡談した

新京で會合中の强盜を逮捕

【新京電話】持兇器強盜が歲末を目當てに一稼ぎせんと最近市街附屬地及び城內外に各々分散潛入してゐるの事實あるに鑑み日滿兩警察當局では血みどろの苦心を拂つてゐるが、新京署池田、池永、王の三刑事一行は三日午後六時から十時半までの間に中央某所に賊團一味が會合することを探知して急行し來つた賊の陳友三外一名を逮捕しモーゼル、ローヤル拳銃各一挺づゝ及び實彈二十發を押收し凱歌を揚げたが

彼等は十一月二十日日本橋通り十番地兩替商徳占三方外數ケ所を襲つて金品を強奪更に城內では殺人を犯した強力常習犯なることを自供し居りなほ餘罪多數ある見込みで嚴重取調中である

ハルビンの映畫劇場全燒

【ハルビン三日發國通】ハルビンサマナヤ街のイタリー人、露人共同所有映畫館アトランテイックは三日早朝失火折柄の烈風に煽られて二千餘人を收容する大劇場も遂に全燒した、損害は建物のみで約十七萬圓、劇場はユニオン及ノラウイッチ兩保險會社にそれ〴〵三十萬圓の保險契約をしてをるアトランテイックはハルビンの十數軒を數へる映畫館中最も營業成績を上げてゐたものである

車夫を毆打

新京大和通四六滿洲國官吏仲松秀正(四〇)は旅順戰蹟見學に赴き飮酒酩酊して大連に來り四日午前一時頃若狹町派出所附近で車夫を毆打し暴行を働くので保護檢束されたが、大連署司法室で調べられ、どうして旅順から大連まで來たか判らぬ有樣で懇々と說諭されて放免された

天氣予報

(五日) 北西の風晴一時曇

各地溫度 (四日午前十一時)

大連	一	奉天	零下三
旅順	四	新京	零下四
營口	零下二	新義州	二

今日の小洋相場 (十一時半) 金百圓につき百二十二圓七十五錢

善鬼惡鬼 (278)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

筑波の麓 (一)

筑波山の麓石岡の町のはづれに大きな土藏が三棟ほど立ちぐされになつてゐる。母家は、何年かの昔、取りはらはれて、土藏だけが壞れかけの儘で、火事場のあとのやうに立ち殘つてゐるのだ。

松原源八は、壽五郎兵衛を、そこへ案内した。

朝、新銭座の三軒長屋を出た二人が、足に任せて石岡まで一氣にあるいて、この土藏に入つたのは夜も可なり更けてゐた。

「これは我々の密談所で、足だまりで、そして我黨の本城なのだ」

源八は、暗い土藏の中へ、五郎兵衛の手をとつて案内しながらいつた。

「つめたい藏だな」

「あつたかい土藏といふものはないよ。それにこゝは以前、酒藏だつたので、尙は更つめたい」

「今夜、こゝに寝るのか」

「うん、まア待て、今に焚火が出來て、寝道具が運びこまれるからな」

こゝに入る前、源八は、百姓家へ立ち寄つて、何か合圖をしたやうだつた。

「土藏が三棟ならんでゐるやうに見うけたが」

「さうだ、三棟の中の二棟だけは半分壞されてゐる。眞中の一棟だけ、かうして滿足に殘つてゐるのだ」

「あんまり滿足でもなささうだ」

「これでも雨露はしのげるし、二十人や三十人入つてゐても話し聲が外に洩れるやうな事はないぞ」

見渡す限り、何一品なく、わづかに隅の方に、切石の大きなのが三つ四つころがつてゐるだけであつた。

五郎兵衛は、切石に腰を下して、あるき疲れた向脛を、自分で揉みながら、上機嫌で例の謠をうたつてゐた。

いらつて熊坂
左足をふみ
鐵壁もとほれと
つく長刀を……

「喜、又熊坂か」

「うん。拙者の口からこの謠が出る時は、御きげんの好い證據だ」

「なるほど、ゆうべの試合以來、貴公は、大層、はしやいでゐるなあ」

「うん。何もかも面白い。――一體いつ江戸城を顚覆させるのだ」

「いづれ二三日中には、山縣先生から、お知らせがあるだらう」

「早くやりたいなア。一體、我黨といふのは何人ぐらゐあるんだ」

「何人だなんて、それつばかりの人數で、この大望が遂げられるものか、まづ、どうしても千人の同志が出來なければいけない」

「千人――そんなに澤山あつちやいけまい」

「なぜ」

「今、何百人くらゐある」

「今のところ六百人は連判に加はつてゐる。あと四百人は欲しい」

「危ないなア」

「危ないとは」

「六百人も、千人も同志があつては、一同の心がはだ〳〵になりやすい。その上、いつ何時、寝返へりを打つ奴があるか知れない」

「併し……」

「まア聞け、事を起すのには、二人か三人ぐらゐで好いものだ。あとの人數は、擧兵さへすれば、くつついて來るんだ」

松原は、妙に感心して聞いてゐた。

「すぐにやつつける手筈をしろ。吉田先生も拙者と、それから貴公と山縣先生の手にだつて、二人や三人の同志はあるだらう。わけはないではないか」

五郎兵衛は全く、はしやぎ切つてゐた。

「貴公、全く、一晩の中に樣子がかはつたぞ。一體どうしたといふのだ」

「うむ、さういへば、拙者にも不思議になつて來た。――池上の山で、あの立派な劍に向つた時から、すうつと溜飲が下つたのだ。それから間もなく、八ッ山で、五六人斬つたな。あれだよ。あれから、氣がはれ〳〵となつて、何から何まで、面白くなつたのだ。して見ると、時々、人間を斬るといふのは劍術の病の藥かも知れない」

「はゝゝ、とんでもない事をいふ奴だ」

誰か、土藏の外に人が來たやうだつた。松原が、用愼深く立つて入口へ出る。

日活の忠臣藏 廿四人が執筆

日活陽春の超大作全發聲「忠臣藏」は企畫會議の結果二十四人の脚本家が才筆を爭つて各自芝居、史實講談に基き脚本なるものを之に監督擔當の伊藤大輔が綜合的シナリオをなし大河内傳次郎始めオールスターキャストで着手することに決定した

池田富保復歸し新鋭山中貞雄ありて日活時代劇陣は彌々往年の金城を築くべしと、このところ頗る張り切つてゐる

學生映畫デー

大連滿鐵社員倶樂部主催第五十三回中學生映畫デーは六日午後一時彌生、女技、女商、同六時商業、鐵道、電々、實業、早苗、商業學堂、七日午後一時神明、羽衣、家政同六時一中、二中の日程で開催上映々畫は男子の部「暴君ネロ」「沙漠の遺産」「護れ大空」女子の部「暴君ネロ」「制服の處女」で會費二十錢

なほ協和會館では目下入港中の練習艦隊乘組員歡迎映畫會を四五日午後一時から開催「南海の劫火」「新興滿洲國の全貌」「護れ大空」を映寫する

右太プロ不平 『疾風正雪』紛糾

右太プロでは曩に完成した「疾風正雪」を松竹が無斷にて五巻にカット上映したとあつて山口所長右太衛門始め幹部は極度に憤慨し二十九日は全撮影を中止して松竹へ嚴重な抗議を發した

卽ち「疾風正雪」は去る十六日より蒲田映畫「沈丁花」と共に淺草帝國館始め封切館に上映されたものだが全九巻の同作品が四巻もカットされ、右太プロが賣出さうと苦心してゐる新スター大塚多鶴子の出演場面が全然上映されてゐないといふのである

右太プロでは松竹の返答如何によつては契約が本年一杯にて解除するところからこの際、絶縁するとまで敦圍いて居り撮影が中止されてゐる事とて頗る注目されてゐる

うわさ話

この前の日曜日は日活館が二十錢興行で晝間から札止 昨日は中央映畫館が「戀の東京」再映で晝間から札止▲日活、松竹ともに再映大衆興行の強味を歴然と誇つてゐるが中央映畫館は今日から問題の再映興行オールトーキー「忠臣藏」▲そして次週は「いろはにほへと」と右太衛門の「敵への道」で本年掉尾の特別興行▲また「大飛行艦」と「暴君ネロ」を再映中の常盤座は六日から三日間「アメリカの悲劇」を再映して▲九日から今度は高級洋畫特作品再映興行で「極樂特急」と「巴里祭」を組む▲帝國館は五日から海軍の後援で「敵は太平洋」を上映、前賣券四十錢で階上階下通用▲正月興行にはニップトン再生機を裝備して發聲興行を二十錢でやらうと秘策をめぐらしてゐる▲寶館は手廻しよく殆ど正月プロが確定した模樣で時代劇は海江田の「小金井小次郎」阿部の「放浪旗本仁義」桂の「淵の中の仁侠兒」▲現代劇は佐久間の「南地の女」と「ぬかるみの人」なぞ大都特作品を並べる

1964年

朗かな歳晩金融界 資金も豐富で
活氣旺盛の各市面

滿洲事變後こゝに三度目の歳末に當面した滿洲金融界は果してどんな狀態にあるか、滿洲國の建國後國內の經濟工作が素ばらしい勢ひを以て進捗し、新鐵道の延長に、國道の開鑿に、乃至北鮮海港の飛躍的發展に取分け國都新京の大規模の建設に、今や滿洲は全面的の大活動をつゞけつゝある、更に一方貿易の大膨脹を見るありおのづから金融界は近年稀に見る活況を見せ、各銀行の業績も目立つて好轉し、銀行預金高も著るしく增大、一面內地筋より流入の資金と共に市面も潤澤で從つて歲末の金融界は極めて長閑な狀態にあるもの、如くである、左に金融當業者の歲末觀を掲げる

概ね好調子 無事越年は確實
古田鮮銀大連支店長談

昨年來政府の執つた低金利政策は各種救濟事業、資金の撒布と相俟つて着々効を奏した、本年上半季に於て銀行手許遊資は益增加し一方金利は低落の歩調を辿りコール翌日物の如き四五月頃は日歩五厘臺に落ちた、五厘と云へば一昨年夏以來の低利で、銀行も七月から預金利息の引き下げを行ふ樣な始末で全く遊資低金利時代を出現した、この間において最も注目すべきは社債、地方債の起債が昨年に比して激增した事である、昨年一月から九月迄の間に起債された社債、地方債は七億三千萬圓位であつたが、本年に入つてから十七億三千萬圓以上、卽ち昨年に比して十億圓以上の激增を示して居る、九月に募集された（い）號四分利國債の如きも、預金部の引受けた金…に出廻つて來るものと考へられるので低金利遊資時代は未だ續くのではなからうかと考へる

× × ×

そこで當地の年末金融の狀況も亦內地と同樣極めて平靜裡に推移し得るものと思ふ、事變突發以來內地から流入して來た資金は相當巨額の金額に達し、當地方の金融は頗る緩慢狀態を續けてゐる、銀行預金は十月末に於て一億四千九百萬圓、卽ち昨年十月末に比して四千三百萬圓以上增加してゐる、一方貸出は百萬圓內外の減少となつてゐる、滿洲は非常な好景氣であると內地では考へてゐる人があるやうだが叙上の狀況を見ると本當の景氣は出て居ない、資金はまだ充分に喚起されてない、尤も今後特產出廻り奥地農民の購買力の進むにつれて漸次喚起さるゝこと思はれる、現に昨年の如きも十一月十二月の二ケ月間に銀行の貸出は二千萬圓以上の增加を來した、本年も亦同樣の現象を呈するこど想像す、其他一般の年末決濟資金の需要も無論相當に起つて來るものと思はれるが之れが爲めに特に金融が逼迫し、資金難に陷る樣なことはなく、內地同樣平穩裡に越年の出來ることゝ思ふ

去年に比し一段と良好
佐藤滿銀支配人談

年末の市中景氣は昨年に比し非常に良いやうだ、これは滿洲國、軍部、滿鐵等各建設事業が旺盛であり、之に伴ふ人口の增加から自然購買力の…

金融至極圓滑 預金も增加
山本正隆支配人談

現地を視察して當局の發意
電話料、消組撤廢、商議令等々
四日歸連の高田氏談

低資移讓問題

印度側態度强硬 成否は豫斷出來ぬ
四日開催の日印會商

內地工業界は一般に非常な景氣
四日歸連の志村常務談

株金拂込問題決定して居ない
所要資金は臨機の處置
四日歸連の西田部長語る

歸連後卽時經過報告
高田商議會頭が

豆信重役會 決算案を協議
配當八分に決定

豆信株主總會 役員も改選

大連商議役員會

過去半歲間特產出來高
前年對目立つて減少

米の爲替と公債
金相場据置て小康

篠崎嘉郎氏離連

田村事務長旅

市場電報

特產 市況（四日）

株式

錢鈔

爲替相場

奥地相場

上海爲替情報

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

價 一部 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

曲りなりにも 內政會議纏らう
陸相と政黨農相支持 政府部內は案外冷淡

【東京特電四日發】農村救濟を主題とする內政會議は五日から開かれるが、政府部內においては比較的冷淡なるに反し政黨方面が農相の主張を支持して飽くまでその主張の貫徹を期してゐることが注目される、卽ち政府部內において農相を支持してゐるのは陸相であるが、大藏省、商工省などはこの際農民に對して過度の庇護政策をとることは好ましい結果を齎さぬとの意見を抱き反對する模樣である、政黨方面では近年折角救濟策が不充分ながら效果を擧げて來た際、軍事費の增大のために農村が犧牲となつて重壓に惱むやうになつては前途に由々しい問題を生ずるとて、各派殆んど一致の態度で農相を激勵してゐるが、結局この會議は曲りなりにも解決をみるものと豫測される

議會開會を控へて 政黨提携運動再燃す
各派呼應の機運濃厚

【東京四日發國通】豫算問題の解決により政局は安定を見るに至つたが、之と共に注目されるのは政黨の動きで、議會の開會を前にして政民兩黨提携運動は更に具體化せんとする兆が見えるに至つた、卽ち一時燃えあがつた兩政黨提携運動は政局の紛糾により日和見狀態にあつたが、兩黨內の空氣は依然提携に傾きつゝあり、政局の安定は再び之が運動を再燃せしめんとしてゐる、その具體的題目となるものは選擧法改正の如き最も有力なもので、外に農村對策時局匡救費削減に關する善後措置等も兩黨が極力實現を要望しつゝあるところのもので、共同戰線を張つて政府に當らうとする機運が醸成されてゐる、一方國民同盟も表向きは旣成政黨打破を叫んでゐるが、幹部內に政黨と提携を强調する意見も現れて來たことは注目すべきことであり、これと呼應するかの如く政友、民政黨內にも國同引入れの機運が動き出して來た、右の樣な情勢であるから政黨連繫運動は議會開會の迫るに從つて再燃し具體化して來る可能性があり、今後その動向は注目される

政界肅正案の具體化
政府對議會策に專念

【東京四日發國通】本年度豫算は非常な曲折と時日とを要して二日の閣議で決定され內政會議は五日より開催され幾分か追加豫算を取る事によつて後藤農相の面目を立てるものと見られ、政府は着々對議會準備を進めつゝあるが政府が政界選擧改革淨化の目的をもつて次期議會提案を約束した選擧法改正案並に議會肅正に關する議院法改正案は議會召集日が切迫するにも拘らず論議倒れになつて未だ何らの成案を得るに至らず貴族院側はこれら諸成案の成行に對し注目してゐるが議院法改正案は兎も角も選擧法改正案に對しては政府は政黨の橫車に押切られる事なく政界選擧改革淨化のためには少し極端になる位は止むを得ないから徹底的な改正案を提出するならば貴族院は双手を擧げて政府提案の目的を達成せしめるため努力を惜まないとの意向でこの說が有力に唱へられてゐる

明年の海軍大演習
八、九月頃南太平洋を舞臺に 極めて實戰的に擧行

【東京特電四日發】海軍では來年一度も特別大演習を實施する事となり、その演習費四百萬圓が新規要求として承認されため、軍令部では詳細なる演習實施計畫立案中である、實施の時期は來年八、九月頃南太平洋を舞臺とし近代的新艦船兵器を使用し極めて實戰的に行はれる、從來四年毎に行はれた大演習が二年續けて行はれるのは非常時局に鑑み將士の士氣の振興と新兵器の實戰的價値、太平洋上の島嶼の戰略的價値、島嶼研究を主眼とし行はれるものである

西北ヨーロッパの 反蘇ファッショ戰線 （上）
東京にて 一記者

本年は蘇聯外交にとり躍進の年であつた。蘇聯外交は本年中、その大童なる活動により、大國中にありてはフランスと不侵略條約の批准交換を行ひ且つフランス航空大臣ピエール・コットの蘇聯訪問により佛蘇航空協力協定を締結しイタリーと不侵略條約及び通商クレヂット條約を締結し、最後にアメリカ合衆國と國交を回復した、小國中にありてはバルチック諸國小協商諸國、近東中亞諸國と侵略定義條約を締結し、スペインとの外交關係を設定し且つウルグワイと修交條約を締結してラテン・アメリカへすら進出の足場を作つたかくの如くソウエート聯邦は、そのエネルギッシュな外交工作により、世界政治經濟體系に仲間入りをなし、列國との平和關係を緊密化することに成功したが、この成功はヨーロッパ方面に關する限り本年一月末ドイツにナチス政權確立されたことの反動作用でもあつたのである。

いま蘇聯邦とドイツとの間には、フランスとドイツとの間におけるが如き、またオーストリーとドイツとの間におけるが如き明日に切迫した問題はない、然しドイツと蘇聯邦との間には潛在問題としてかのザール問題、オーストリー併合問題に劣らざる深刻な問題が存在してゐる。それはウクライナ問題である、本夏ウクライナの饑饉問題を中心としてナチス・ドイツは饑民救濟を名として盛んにウクライナ獨立問題を論じて蘇聯邦の神經を尖らせた、而もこの問題は、ナチスの國民主義が存續進展する限り、決して屏息しないのみか、ますます尖銳化するものと見なければならない。

×

いまポーランドとドイツの關係は、ダンツイヒ自由市とポーランドとの協定やドイツとポーランドとの經濟協定の成立によつて、やゝ緩和されたやうに見えるが、これはドイツ、フランス關係、ドイツ、オーストリー關係の惡化に鑑みドイツがポーランド廊下問題に一時手を緩めた——否、手を換へた——ことに起因するもので、決して永久的緩和ではない。

ドイツ國粹社會黨は、最初ポーランドよりポーランド廊下を回收する代償としてウクライナの一部をソウエート聯邦より割いてこれをポーランドに與へ、ポーランドがバルチック海への出口を失ふ代りにオデッサを含む黑海への出口を取るといふ事にするといふ思想が優位を占めてゐたが、かゝる政策はポーランドに鞏固な地盤を有するフランスとポーランドとの共同抵抗に會ふ惧れがあり、且つ最近ソウエート聯邦が、ドイツのウクライ[illegible]を抑制するため、極力フランス及びポーランドとの提携を策しこれに成功しつゝあるに鑑み、今やドイツ國粹社會黨はその方策を變更し、ウクライナとの親善を圖り、これを政治上、經濟上に援助し、ウクライナ民族のウクライナを卽ちウクライナの獨立を實現し以てポーランドにおけるフランスと同樣の位置をウクライナに扶植せんと希求するに至つた。

×

而してこのドイツのウクライナ獨立希求が如何にソウエート聯邦政府を惱ましてゐるかは想像に餘りある、蓋し面積四十五萬二千平方キロ、人口三千百萬人を有するウクライナは、單にそれだけを見るも優に一の有力な國家を形成する條件を持つてゐるからである。ヨーロッパにおいて今單一民族を以て强大を誇るフランスでさへ本國の面積は五十五萬平方キロでありその人口は三千九百四十萬人に過ぎず、ウクライナをやゝ超過するのみである。

而もウクライナは農業、工業ともソウエート聯邦において最も發展した共和國であり、そこには石炭の豐庫ドンバスがあり、巨大な製鐵所があり、トラクター製造所があり、かのドネプロストロイがある、その民族構成はウクライナ人が八〇%、ロシア人が九・二%、ユダヤ人が五・四%、ポーランド人が四・五%から成つてゐるが、ドイツ人も各所に密集して農業に從事してゐる。

公債增發要求
軍費不足を理由に 陳濟棠氏中央へ

【南京四日發國通】陳濟棠氏は軍費激增の名目で河北の前例に照らし二千萬元の公債發行方を中央に要求した右引受公債は廣東の海關收入を擔保させんとするもので中央としても目下急所を握られてゐる形なので愼重考慮中

盛督辦敗戰

【南京三日發國通】確なる筋の情報によれば、紛擾極まりなき新疆省においては遂に一大政變を免れぬ形勢になつた、卽ち馬仲英の回教軍は馬軍の加擔を得て首都迪化の城外二十支里の地點に押寄せ新疆督辦盛世才は敗戰して籠城してゐるが、包圍線を突破する見込みが立たない

漸次具體化 新々政權運動

【上海特電四日發】廣東、廣西、西南、貴州、各省を連結する西南新政權の組織運動は陳濟棠氏を主謀者とし、胡漢民氏を盟主に推して漸次具體化しつゝあるので、南京政府は頗る重大視してゐる

中央軍離平

【天津四日發國通】我軍長城線に活動の際北平の治安維持に當るべく來平、その後北平に駐屯してゐた中央直轄憲兵第三團並びに第四團の家族の離平するもの二、三日來頗る多く、或は三、四團の一部は南下するに非ずやと觀られてゐる

福建諸港に 寄港停止

【上海四日發國通】南京政府は二日招商局を始め支那汽船に對し福建諸港の寄港を停止すべき旨通告した

財政難と河北・

【天津四日發國通】煙草統稅を以て當てられた河北教育費三月分三百萬元の未拂に就て中央と打合せの爲め南下中の南海大學校長張伯苓氏は三日午後歸津したが同氏の談によれば孔祥熙氏は中央財政の不足は毎月千五百萬元に及び二三月中に到底應じ難き旨回答あつた最近中央財政の缺乏は如實に河北方面に影響し來りたりこのまゝ繼續するに於ては結局經濟的に河北は河北で切り盛りせざるを得ざる狀態に陥るものと見らる

中央の態度說明

【北平四日發國通】北平軍事分會外事係は三日午前十一時北平支那側新聞記者二十名餘を招待、福建事件に關する中央の態度を說明、此際對外的紛糾を醸すが如き態度を愼まれたく各租界に流言蜚語を放つ者等もあり、外國通信には充分の注意を拂はれたき旨諒解を求むるところあつた

于學忠氏赴平

【北平四日發國通】河北省主席于學忠氏は軍事分會會計監察委員會出席のため三日午後五時天津より來平したが語る

今次の來平は監察委員會出席のため以外に何もない、山海關の接收は滿洲國機關が舍屋を建築し終つて撤退することになつてゐるので何時接收するか期日は未定だ、長城外の羅城を滿洲國境となす事の要求もあるが、當地は山海關の東門でもあるし到底要求に應じ難い、李際春氏の劉佐周趙雷部隊にはそれぞれ三千元を給し一應解散し省政府所定の編成の實行を命じた天津市長を明年より民選にするといふのは噂にすぎずまた實行しても實效はない

胡氏引込運動 張繼氏使者に

【南京四日發國通】南京政府は胡漢民氏の獨立運動の風說に脅へ如何にもして胡氏を南京に招請すべく決し其の使者として張繼氏を香港に派遣するに決した、數日中に出發の豫定である

極東の情勢許せば 歐洲問題にも關與
滯伊中のリ氏ム首相に言明

【ローマ三日發國通】三日午後ベネチヤ油田に於て行はれたムッソリーニ首相とリトヴィノフ外務人民委員長との第一次會談內容は政治經濟の兩分野に亘つたもので政治問題については瀕死の軍縮會議を更生せしむべき意圖の下に各方面から問題の檢討が行はれた、リトヴィノフ氏は特にソウエート聯邦が何時にても歐洲政局の一員として復歸すると共に軍縮會議の範圍內若しくは範圍外に於て今後の軍縮交渉に參加すべき用意ある旨を確言したと確聞する、其際リトヴィノフ氏は極東に於ける現下の緊迫した日蘇關係に言及し東方の多事を理由として蘇聯邦として現在あらゆる注意を歐洲に集中することが困難な事情を說明した模樣である、又經濟問題については期待されたイタリーソウエート通商問題は未だ議に上らず單に現在進行中の米蘇通商交渉が何等イタリーの利益を阻害せざることを保障したものと信ぜられる之等の諸點についてムッソリーニ首相が如何なる態度を示したかは目下のところ全く不明である

旅券不發給

【新京電話】曩に渡滿ウラジオ駐在の總領事の赴任に對し旅券下附を遲らせ多大の迷惑を蒙らせたソ聯當局は又も滿洲國外交部大石[illegible]雄氏のチタ駐在滿洲國領事として赴任に際し旅券を下附せず遂に出發期たる二十七日を遲らせ執務上多大の迷惑を蒙らせたので外交部では從來ソ聯外交官の入滿に際し旅券交附は臨機の處置までとつて與へた實例を擧げ、ソ聯領事館の不誠意につき考慮を促したところソ聯側ではモスクワ政府に照會中で未だ何等命令に接せずと答へ且つ政府よりの打電と稱し同氏は滿洲國官吏なるが國籍は日本人なりやなど、質問し來り言を左右にし旅券下附は幾日になるか見當がつかないが外交部では新京と打合せの上これが對策について嚴重抗議する豫定である

駐日公使館 首席參事官 于靜遠氏任命

【新京電話】故于沖漢氏の息現滿洲協和會理事于靜遠氏を駐日公使館首席參事官として起用同三日中に正式發令を見ることに決定した同君は大アジヤ青年聯盟の主唱者で未だ三十四歲の白面の青年だが新興滿洲國において稀に見る外交の手腕家で獨逸に留學し又滿洲國當時には二回に亙つて赴日したこともあり同君今後の活躍は日滿提携の上に各方面から非常に期待されてゐる

歸國時期未定 張學良パリにて語る

【パリ二日發國通】故國の風雲急なるを知つて歸國に決した張學良は一日ロンドンより飛行機でパリに來つたが氏は今後の行動に關し左の如く語つた

余のパリ訪問の目的は全然私用のためであるが目下の處パリ以外の地方を訪問する計畫はなく又支那へ歸國の時日も未定だ

新疆省の 內爭激化 大變化を豫想

【上海三日發國通】迪化來電に依れば新疆省の內爭は最近又もや激化し築成西部隊は戰意を失ひ旣に省城から撤退したと一方馬仲英は通電を以て省政府主席に劉文龍を推し築成西が自發的に迪化を撤退すれば省城の攻擊を中止すると揚言してゐる、目下迪化は極度の混亂狀態にあり將來の大變化を豫想されてゐる

蘇聯側が 責任回避 國境發砲事件

【新京電話】十一月十六日滿洲國國境において監視員に向つて發砲したソ聯側の不法事件に關し滿洲國外交部の嚴重なる抗議に對するソ聯領事館の正式回答は未だないが、滿洲國々境警察隊では問題を醸さゞるやう隊員一同に自重を促し、一方國境巡視については國境線五百メートル以內に立寄らざるやう訓令を發したが、右事實を提げ外交部にては滿洲國側の抗議に對する回答を促すべく二日ソ聯領事館を訪問しソ聯側においても國境巡視につき考慮を爲すやう懇談せしところスミルノフ領事は一應これを諒とし更に口頭をもつて左の如く回答するところあつた

發砲事件については目下調査中につき未だ分明せざるも當日の發砲は小銃でなく拳銃であつたといふから當方の監視兵でないと思ふ、卽ち發砲したのは國境官憲でないので當方の責任ではない

社説

廣田外交の伸展を望む

廣田外相は就任當時から我外交打開の定策を有せる如く思はれた。それはその平生の言行を見聞し、その性格を知るものゝ一般に期待する所であつた。殊にその就任に際して、我外交は今日決して難局ではない。多少の難問あるは興國の現象として當然であると喝破したのによりてもその抱負を知る可く、一般國民をして頗る力強く感ぜしめた。實際就任匆々、陸海軍大臣大藏大臣と交膝懇談して、此等各省と外交との聯繫を密切ならしめんと謀り、その着眼點の適切なるを示した。それが五省會議の動機ともなつた。五省會議は纏つた具體案を得なかつた爲めに、豫算閣議に紛議を招いたが、此の會議に於ける各相の意見交換によりて、國策の進捗を助けたことはいふまでもない。

◇

豫算閣議はすでに事無きを得て、內閣も安全になつたから、各省夫々省務に力を入れることになつたが、廣田外相は玆に愈々その抱懷せる政策を實現する段取りになつた。外交の最重要事はいふまでもなく滿洲國を挾む對支外交であるが、次いでは同じく滿洲國を挾む對露外交である。而して此の兩重大外交に至大の關係あるものとして、當面問題として重要なるを第一に對米外交となし、第二に對英外交となす。對支對露の外交は最も大切であるが、此の二國共に實力を缺き、他國の勢力に影響さるゝ所が多い。故に重大でありながら、日本としては此の二國に對する直接外交は左樣重大ならざる觀を呈し、此の二國に最も多くの影響を與ふる對英、對米外交が最も重要視されねばならぬことになる。故に內實は對支、對露であつても、實際に向ふ所は對米、對英でなくてはならぬ。對支對露が主で、對米對英が從であるが、實際活動の方面からは對米對英が主で對支對露が從となる。しかも對米對英の外交には對支對露の意味の外に、英米それ自身に對する外交も固より重要性がある。此處に頗ぶる複雜な關係を生ずる。

◇

從來の我外交が、動もすれば、此の事情を透察せずして對支對露外交を輕視し、專ら對米對英を重んじた傾きなしとせぬ。廣田外相は、此の點に於て明確な認識を持つ樣である。然り而して從來の外交が對米對英を重んじたのみならず、更に誤りを重ねたのは、徒らに協調追從に流れて自主外交の實を示さなかつた點にある。これは我外務省が明治時代に條約改正の大事業の爲めに、すべてを犧牲にした傳統的政策から來るので、その恐白態、重白觀は實に膏肓に入りたりといふべきであつた。此の事は、外間にて常に指摘されたばかりでなく、外務省內でも少壯外交官の常に切齒する所であつた。此の少壯外交官の意見が漸次省內に有力になり、時に波瀾を起したが、之れを最も明白に表示したのは國際聯盟脫退であつた。若し荒木陸相が少壯陸軍將校の意向を代表し、時に之れに擁立されたと見られるとすれば、廣田外相は同樣な意味に於て、外務省の少壯派の意向を代表するものである。その主旨と爲す所は專ら追從消極の意識を清算して自主積極に働きかけることである。此の事は內田外相時代に省內に瀰漫した空氣であつたのを、廣田外相に至つて之れを實行する機運に向つて來たのだ。固よりそれが廣田氏のかねての抱負であつて、その手腕と性格とによりてその成功を一般に期待されるのである。

◇

されば外相就任後着々此の方針により省內及び遣外人事の整理を行ひ、歐米局を二局に分割して事務を整理し、陸海藏各省と意思疏通を謀り、支那に多數外交官を漫遊せしめてその事情に通ぜしめる。又別に大公使の外に、米、英、支、露等に特別使命を有する半官半民的使節を派遣せんとする。更に又一九三五年に備ふるために、米英と個別的豫備會商を開かんとする。尙對外貿易發展に資する施設、各國との關稅關係調節方策にも怠らぬ。唯財政關係上、新施設の費用が多く否認されて氣の毒であるが、あるだけの費用で出來るだけの事をやる外相の覺悟は十分に認められる。吾人はその抱負の着々伸展せんことを祈るものである。

改組立案の基調は徹底滿鐵中心主義
若干の論難は覺悟
滿鐵改組社員會案の檢討（下）

社員會案は滿洲の經濟開發の根幹となるべき二つの機關を設けてゐる、その一は日滿經濟委員會でその二は首腦會社だ、前者は日滿兩國々家權力を一致して發動せしむべき機關、後者は經濟實力を有して統制の實施に當る會社で、かく二つの機關を並行せしめたのは社員會案の規範するごとき統制政策を實施するには現狀においては國家權力と經濟的實力との兩者が並行する必要ありと見たからである

◇

日滿經濟委員會は日本側の關東軍司令官、參謀長、滿鐵總裁、滿洲國側の總務廳長、實業部總長、交通部總長の六委員をもつて構成するもので、この委員會で決定した政策は日滿兩國とも實行することを約することゝして居る、かゝる誓約を日滿兩國になさしむることが法理的に可能であるか否かは疑問だが、實際問題としてはかゝる最高委員會が出來ればその決議は日滿兩國とも十二分に敬意を拂ふであらう、たゞこの最高經濟委員會が機能を發揮するためには有能なスタッフが必要であり、軍の幕僚を中心としたブレーン・トラストが自然に發生する可能性もほの見える

◇

經濟開發の實行機關として首腦會社を必要とする所以について縷說した社員會案は進んで「滿鐵を首腦會社とすべし」と斷案して滿鐵中心主義の旗幟を鮮明にしてゐるその理由は滿鐵は信用力、事業統制力および智力を兼ね有し、首腦會社としての十分の資格を保有してゐるからであるといふのである特務部原案と雖も滿鐵がかゝる三つの力を有することは認めるが、その內の事業統制力だけは他の二つの力よりは劣つて居り今後は一層劣らんとして居ると見て統制力の强盛な經濟參謀部によつて代行せしめんとしたのである、統制力を失へば信用力も智力も自ら消失するからあくまで統制力を保持して首腦會社たる實を發揮せんとするのが社員會の主張だ

◇

滿鐵が滿洲の經濟開發の中心實行機關たることを確保すればそれから先は滿洲の新情勢に滿鐵を適應せしむるだけの事だとして社員會案は相當精密に滿鐵更生策を描いてゐる、しかしこの滿鐵自體の更生策こそ社員內部に意見の扞格したところであり、それだけに最も興味のある點だ日滿經濟委員會のごときは極めて重大な提議のやうだが、その實特別委員會の劈頭に於いて全委員ほとんど申合せたやうにひ出して忽ち決定したと傳へられるが、滿鐵自體の問題となるとさうは行かなかつた

◇

第一に滿鐵事業の修正としては地方部と商事部の分離および傍系會社の整理を主張してゐる、この內でも地方行政の返還は實行可能なる時まで待てとあるからまだ相當時日があり、傍系會社の整理は滿鐵自體の既定方針だから結局商事部の販賣會社化だけが今次の改組騷ぎによつて滿鐵から卽時に離れる箇所だといふことになる、否、社員會案は更に步を進めて北鮮線の拂下げと新設さるべき滿洲炭礦の經營の委託を受くべきことを主張して居るから若し社員會案が實現するとせば、これこそ右から見ても左から見ても、眞正々銘の「滿鐵の擴大强化」だ、うつかり土俵を割らうとした滿鐵を逆に土俵の眞ン中へ盛り返して、更に勝味の多い角力をさらうといふのだから、流石社員會は元氣なものである

◇

內部組織の革新について注目すべきものが三つある、第一は經濟計畫局の新設であり、第二は鐵道經營の合理化であり、第三は常任監事制の提唱だ、經濟計畫局は現在の經調、計畫部、資料、監理、商工、農務の各課を綜合した一大調査立案機關で、この意見は昨年冬の職制改正の際にも出て實現しなかつたものだ、鐵道經營の合理化は社內各部の劃一制打破と共に鐵道部員の主張だつたからそれがこの機會に明文化したものであらう、常任監事制も社員會內に久しく唱道されたものだが、今次の案の中では「社員の推薦により」と銘打つて居ることは最も注意すべき點である

◇

要するに社員會案は徹底した滿鐵中心主義によつてそこからあらゆる改革を出發させて居るから、反對の側に立つ人から强烈な論難が豫期される、社員會の一部で「靜觀」は暫時で今後の「押し」こそ最も肝要だといつてゐるのはそのためである（一記者）

滿鐵改組案 精査委員會附議
極秘裡に成案を急ぐ

【新京電話】四日午前滿鐵改組に對する滿鐵案を菱刈軍司令官に提示した八田滿鐵副總裁及び十河理事は小磯參謀長と協議後午後より特務部會議室に於て開催された滿鐵改組精査委員會に列席し精査委員會の質疑に應答する所あつた同委員會は小磯參謀長を委員長に岡村副長を次席とし關東軍より八名滿洲國より二名合計十名であるが同委員會は少くとも十餘日を要するものと見られてゐるなほ右委員會には中央より秋永少佐平井一等主計が今明日中に新京着參加する筈である、因に八田副總裁、十河理事など滿鐵首腦者は一切面會を避け且つ關東軍精査委員も同樣內容を極秘としてゐる

改組案前途

【新京電話】滿鐵改組案は四日午後より關東軍特務會議案において精査委員會に附議されたが滿鐵改組は滿洲事變につゞき滿洲國の建國後事變及び建國を意義あらしめるため當然實現する運命にあつたもので關東軍及び滿鐵では最高案の決定後滿鐵のエキスパートの手により改組より來る收支その他數字的にわたる合理的細目案を練つた大册のものだが在滿邦人を初め日本の國策に最も適合したものとすべく更に精査委員會によつて努力されてゐる委員會の協議は勿論至極圓滿な過程をたどつてゐるが一九三六年の危機に直面してゐる際とて同改組案が全國的に支持される事を各方面とも强調してゐる

石田侍從武官

【新京電話】熱河方面に出動の皇軍將士に對し聖旨令旨を傳達の爲赴熱中である石田侍從武官に隨行中の關東軍司令部第四課長秋山中佐は四日朝歸京した、なほ石田侍從武官は五日午前七時飛行機にて新京着の豫定である

出身を鼻にかけせり合ふ警官
"關東廳"と"外務省"對立

【新京電話】滿洲國では國內治安確立のため本年十月以來關東廳及び外務省の優秀警察官を選拔し警務指導官に招聘して各地警察機關に配置し滿洲國の警務の充實向上を圖りつゝあるが聞く所によれば彼等警務指導官の間には關東廳出身と外務省出身との兩派に分離して動もすれば相互間に意思の疎通を缺き兩者相反目する傾向がある模樣であるが右は日滿協助の根本方針を忘却した謬見に囚はれたもので苟くも滿洲國警察官指導の重任に當るべき者の採るべき途に非ずとなし中央警務司當局ではこれが眞相調査を行ひ右が事實なりとせばその謬見を指摘し將來は警察事官の監督下にあつて善處せしむべく目下根本對策を考究中である

吉省治安維持確保會議

【吉林四日發國通】吉林省においては大討匪工作後の治安維持機關の擴充、警備機關の整備を圖るべく過般治安維持委員會を開催して審議するところあつたが、更に吉林地區においては來る十一日省城に各縣參事官警務指導官を招集し治安維持確保策を審議することゝなつた、なほ其他の地區においても順次この種の會議が開催される筈であり、斯くて吉林全省の治安は益々確保されるに至るべしと觀られる

柔道を敎へる
講習濟の上各地配置

【吉林四日發國通】吉林省公署警務廳は管下警官に柔道を敎授して[illegible]一般にその第一回講習警官を各縣に配置したが久保教官は語る

滿人警官に柔道を正式教授したのはこれが嚆矢である、吉林省警務廳の大英斷として多大の期待と興味がかけられてゐる模樣であるが柔道の基礎觀念に乏しい滿人に而も四月と云ふ短日月に一通りの業を仕込んだので隨分骨が折れた、その割合に皆熱心に修得して地方警察に行つたので犯人逮捕上効果あると共に日本武術の精華たる柔道の普及に努め吉林省の地方壯丁間に柔道熱が盛んになるだらうと期待してゐる

農村振興會
盤石へ設置計畫

【吉林四日發國通】吉林省中最も匪害に苦惱する吉海沿線五縣の農民及び地主の大半は耕地を棄てゝ省城其他の安全地帶に逃避したゝめに耕地の荒廢、農村の疲弊其の極に達してゐるので吉林協和會では之が打開策を考究適切の良法を樹立し農村復活を圖るべく全滿に魁けて匪害の中心地盤石に農村振興會なるものを設立したが、農村復活の最大使命は農村唯一の金融供給者たる地主の歸農と農耕資金の潤澤化にありとして近く各地區代表は大擧して省城に押し掛け省公署に陳情する模樣である

陸軍定期異動
極めて小規模

【東京三日發國通】豫算閣議も遂に一段落を告げたので陸軍では近く正式に十二月の定期異動の詮衡に入ることゝなつてゐるが進級、轉補、待命共に極めて小規模にとゞまる模樣である、而して師團長に親補されるものは中村支那駐屯軍司令官で多分熊本第六師團長と見られ然る場合坂本現六師團長は參謀本部附に又支那駐屯軍司令官には參謀本部附梅津少將の轉補を見る模樣である

漠河北方蘇領にまたも暴徒蜂起
蘇聯官憲の監視嚴重

【新京電話】曩にチタ附近ムイツム街道において反ソ暴動勃發を見たソ聯官憲はその後各所の警戒を嚴重にし、チタ、イルクック間に裝甲列車を頻繁に往來させ暴動の勃發を威嚇してゐたが、確なる情報によれば最近又も漠河北方約六十キロの地點ザバイカル鐵道沿線エロフエパウロウキッチにおいて反ソ農民及び兵士より成る多數暴徒蜂起し、赤衞軍の出動を見、辛うじて鎮壓した、當局ではそれ等の情勢に鑑み、爾來各村落の聯絡を極度に嚴重監視し、通信は一々嚴重に檢閲することゝした、なほ村落間の凡ゆる聯絡は全く杜絕されてゐる

畜產販賣組合

【奉天電話】興安南分署長壽海顧氏は省內蒙古人が日々衰微して行く原因が畜產品の販賣日用品の購入に當つて滿漢人中の奸商に欺かれてゐるにあるに鑑み生產消費信用組合を設立し蒙古人を滿漢人の不正から免れしめ且つ蒙古人の苦しみつゝある滿漢人等の債權を整理せしめんと計畫し興安特務員に提出すべく目下右組合の章程起草中である、なほ右組合の本部は通遼又は新廟に設立し鄭家屯その他主要地に支部を設ける筈である

秋永少佐二日東京出發

【東京三日發國通】滿鐵の改組案は關東軍司令部に提出され目下特務部と當局の間に協議が進められてゐるが陸軍中央部では曩に上京した原田大佐から改組案に對する關東軍の意向を聽取した結果改組案は來る議會に提出する方針で、目下關東軍で作成中の改組案に對し中央部の重要なる意向を傳達せしめるため陸軍省では三日夜東京驛發列車にて軍事課秋永少佐並に平井一等主計を滿洲に派遣した、從つて兩氏が新京に到着して特務部と重要打合せを行ひ關東軍改組案の決定を見れば直に陸軍中央部に具申される事となり、一方滿鐵改組案は拓務省に具申され兩案の中央部に到達されるを俟つて愈々陸軍、拓務省その他關係當局では兩案を基礎として審議を進め滿鐵改組案について最後の決定をなする意向である

保稅倉庫を設けて貰ひたい
野添奉天商議理事談

【奉天電話】滿洲國から舊東北政權の債務支拂を受けた省民の代表として野添商議理事は謝意を表するため新京に至り四日歸奉したが語る

最近脫稅品が洪水の如く市場に現はれ眞面目の自由貿易業者を脅威してゐるのでこれが防止策として保稅倉庫を一日も早く開設されるやう阪谷總務廳次長にお願ひしたところ人手も揃ふたから何とか早く考へてみようとの回答を得た、實際現狀のまゝで進むならば滿洲に眞目的な商人は一掃されることにならう、それは一、關稅率の根本方針が確定せず二、密輸入業者の激增し三、稅關吏の審査不熟練四、拔荷の多いこと五、內國稅の統一、等の爲奉天の貿易業者組合を初め各方面では悲鳴を揚げてゐる、拔荷の如きは羅紗一卷の約一割が平氣で鋭利な小刀らしいもので切り取られ高價な毛糸が束のまゝで擄はれてゐるなど殆ど拔荷の害を被らないものはないといふ實狀で縱令それ等の拔荷の損害賠償を滿鐵に提出しても半年を要しそれが一つとして成功しないといふことでは商人としては高率の稅は支拂ひ品物は拔かれ稅關の査定にこれ又技術的不熟練である上一方には盛んに密輸入品が入つて來ては堪らない最近商人達が集ると斯うした方面の解決を希望し話は何れも密輸入の防止を切望し、それには稅率の低減にあることを語り合つてゐるといふ狀態である寺庄洋行の如きは最近まで取扱つてゐた人絹類が密輸入のため正直に輸入してゐる品と對抗が出來ず取引を中止したといふ狀態である

指紋法
奉天で講習

【奉天電話】滿洲國では警察行政の刷新と鑑識科の充實により詳細後における地方治安の確立を計るべく着々と準備を進められ警察行政方面指導には既に過般來各省に指導官を派しその第一步に入つたが、鑑識科は新京警務司において現在指紋法規を成案中で本月中旬までには正式に發令される筈であるが、指紋法施行と同時に各省で直に着手する筈で現にこれが準備を進めてゐる、新たに選ばれた滿洲國鑑識官もいよいよ明年より正式に活動を開始する筈で奉天省警務廳では目下各縣より選拔されて來職中の幹部警察官にも新指紋法につき講習を行つてをり、奉天省の鑑識科に備へる犯人並に犯跡[illegible]は經費等の關係から明年三四月頃から實施される筈である

滿鐵圖表配付
全國案內所に

滿鐵では從來から內地各方面に滿洲事情紹介のため東京、大阪、下關の各鮮滿案內事務所に滿洲事情紹介の圖表、油繪、寫眞を備へ付けて博覽會を始め各種の公共的催し物のある度毎にこれを貸付けることゝしてゐるがこのうち圖表は滿洲事變以後も餘り增加せず、且つ滿洲の概念的なものを知らしめるためには現在を以てしても充分ではあるが日滿經濟の密接と取引の增大の結果內地ではより專門的に滿洲の經濟事情を知らんとする要求が甚だ多いため滿鐵ではその要求に應じて今回經濟事情說明を主とする左の八種の圖表を作製することに決定、四日原圖の作製を見たので直ちに印刷へ明年匆々各案內所にこれを送附することゝなつた、なほ寫眞も滿鐵の新線建設狀況を示すものを始め最近の滿洲事情を明らかにするもの計五十葉を作製し同時に發送の筈である、新製圖表左の如し

▲滿鐵貨物運輸圖表▲可耕地既耕地割合圖▲日滿產業比較▲日滿重要鑛產比較▲日滿の需給關係▲列國對滿投資比較表▲全滿輸移出入統計▲滿洲各鐵道一覽

人事

▲和田駿氏（金福鐵路副社長）三日來連、約一週間滯連社務を見る由

大觀小觀

何かやると期待されてゐる廣田外相、意見も行動も積極的で、省內に活氣揚る、期待に背く勿れ▲廣東の陳濟棠、軍費激增を名として二千萬元の海關收入擔保公債を中央に要求す▲機會さへあれば、これを捉へて金を集めるのは支那軍閥の常套手段▲戰爭はせず、不卽不離の態度にありて、いや應なしに金を捲き上げる、頗る利口な手口は手に入つたものなり▲南京政府毎月千五百萬元の赤字、驅逐討伐意の如くならぬも無理なし▲中央軍續々北支から引揚ぐ、軍隊を引揚げ金は呉れず、北支は北支でやる外なし、それもよかろ▲吉林省の滿人警官に柔道を敎へたのはよい、興味を持ちて成績も良かつたとは甚だ結構▲有無相通の精神が斯樣な所にも表れて、日滿人融和が一步々々進む▲守中博士のみやげ談によると、彼地にも呼吸器病が多いさうだ、呼吸器病は寒い滿洲ばかりでない▲重大な國民病といふ可く、これが撲滅には、餘程大がかりな根本的統制的の方策が定められねばならぬ。

投書歡迎（五十行以内 匿名にても可）八相

古本古玩具　心配生

◇宅の子供（一年生）が學校から持つて歸つたプリントに左の記事があります。

「お宅に讀み古した本、雜誌等がありましたら、又しまひ込んである「おもちや」がありましたら、教室へご寄附下さいませ、私共の本棚、私共のおもちや店を作りたいと思ひます、どうぞよろしくお願ひいたします」

◇私の宅には繪本も玩具もあります、寄附する事は易い事です、しかしこれは考へものです、抵抗力の弱い、感受性の强い兒童等にとつては之れが爲めに直ぐに色々な病氣を貰つて歸つて來る事になりませう。

◇兒童等の中には現在病氣加療中の者もゐませうし、今病氣でなくても病氣の時にお相手を務めた本や玩具もあらうと思はれます、かゝる種類の本や玩具が各所から集まつたら、全く危險千萬な事です。

◇同じプリントに「感冒がポツポツ出ましたから御注意下さいまし」と御親切に書いてあります、が矛盾した話です、感冒位ならまだしも、滿洲にはもつと恐ろしい病氣が年中ひつきりなしに有ります。

◇殊に老虎灘方面は大連でもこの種傳染病の多い區域と聞いてゐます、それらの事を考へ合はせますと學校にやるのが心配でなりません、親達からよく耳にする「子供を學校にやると色々な病氣を貰ひますよ」とこれは全く右の樣な事柄が主なる原因をなしてゐると思はれます。

◇どうかこの企てを中止して下さるか、新品をまとめて揃へて頂くか、消毒法でも攻究して下さるか、なんとかして安心出來る方法で御導き下さい。

市況（四日）

特產　邦商の賣に大豆續落

錢鈔　材料薄で保合閑散

株式　東新變らず當市保合

商品　綿糸見送り　麻袋弱保合

奧地市況

市場電報

神戶特產／東京株式（長期）／東京株式（短期）／大阪株式（長期）／大阪株式（短期）／神戶期米／大阪期米／東京期米／大阪綿糸／橫濱生糸

[illegible]

(第三種郵便物認可)

家庭

わづかの隙を覗ふ惡の華

盗難・家庭慘劇・桃色事件

歳晩・年頭の主婦心得帖

師走といへば何となしに氣忙しい時です。年越しの準備、年内のしめくゝり、來年の豫算を立てるなど主婦の生活も隨分多忙です。家庭の消費方面から育兒、養老、子供の教育、家内の整理、召使の指圖など、ほとんど家庭生活の大半の責任を背負ふ主婦ですから、よほどしつかりと覺悟をきめて不取締の汚名を着ぬやうに……有閑マダム云々の聲の高い時、世のすべての主婦方への希望です。

年も おしつまつて激増する盗難も主婦の……

文化の恩澤に幸福な部落

天主教の小八家子

日本メソヂスト新京駐在傳道師　平林廣人氏の話

固い信仰の力によつて百餘年を平和な營みに辟て僻地にありながら今や滿蒙第一に高い文化の恩澤に浴してゐる部落が國都新京の近くの小八家子にあることが先頃軍部、民政部、教育傳道師等の一行の視察によつて明らかとなりましたが、その一行の一人日本メソヂスト教會新京駐在傳道師平林廣人氏のお話をお傳へしませう。

小八家子は 新京の西北方農安へ行く途中、小合隆部落の西方十二キロ、新京を隔つること三十キロばかりの所にあり、今から百五、六年前ローマ法王から天主教傳道の命を受けた一佛官教師が蒙古を經て陸路辛苦慘澹の末辿りついた場所で滿洲最初の天主教の開教地です。その當時は僅かに八戸の家があつた文字通りの小八家子部落でしたが天主教に歸依する人々が四圍から集まり今では戸數二百、人口二千を數へるに至つてゐます。部落は稍不規則な楕圓形をなし周圍には原始的な土塀を圍らしてゐるのですが、所々に外敵防禦の銃眼をもつた櫓が設けられてゐます。この部落には佛官教師を神父とする天主教會があつてこの建物は八十尺もある二つの尖塔のある奉天の天主教會にも匹敵する程の立派なもので、作るのに五萬圓の費用と三年の日月を要しました、この二つの塔は

部落の手前 三里程の所からも見えるのです。この教會に……

……建物がありますが、これ等の建物だけは小規模とは云へ發動機によつて電氣を起し使用してゐるのは驚くではありませんか、部落の人々は全部この教會の信徒のみで一樣に未だかつて外敵の侮りや侵入を受けたことがないと云つてゐます。そしてこれは部落の中央に建……

一九三四年の貴女の訪問服

俄然古典趣味の氾濫

……でも・現代女性はお事多い……

▼…いぬ年 の芽出たい初春を迎へやうとして、目もあやなお正月衣裳の數々が早くもショーウインドを明るい正月色にそめ出しました。尖端へ尖端へと走つてゐた訪問服も一九三三年を境に俄然バツクして今度は全く古典趣味の氾濫です。めざましいのは御所解模樣の復活で、今まで古い昔の繪……

▼…社交服 に應用され……

家庭顧問

肛門の周圍が刺す樣に痛む

【問】一箇月前淋病に感染……

早く診察して貰ひなさい

【答】淋菌が肛門の周圍……

新棋戰

先六段△山北孫三郎　六段▲石井秀吉

歡呼熱讚の大旋風

時代の要求する書き換へられた世界の歷史

世界文化史大系

第一回配本

大戰後の世界

大戰後初めて纏められた世界の最近世史

混亂渦中の世界の動向打診の唯一活資料

實に素晴らしい出來榮えです。兎に角書店で實物を見てください。從來歷史に興味を持ち得なかつた人々も、驚嘆すべき本書の内容を見ては、必ずや無限の魅惑を覺えずには居られますまい。政治、經濟、社會、思想等あらゆる方面に亘り講和會議以來日本の聯盟脱退に至るまでの世界各方面の推移は、平易明快な記述と、弊社が絶大の苦心で蒐集せる無慮五百の寫眞とにより、長卷のトーキー映畫を見るやうに次から次に展開して參ります。全頁アート紙印刷であるから夥多な寫眞は鮮明無比、その實況をありの儘に觀るやうである。世界再認識の必要が叫ばれつゝある折柄、この時代的要求に應ずべく、總てに於て在來の型を破つた歷史書として敢て絶大の自信を以て滿天下に推稱します。

内容目次概要

パリー講和會議――國際聯盟の成立と發達――ソヴエートロシヤの共産的建設――獨裁政治の伊太利及諸邦――バルカン半島及近東――中歐東歐と小協商國――ドイツ共和國の内政と外政――フランスの内政と國際的發展――バルト海沿岸諸國――オランド島及東カレリヤ問題――ヴイルナ及メーメル問題――スカンデイナヴイヤの兩國――英國及其屬領――ペルシヤの甦生――再轉のシヤム――アフガニスタン――イラクの獨立――ラテンアメリカ諸國――北米合衆國の躍進――戰債及賠償金問題――大戰後の世界經濟――國際軍縮會議――大戰後の支那――滿洲上海事變――日本の聯盟脱退――

申込み刻々殺到・破竹の如き賣行

本篇執筆者

文學博士	村川堅固
法學博士	芦田均
法學博士	神川彦松
法學博士	大山卯次郎
法學博士	米田實
東京朝日新聞記者	大西齊
東京帝國大學教授	田邊忠男
法學博士	三枝茂智
東京日々新聞記者	岸井壽郎

(以上執筆順)

内容の特長

平易なる記述　記述は出來得る限り平易に書き碎き、何人にも容易に通讀出來得るやう努めたから、何人にも樂に讀まれて、波瀾重疊を極めた大戰後世界の變遷は手に取る如く、興味津々、一讀卷を措ふ能はざらしむるものがある。

夥多なる寫眞　各頁には一個乃至數個の寫眞が挿入されてある。一册無慮五百餘面何れも容易に求むる事を得ない貴重な寫眞のみで、本文中適當な場所に挿入されてあるから、彼此相對照して恰も長卷のトーキー映畫を見るやうである。

鮮明なる印刷　全頁弊社特漉百二十斤、アートペーパーを使用したから、夥多な寫眞は鮮明なることは驚くばかりで、一々其實況を見るやうで、其他三色版グラヴイヤ版等の高級印刷も多數挿入されてある。

實物各書店にあり是非御覽下さい

内容見本　申込次第進呈す

申込略規

▼卷數　全二十四卷、豫約者のみに頒つ

▼體裁　四六倍大版一册三百五十頁以上背皮、總クロース、天金函入豪華版

▼入會金　申受け致しません

▼定價　一册金參圓五拾錢

▼豫約價　豫約期間中の申込は左記の通り割引き締切後は斷然定價に復す

　一時拂(全二十四册)　金六十圓也

　毎月拂(一册)　金二圓八十錢

▼送料　内地三十三錢、植民地六十二錢

▼申込　弊社又は全國各書店にて取扱ふ

申込〆切　十二月末日限り

東京・神田・錦町　新光社　振替東京四三二二四〇

誠文堂新光社均一特賣　福引當籤發表

全國圖書祭記念一特賣に際し誠文堂新光社が全國新聞社より提供せられたる福引景品に就いて、去る十一月十五日東京日本橋旗亭「ゑはま」に於て關係新聞社立會の上嚴正抽籤の結果左の福引番號が當籤いたしました。御當籤の方はお早く御申出下さい。

福引賞品贈呈規定

(各番號共イ、ロ、ハ、ニ、ホ、ヘ、ト、チ、リ、ヌ號共通當籤と致します)

誠文堂

新ポケット型

最新刊・芳賀剛太郎著　草書入日用語新辭典

現代人のポケットに絶對必要の辭典……

誠文堂發行

奉天の中等學校 極端な入學難
近年にない就學地獄 殊に悲慘な女生徒

【奉天】當地の人口增加と共に兒童數激增によつて各小學校の學級增加をなし最大收容力以上に收容してもなほ收容し切れぬので明年から新校舍を建設することゝなり小學兒童はこれでどうやら緩和されるであらうが又小學校兒童の激增と共に上級學校に入學志望のものも非常に殖え殊に滿洲國が建設されてから小學校を卒業しただけでは何の仕事をしても不充分であることを痛切に感じ

最近

吾も吾もと上級學校入學を希望し明春小學校を卒業するものは殆ど全部が上級學校に進みたいと熱望してゐる有樣なので奉天で是等志望者を收容すべき學校は中學校と高等女學校それに商業學校の三校しかない、從前に於ても奉中、高女、商業各學校とも奉天の各小學校は勿論沿線各小學校から入學を希望して來る兒童多數あるため百名乃至二百名も篩落される已むなき狀態であつた、明春は更に激增し奉中は五百名

高女

は四百名の志願者あり現在の收容力では奉中は三百名高女は二百五十名も入學出來ないといふ近年にない地獄を現出するであらうといはれ男子の方は沿線その他の學校にでも受驗すれば又或程度まで入學は出來るが女子にとつては家庭の都合によつて自由に他校に入學出來ず、たゞ唯一の希望としてゐるのは高女だけである、しかしその高女の現狀は前述の如き志望者の過半數は收容されぬ有樣で

滿鐵

當局に於てもその緩和策として學級增加を行ふことゝなつてゐるやうで、若しこの急迫にある高女增築の代りに學級增加をなすとすれば高女は現在三學級以上增級は出來ないし學級增加をするとすれば元教薰の校舍を使用するが之を利用して二學級を增加すれば百名を收容し得られ幾分緩和は出來てもその教員は高女から半里も離れてる同校舍まで毎時間毎に出かけなければならず生徒の教育上種々不便あるのみか支障を來すこと甚大なるものある、そこで最も緊急を要することゝして同校の父兄會は勿論市民一同も第二高等女學校の建設を熱望してゐる

滿洲國側で年賀郵便取扱ひ
利用者多數に達せん

【新京】滿洲國政府の年賀郵便特別取扱は日本側郵便局より五日早く來る十五日から開始することに決定したが料金が日本側より至極低廉であるため日滿兩方面から利用されることが非常に多からうと豫想されてゐる、卽ち印刷私製ハガキ及び印刷無封書狀は滿洲國内關東州、日本、朝鮮、中國宛のもの國幣一錢同市内五厘で日本側より一錢乃至一錢五厘安となつてゐる前年度の年賀取扱ひが新京郵政管理局で四十萬通に上つたが本年は日系官吏の增加と日本人側にその制度の徹底したことゝで前年度の倍數にならうと豫想し目下臨時雇ひ十五名を增員諸般の準備を整へてゐる

郵便貯金取扱

【新京】滿洲國交通部に於ては十二月一日より左の郵便局に於て郵政儲金を取扱ふことになつた

▲奉天省　奉天、奉天大西門裡、奉天東塔、營口、安東、錦州、山海關、孫家臺、新民、鐵嶺、遼陽、本溪湖、海龍、西安、西豐、東豐、山城子、千金寨、海城、蓋平、鳳城、公主嶺、四平街、遼陽、洮南、通遼

▲吉林省　ハルビン、ハルビン道裡、ハルビン道外、ハルビン江沿、ハルビン松浦、新京、新京

[illegible]、雙城、下九臺、敦化、延吉、頭道溝（延吉縣）、龍井村、琿春、佐闌、一面坡、蛟河、寧安、農安、賓縣、三岔河、石頭城子、雙城、下九臺、敦化、汪清、綏芬河、佳木斯

▲黑龍江省　チチハル、昂々溪、安達站、海倫、呼蘭、綏化、泰來、甜草崗、北安鎭、克山、泰來鎭、拜泉、大黑河

▲興安省　海拉爾、滿洲里、博克圖

尚ほ郵政儲金は一人または一團體毎に三千圓迄預入することを得る、又學校公共團體等は四千圓迄預入することを得る、普通貯金の利子は年四分八厘、据置貯金利子は年五分四毛となつてゐる

安東邦人質屋に四人組強盜
主人を斬つて逃走捕る

【安東】一日夕刻六道溝第四區居住の滿人富豪李鳳儀が自宅附近通行中拳銃強盜に襲はれ危く難を遁れた事件あり、寒さに向つて兇賊の橫行に不安がられてゐる折柄二日午後八時ごろ同じく六道溝南一條通一丁目の邦人質商渡邊正準氏方の戶を叩くものあり家人は外出中の滿洲人使用人が歸宅したものと思ひ開けると滿人二名が入り來り流質品の自轉車を買ひ度いといふので渡邊氏は安心して商談なしてゐるうち妻女が奧に行つた隙に外を見張つてゐた滿人二人を呼入れた四人組は矢庭に居直り、出刃を揮つて渡邊氏に斬りかゝり內二人は奧に踏込んで逃げる妻女を押へつけて散々に毆打する物音に家人が人殺しと叫んだので賊は一物も取り得ず逃走した

急報に依つて南三條通派出所の巡査二名が驅付け出刃を持つて抵抗する一名を格鬪の上取押へそれを道案內として元寶山麓の賊の棲家を襲ひ三名を一網打盡逮捕したがこの不敵の一味は李心雲（三四）馬學利（三〇）李希發（三四）許家春（四〇）でこのほか一味を手引した共犯の王延禮（三九）をも取押へ安東署近來の大捕物は全的成功を收めた

なほ被害者渡邊氏は手頸に一ケ所頸に二ケ所の重傷を負ひ謙泉堂病院に收容手當中だが全治二週間を要する見込みである

小林伍長戰死

【鐵嶺】鐵嶺守備隊附步兵伍長小林富男氏は奉山鐵路警備の任にあたつてゐたが去月下旬通信助手として〇〇の大隊本部に服部を命ぜられて赴任し間もなく二十八日朝興京縣大旺溝嶺南山城子南方十二キロに匪首蘇子餘の率ゆる約三百の優勢なる一團襲來しこれが討伐出動し小林伍長も臨時應援として中山部隊に屬して出動激戰の結果完全に潰走せしめたるもこの戰鬪において小林伍長は上腹部に貫通[illegible]てゐる

小林伍長は福島縣大沼郡昭和村大字針尻字元町出身にして本籍地には父小林愛吉氏始め遺族が居住してゐる

親を思ふ心
苦界にある身ながら 別途借金の願出增加

【奉天】身を苦界に沈めながら親のためを思へばこそお正月だけは樂しく迎へさせ喜ばせたいといふ子心から柳房街各料理店の藝酌婦は年末に際し別途借金をその筋へ願ひ出るものが漸次增加して來たので係官もその一身上萬やむを得ないものに限り之を許可してゐるが中には日頃眞面目に働き貯蓄した金を盜とお正月だけは出來るだけ送金して鄕里で待ちわびてゐる兩親を喜ばせたいといふ感心なものもあるが又兩親は病弱で毎月の送金をあてに治療し日を送つて居るもの、奉天で働いてゐるとはいへ身體が弱く常に入院し前借は增すばかりに何時になつたら足が洗はれるか見當もつかずそれに全く身を犧牲にし病弱な親のため働いてゐるといふ哀れなものもあるさうである

交通安全デー

【金州】當警察署保安係では當地は城內と新市街の距離二十八町もあり、これが交通のため往復する馬車自轉車の交通事故比較的多きに鑑み之等に對する交通事故防止觀念を徹底せしむる目的にて最近月に一日と十五日に交通安全デーを行つて居るが相當效果あるを以て今後當分これを繼續すると、尙ほ當日は特に非番警官を召集して交通取締に專任せしめ交通車輛類には特殊の標識を用ひて注意を喚起する方法を執り交通事故の絕無に努めて居る

鮮人二名殺害さる

【新京】新京總領事館警察に入つた情報によると一日午後一時頃吉林省永吉縣上河灣附近に於て鮮人二名銃殺され所持金一千圓を强奪されたと、右通報により領警では直に氏家灣派出所に移牒詳細取調べを命ずるところあつたが被害鮮人は張元慶、安昌洽の二名で一千圓を携帶三十日特產買出しのため出張したもので犯人は二名が大金所持を感知しこの兇行に出でたものと見られてゐる目下被害者の身元及犯人について極力搜査を續けてゐる

リンク開く
奉天國際リンク

【奉天】スケーターは銀盤上に跳躍する豫て注水中の國際リンクは大體之を終つたので三日愈々一般スケーターの練習を開始したが本年は例年にない暖かさで注水しても容易に氷らずファンの心を惱ましてゐたところ三日は寒氣加はりスッカリ結氷したので待ち構へてゐた如くファンは夫々スケートを手にし強い北風を突いて練習に出かけ老いも若きも男も女もスピード、ホッケー、フィギュアー等の猛練習を續けてゐる

公主嶺の準備

【公主嶺】當市に於ける歲末賣出しに對し各商店は輸入組合を通じ協議中であるが丹宗吳服店では三四五の三日間歲末藏ざらへの大賣出しに蓋をあけた、この種賣出しの景氣は二十日前後ならでは油がのらず本年は昨年に比し好景氣が豫想しつゝあるので迎春用諸品とも二十日頃より相應の備揃が見られるであらう

鐵嶺の賣出し

【鐵嶺】鐵嶺市中商店聯合の年末大賣出しは愈々今五日より三十日までを期間として一等白米五俵又は自轉車一臺以下十等まで空籤なしの景品附で華々しく開始する由、景品抽籤券一枚宛を贈ると一圓以上の買上客に對し一圓毎に

奉天に鮮人學校增築

【奉天】事變以來在住鮮人の急激な增加により鮮人兒童も亦增加し奉天普通學校では狹隘を感じ先に增築したが尙未就學者二百餘名に達する狀態で豫て民會に於いて第二普通學校建設計畫中であつたが北市場元普通學校を改築し校舍に充てる事となり二百六名の兒童を收容し來る九日より開校する事となつた

八千圓藝妓綾龍に吹く蒙古颪は寒し
戀の大村と見すぼらしい姿で 施療患者を願ひ出づ

【奉天】「二人ともモヒ中毒にかゝつて苦しんで居ります、しかも治療するお金は一文も持合せて居りません、どうぞ大學病院に施療患者として入院出來る樣にして下さい」と三日朝奉天署保安係に紺の袷に髮を蓬々とのばし蒼白の顏をした青年と赤の毛糸の頭巾を冠り銘仙の袷に羽織も纏はず見すぼらしい姿をして願ひ出た色蒼ざめた女があつた、この女こそ十間房料理店元金龍亭の八千圓藝者として鳴らしてゐた綾龍こと水流綾子(二七)である

彼女はその昔濃艶な容姿に外人ダンスホールで覺えたダンスを以て商賣をそちらに各所に出入りし寄集ふ多數の男を相手に踊り狂ひこの世が歡樂境そのものゝやうにはでな生活を續けその間彼女を中心に戀の葛藤を演ずること何回か、結局某會社奉天支店に勤務の大村次郎(三一)に思ひ想はれて末は夫婦と堅い契りをなしたのであるが多くの滿人を相手にしてゐた彼女はいつしかスッカリモヒ中毒にかゝり夜は踊る晝は施療をなすといつた數奇な運命を辿つてゐたその後大連の某料理店の前借をそのまゝにして青島に走り更に同地から舞戾り身には金釦の學生帽を纏ひ美少年になりすまして市內八幡町某方に同居してゐたこともある、それから今までのことを一切清算し病氣を癒し眞面目に働くと云つて八幡町バーモロッに、帝國館に女給として働いてゐた、一方大村は某將軍の息子で綾龍を身受けして晴れて妻にしたいから送金方を鄕里の親に賴んだが、きゝ入れられる筈もなく別れつけられた、しかし二人の戀はこれによつて更に一層しつかりと結びつけられどんなことがあつても別れないと誓つたのである

大村はその會社を棒にふりルンペンとなり市內彌生町八番地の某方に間借りして愛に生きてゐたがそのうち大村もモヒ中毒にかゝり二人とも働けず金の收入全くなく間代も支拂へず貸主から何回か退去を迫られたのであるが、かうなつては萬やむを得ないので思ひ餘つた後施療患者として入院方を願ひ出たもので今は誰一人ふりかへるものもない彼女の姿こそ哀れである

氷貯藏業許可

【奉天】瀋陽警察廳では本年度冬期間に於いて冷藏用氷貯藏營業許可證を次の條件の下に同業者八軒に下附したが該八軒の氷業者の發掘は全部渾河で事變前迄は五軒しかなかつたものが漸次增加して八軒になつたものである

一、氷の切取箇所は相當深き川なること

一、切取氷は冷藏用に使用飲料用には使用せざること

日滿土建協會座談會

【新京】全滿唯一と稱せられてゐる新京土建界の活況は職人不足による賃銀高、工事材料の暴騰でその結果は多く缺損の憂き目を見たここに鑑み日滿土建協會の成立によつて將來の對策を考究する必要ありとし九日午後四時より新京日滿土建協會が主催となり關東軍、滿洲國、關東廳、滿鐵その他の業者が集合座談會を開催することになつたが時節柄最も有意義なものとして注目されてゐる

北滿移住鮮人增加

【奉天】最近家族を伴ふ鮮人で四洮線から北滿方面に移住するものが漸次增加しつゝあるが、その原因は朝鮮の不況と滿洲における水田耕作の自由と滿洲の好景氣に引きつけられて自然に流れ移つて來るもので將來益々增加するものと見られてゐる

歲末の大賣出し
各地で一齊に始まる

【營口】年の瀨も差迫つた今日此頃歲末氣分も各商店の大賣出しによつて濃厚さなる事は毎年の例である、營口に於ては營口輸入組合主催と十六商店聯合して大賣出しを十二月六日より同二十八日まで華々しく催して景氣を揚ぐる事となつた

參加商店は大瀨洋行、田口運動具店、辻吳服店、乃美吳服店、熊谷商店、山住洋行、山內堂、丸美屋洋服店、榮德軒、近江洋行、きく屋、菊池商店、三國屋、重田屋、平本洋行、須崎吳服店の十六商店にして

景品は買上金三圓（特價品を除く）毎に抽籤券一枚を進呈し抽籤券は十二月六日より二十九日まで毎日午前九時より午後四時迄の間隨意に抽籤場所營口輸入組合事務所にて抽籤券引換に籤一本を引かして當籤品を卽座に引渡すと、而して景品總額は金五千圓にして一等より六等迄空籤一本も無しと、一等五十圓十五本、二等十圓五十本、三等米一俵宛百本、四等一圓五百本、五等五十錢七百本、六等十五錢一千五百本であると

鴨綠江の航行禁止

【新義州】鴨綠江上流中江鎭地方も結氷し流氷が盛んで船舶の航行が危險になつたので新義州署では二日から管內の航行を禁止した、また下流の龍岩浦から薪島への渡航も禁止された

給水塔に電流
奉天の歲末警戒

【奉天】障害事件防止策として千代田公園の給水塔の周圍に鐵條網を張り高壓の電流を通じてゐたがその後時局安靜と共にこれを中止してゐたところ本年も年末に際し更に警戒を嚴にする必要あるに鑑み三日から再び高壓の電流を通じてゐるので一般も特に注意して貰ひたいと

法權撤廢問題で奉天民會座談會
纏るところもなく散會

【奉天】治外法權撤廢問題、附屬地移管問題に關する居留民會、聯合町內會の座談會は二日午後四時十分再開

滿鐵線附屬地行政權を滿洲國主權の下に移管されるものと認め其の際行政權の滿鐵會社（ホールデングコンパニー）に委任さるるの可否行政警務裁判共關東廳に委任することの可否、領事館に委任せしむるの可否、滿洲國が直接行政權を行ふとせばどんな條件を求むるか等の協議に入つたが居留民會長野口座長の一應の說明に次いで

▲相川氏　滿洲國が獨立國家として發展して行く上に於て附屬地を滿洲國以外の權力に委任する事はいけないと思ふ、當然滿洲國に移管し其の上で種々日本人に對する利害關係については多々撤法改革さるゝ樣にし課稅の點についても日系官吏の參加により日本人に重大な不利を齎らす樣な事のない樣にする、行政權は當然返還する樣にしたい

▲山口氏　委任されるとした場合ホールデング・カンパニーではなくそれを切りはなして關東廳を擴大し關東都督といつた樣なものに委任されゝば最好都合と考へる

▲野口氏　滿鐵附屬地は日本人の得た重大な利權であるが一方滿鐵の三倍もある全線が滿鐵に委託されたのであるから事情の相違から考へを變へねばならない然して附屬地が返還された場合附屬地も居留民會といつた區別をなくして奉天にゐる日本人の一大自治體を組織する樣にすればいゝと思ふ、之は還すといふ條件の下に於てゞある

▲村川氏　行政權を滿鐵や關東廳にではなく此の際自治政治を行ふ樣にしたい、この際警察行政を行ふ事になるが其の費用を自治民が負擔し得るかどうかゞ問題である、附屬地が滿鐵によつて立派になつて居るのに滿洲國に還す事によつて道路等改惡される樣にならないか土木、警察費は滿鐵から教育衞生費は市民が負擔する樣にしてこの機會に市制を布けばいゝ、然し土木、警察費は問題が多いから一時居留民會として行ひその間研究を續けたい、土木費等滿鐵に課稅の形で出して貰ふやうに出來ないものか

▲野口氏　返還すれば市制はしけないものではないか

▲村川氏　さうなれば課稅することが出來ない、常に治外法權撤廢の條件が如何なる時に完備したと云へるか

といふ事を振り返り〳〵假定の上の論旨はまとまる筈もなく時間の切迫と共に座長立つて今日の種々な意見について大いに具體的なものを研究し二回三回と座談會を持ち確乎たる案を持ちたいと思ふと述べ閉會した

新京三業組合

【新京】長春から新京に飛躍した當地花柳界の繁昌は非常なものであるが長春時代の所謂飲食料理店がそれに伴つて今度待合、料亭、置屋の三業が組合を組織し過般その第一回總會を新築隣業の最寄家で開催し初代の組合長として大和家の吉村元七郞、同副組合長に千代乃家の石井健治郞氏が就任した三業組合今後の活躍は業界に頗る期待されてゐる

自轉車泥棒

【新京】慌ただしい年末に自轉車泥棒三件——

▲東二條通四一劉青松氏は二日夕刻自宅前に施錠をせず置いてあつた時價二十圓の自轉車を竊取された▲城內電燈廠勤務の山下喜代正氏は二日午後十一時過で飲食中同店前路上においた自轉車（時價六十圓）を何時の間にか盜まれた▲東三條通四〇朝鮮藩夢屋金柄六方に三日午前二時頃コソ泥出現店內の時價三十圓の自轉車を失敬した

遼陽片々

▼敬神會員は一日午後六時から滿月に於て忘年會開催之が遼陽に於ける忘年會のスタートである

▼第十三回民團懇談會派遣代表者推薦の爲め二日午後一時から地方事務所に於て時局小委員會を開催した

▼在鄕軍人分會の發起に係る忠靈塔移轉に付ては內地、臺灣、朝鮮、滿洲の各分會其の他から既に約六千圓の醵金が到着して居るが地元の遼陽では未だに醵金が纏らないので二日午後六時から分會事務所で實行委員會開催の上地元醵金取纏め方法につき協議する處があつた

▼滿洲セメント會社は去る第一回拂込みと指定されてゐたので拂込完了後直ちに創立總會が開かれ會社成立と同時に首腦者渡滿工場位置の確定、起工、社宅の建築等愈々本格的に着手される段取りとなつてゐるが社宅建築も二百四五十戶の豫定で敷地は北嶺滿鐵社宅附近に物色中である

▼弓長嶺連鑛線の敷設工事は天候に惠まれたとは云ひながら原組吉川組等請負者の超スピードで豫定以上に進捗し第一、第二區共既に土盛工事も殆數日中に竣工請負期限前十日位に完了の見込みで本線との接續箇所は殆數日前より枕木及軌條の工事が開始されて居る

旅順放送

▲普蘭店民政署庶務課長に榮轉した左座前商工水產主任に對し署員及び水產關係者はそれ〴〵送別宴を催したので市中一般からは記念品を贈る事となり岸田市助役矢幡、竹中兩市會議員西野菊次郞、宮田仁吉、山縣富次郞入江常次郞、中井新太郞諸氏發起人となり多數の贊同を希望すると贊成者は金一圓以上とし來る十五日迄右發起人又は民政署內商工係黑木氏迄

▲同署內野球部、庭球部からは氏の多年盡力されたるに對し記念の掛時計を贈つた

▲旅順競馬俱樂部では事業の發展に伴ひ今回高千穗町に歸織工場並に傷病馬收容場を設ける事となり敷地百二坪に對し建築する事となつた

▲旅順騎友俱樂部では目下役員間に於て詮議中である一ケ月の會費金三圓を二圓に低減する案は近く決定の運びとなる模樣である

▲附料醫塚澤正雄氏送別宴は二日午後五時半から靑葉に於て開催米岡市長岸田助役村上議長を始め在旅重なる者四十七名を算し發起人を代表仲野嘉興作氏の挨拶、塚澤氏の謝辭あり近來稀れなる盛會にて八時過ぎ漸く散會した

▲衞戍病院入院中の關東軍野戰兵器廠旅順支廠勤務荒木貞雄（三四）氏は二日死亡

▲恒例に依る昭和九年元日新年互禮會及び第二十九回旅順開城記念祝賀會は安藤、拔原兩司令官日下內務局長、米岡市長、潘公議會々長發起にて昭和園において午前十一時三十分より擧行會費三十錢、名簿作成上申込締切は十一日午後四時迄にて嚴守する由

▲元第一小學校訓導伊藤儀右衞門氏は去る二十一日岐阜縣宮城縣栗原郡長岡村、荒谷へ安着し二日在旅知友へ謝狀を寄せて來た

▲關東廳高等課楠田警部は約二十日間の豫定を以て高等事務連絡のため沿線各署に出張する事になり二日午後七時の列車で奧地に向つた

社告

本社鞍山支局今回左記に移轉致し同時に電話開通致し候間今後御利用被下度謹告仕候

支局　鞍山大正通一丁目
電話　鞍山(局)一〇四番

滿洲日報社

まぶしい陽を受けて
新京にて

凄まじい地響き 銃聲！匪賊だ
國際列車顚覆遭難記（上）
海拉爾支局　石橋岱城

十一月廿六日午後三時二十分滿洲里行き國際列車は、吉林全省をその馬蹄にかけて全匪の恐怖の對象となりたる高波將軍を筆頭に四百數十名の乘客を滿載してハルビンを出發した、記者は本社よりの歸途躍らすも此の列車の客さなつたが何ぞ知らん、匪賊の襲撃に遭はふさは、時正に八時！旅のつれづれに同席の露西亞娘から教はつてゐたロシヤ語もやめて横に寢そべつたのは、そしてその

娘も 正に横臥せんさ枕の用意中、ガタアン！娘は僕の横つ腹へ手をついた、次の瞬間ゴトーン、凄じい音さ共に身體は浮いたそしてガタン〳〵一瞬にして眞暗闇、重いものが落ち重なつたさ思つた時は既に落ちて來た三人の客が泣き出したり恐怖にガヤ〳〵騷ぎ出した次の瞬間だつた、あつ無事だ！譯は分らんながらホーッさした、そして安堵さ共に漸く冷靜さに立歸り騷ぐ人々を押し靜め騷動による怪我を防いだ、然し今のロシア娘はフウ〳〵云つて恐怖に怯えてゐる、その時だ！パン〳〵「アッ匪賊だ！」次の瞬間僕は飛び出した

そして銃聲の方に行くべく飛び降りた「危い！」「閣下は大丈夫ですか」「大丈夫です」「匪賊ですれ」「さうです、危いから線路の上に立つてはゐけません」もうその時は我が機敏な軍人は全き守備に防戦にそして追撃に寒氣にしまる曠原の靜寂を破つてゐた、何處とも知らず勇氣の出て、道を屈んで

銃聲 のする後部へ近づけば折柄の月に反射する雪の光りに見える黑影二ッ三ッ、ウム匪賊だア！無中の自分が腹立たしい逃げる黑影へ向つて憎惡の限りを盡す、是を射撃する我が兵の銃聲の勇ましさ、今はもうスッカリ先程の混迷の氣持はどこへやら勇壯そのもの、自分である而して是が狀況を本社へ打電すべく何れへが近いか副官にうかゞへば「小嵩子へは直ぐだが危いから止せ」さ僕を制して「早く連絡を」「いやもう先刻行きました」さの部下さの會話、何さ我が兵士の機敏さ、此の頃はもう銃聲も止んで偶に餘憤を晴らす兵士の一發！二發がズーッさ間をおいて撃たれる「電話機がありました」「さうかよしッチチハルへ電話せい」早速電話兵によつて都合よく通つてゐる電線へ取つけられた列車のボーイを使つてハルビンを呼び出し昂々渓へ通じた、然し「ハルビン〳〵」さ呼び出す聲の哀れさ震へてゐる、支那人乍巧みなロシヤ語で昂々渓を呼び出した、藤村參謀は「今國際列車は匪賊の爲めに脱線顚覆、我が兵は目下交戰中、直ぐに裝甲列車を頼む」さの

通話 時に九時二十分、早や一時間二十分を經過してゐる、そして間もなくだ、我が勇敢なる兵士三名の連絡兵は戻つて來た、實に往復六粁の地點を僅々一時間十分餘で驅け通してゐる然も二名は防寒具も着ず脱線に直ぐ飛出したまゝの軍帽軍服、銃持つ手も凍へたらう、是を引率の〇〇軍曹は却つて防寒具着用のため走り遲れたつたさか恐らく零下二十幾度の今宵、防寒具も着けず一刻を爭つて連絡に驅け出す等全く我が勇壯無比の兵士なればこそだ

此頃漸く三々伍々安心さ怖いもの見たさに顚覆車を出て來た邦人乘客達は此の有樣にいたく感激させられ同時に斯かる兵士達の在ればこその今宵の心丈夫さを喜んだのであつた、中にも同軍曹は頭部打撲傷を受けてゐたが歸着早々看護兵の手當を受け眞白く繃帶されたのには一同心からの同情さ

敬意 を捧げるのであつた

もうスッカリ銃聲も止んだ最後部へ「御苦勞樣」さそれでも守備の姿勢を崩さぬ兵士に近づけば「殘念戰友が二名やられました」「エッ今の交戰でゞすか、殘念ですれ」

一名は軍曹が蟲の息さか、思はず收容の最後部車へ飛び上り夜戰準備をして正に車を出ようさした瞬間馬賊の一齊射擊の犠牲さなつた入澤上等兵（長野縣）小島上等兵（栃木縣）の死骸へ懇ろな合掌さいつさはなしに溢れる悲憤の涙の中に衷心の弔意を捧げるのであつた傍らに蹲くだも堪へぬ重傷の山本軍曹（山口縣）の呻き聲、胸を壓されて言葉も無し、無言の見舞をして降車する、漸く總てに落ちつきが出て顚覆車を見て廻れば豫想した死傷者が案外少く僅かに一人のロシア人が下敷さなつて唸つて呻吟する外重傷に呻吟する聲を聞かない、不幸中の幸ひを喜びながら一旦自分の寢臺車へ天井さなつた横倒れの窓から這入る、同室の者も漸く安心して輕傷だもせぬ僥倖を祝福しながら日本の軍隊のお陰で匪賊の餌さもならなかつた事を

感謝 してゐる、どうせ夜明けでなくては何事も駄目だ一眠りしやうさ、毛布を被つて暫くまごろんだが直ぐ寒氣に眼覺めさせられて了つた、然し四十分餘り寢入つてゐる、もうスッカリ部屋の餘溫もさめてガタ〳〵震ひ出す、又窓から拔け出して此頃盛んに焚火する兵士の群に投じて煖を取る漸く緊張から醒めた心のゆるみさ夜更さ共に加はる寒氣さで顚や手足は火力に熱くさも背後の寒さ、一刻も早く救援列車の到着を待ちわぶ

王道の冬陽麗か 蘇生する農民
待望の特産物共同販賣を實施 黑龍江省公署が協議

【チチハル】黑龍江省公署にては去る二十八、九兩日に亘り總務廳會議室に於て江省農民待望の的たる共同販賣會協議會を開催、龍江、泰來、林甸、甘南、景星等各縣官民代表出席し、永井總務廳長の挨拶、薫實業廳長の共同販賣制度に對する説明の後、質疑應答ありて左記の原案を可決、卽日之を實行する事となつたが、これで愈々江省の特産物共同販賣は實施され、豐作飢饉に懊惱する農民に王道の冬陽は麗かに輝くであらう

▲左記要領により共同販賣會を組織すること

一、主要集散地に關係數縣共同して共同販賣會を組織すること

二、農民の總意を急速に取纏むるは困難につき取敢へず地方有力者、郷長等を以て會を組織して代表者及正副會長（會長は農務會長が適任）を決定すること

三、一般農民に對しては特産積出しの際に入會すること及び既定の代表者を承認すること、此の意思を表明せしむること、此の意思表示は特産品委託申込書に附記せしむるを便宜とす

四、章程は別途配布の用紙に記名調印して作成せしむること

▲代表者及會長副會長決定の上は國際運輸及大興公司より推薦せる從事員の任命手續をなすこと

▲業務の遂行は別紙解説書によること

▲各種入費の大部分は政府が補助する筈、創立費、代表者會員販賣費及値下りにより損失は會員の負擔とす

▲監理會縣分會委員長は縣長に、副委員長は縣參事官に、別途省長より任命せるを以て縣長は各局科長、縣屬官、縣農務會長、縣商務會長、郷村長に委員を囑すること

釣錢詐欺の失敗
註文した儘現はれず 各商店お注意の事

【奉天】釣錢詐欺の失敗二幕……一日午後六時二十分頃市内富士町五番地酒商原田商會に電話で自分は紅梅町二十五番地の渡であるが酒二升を至急屆けて貰ひたい、こちらは十圓で支拂ふから釣錢を持參されたいさ注文があつたので同商會では一升一圓四十錢の酒二本さ釣錢七圓二十錢を店員岩田政信(三)他一名に持參せしめた、そこで岩田は紅梅町の渡方を搜査しても判らず困つて紅梅町派出所に訴へて出たが

調査 の結果そんな者は居住して居らず最近頻發する釣錢詐欺の所爲さ判り歸宅せしめた、又

去る二十九日午後六時頃霞町三十三番地飲食店初音事増子方に一靑年が來り自分は青葉町市場の二階に住んでゐるが壽司一圓五十錢作つて至急屆けて貰ひ度いこちらは十圓で支拂ふから釣錢を一緒に持つて來て貰ひたいさ云つて立去つた、そこで同店では鮨を作つてゐるさ又その靑年が來り至急屆けて貰ひたいさ促して去つた、同店では鮨さ釣錢八圓五十錢をボーイに持たせて市場會社の入口まで行つて見ても誰一人も居らず附近を搜査したが人ちらしい

影も 見つけなかつたのでそのボーイはスゴ〳〵歸つて來たこの犯人は年齡二十四、五歲位の丸顏の長髮でカスリの和服を着用し低い不潔な下駄を穿いてゐるが一般も特に注意し怪しいさ見たら直に本署又は最寄の派出所まで屆けて貰ひたいさ

補充兵教育實施

帝國在鄕軍人會新京聯合分會では昭和八年度の補充兵教育を室町小學校講堂において毎夜午後六時半より樋本少尉教官となり教育をほどこして居る【寫眞は教育實習の光景】

各地青々

◇金州 前金州民政署庶務課長三宅良憲氏は二日各方面を訪問本縣に轉任の挨拶をした

◇金州 大連醫院金州分院長内博士宅では故令孃の百ケ日に當るので親近者を招き百日忌法要を營んだ

◇金州 本春來滿洲棉花栽培協會より當地關東廳農事試驗場に派遣されて居た棉花栽培實習生は追々實習を終へ滿洲國の各任地に栽培指導員さして赴任すべく一日各任地に向ひ出發した

◇金州 當管内の牛疫も州外より陸路輸送の通過を禁止して以來小康を得て居たが又復十三里屯に一頭農事試驗場に一頭發生した

◇公主嶺 北海道旭川アイヌ研究所門別講演部長は三十日來公後六時半滿鐵社員俱樂部に於て官民慰問の講演を開催した講演の餘興さしてアイヌ正裝の民謠舞踊さ北海道追分等に滿員の盛況であつた

◇營口 營口驛には先頃來輕油動車の南關に發すべく工事中なるが昨今工作進捗し近く三日には出來する筈にて出來上りたる曉にはこの新路に依つて輕油動車の發着を見るべしさ

◇營口 營口警察署長警視松木勘十郎氏は營口署長着任挨拶の爲め五日午後五時より署内三階に日滿各方面官衙公所公職者百二十名招待し開宴する筈

◇錦州 錦州在住の在鄕軍人は十一月末現在八百十一名であるが客月に比し五名の増加である、その内容は將校および相當官三十五名、準士官十七名、下士官七十八名、兵教育者四百四十六名、未教育補充兵二百三十五名である

◇安東 現在安東附屬地内で正規の手續をして營業してゐる滿洲國人妓女の數は約三百名であるがその他更に密賣女が近來非常に増え妓樓、妓女がそれに壓倒され商賣が上つたりだと悲鳴を擧げてゐる狀態なので地方事務所では正規營業者保護さ衞生風紀の關係から適當の處置を講ずべく内々調査中である

◇鐵嶺 鐵石山居住農業李小野岡年老は大正四年老輛を提げて渡り來て爾來現住所に於て二十年の開墾事業に精勵した成功者の一人であり本年七十六歲の高齡さも見えぬ元氣で平和な家庭を營みつゝあるがこれも偏へに日露征戰以來護國の神さなつた幾十萬の英靈の加護によるものであるさ在鐵嶺内の堂廟に感謝の祈りを捧げ來つたが今五日午後六時より鐵道觀音寺に於て個人的に機關神の爲め英靈供養を最修するにつき多數參拜をさふさ

◇鐵嶺 鐵路總局に榮轉せる鐵嶺滿鐵地區主任河端長吉氏の後任には四平街地區主任松尾弘次氏が任命されたほか小林助役の後任には宮茂樹氏が任命された遠藤又二氏は再び鐵嶺に轉任して來た

◇新京 京城に本店を有する朝鮮百貨店の雄三中井百貨店は内鮮に十二ケ所の支店を有する三中井百貨店は今回新京日本橋通七元東拓跡を借り受け假營業所さして七日より華々しい開店をすることになつたが同營業所が狹隘であるため取敢ず洋服部及その附屬品の陳列をなす筈で來年は大同街に大殿堂を建設する由である

◇新京 松竹會社では新京進出を企圖し過般來より大阪支店次長篠山克巳及び技師杉山正次郎兩氏を派遣し各方面と折衝を重ねてゐるが新京支店及ニュース部の開設は遲くも本月中に實現するものと見られてゐる

五百キロ發電機据付け
錦州電燈股份限公司で

【錦州特電三日發】錦州電燈股份公司では從來二百キロの發電機械二臺により市民の電氣需要に應じて來たが年々發展する市民の激增さ共に右五百キロでは到底市民に滿足を與へる事困難となつたので更に今回奉天電燈廠より五百キロ發電機械一臺を買ひ受け能力の倍加によつて充分なるサービスを圖ることになつた、既に基礎工事も出來上り機械も到着したので十二月中に全部を完成し來春一月より使用する事になるが右について谷廠問は語る

暗くて高いさいふ評判は聞かんでもないがソレは大連あたりさ比較した事で滿洲國内の電燈料さしてはまだ〳〵高い處が澤山ある、錦州は配給準備料金を引つくるめて一キロ國幣三十錢で大連の配給準備料金十四錢、電力料十二錢計金二十六錢に比し幾分高い事は事實だが滿洲國内には西安の三十五錢、洮南の三十六錢、營口の四十錢、山城鎭の四十五錢、鳳凰城の五十錢黑河の六十錢さいふ風に錦州より高い處は澤山ある、だから滿洲國内さしてはさう高いさは思はない、高いさいふ點は機械の不完備さいふ點があつたかも知れないが併し來春からは能力も倍になるからサービスの點も改善していくべく心算である

十年前家出の女給

【奉天】市内千代田通某カフエーで女給さして働いてゐる山下豐子(二〇)は女給許可願をその筋に提出したので身許照會中であつたが端なくも今から十年前無斷家出し生みの親と音信を絶つてゐる事が判明した

彼女の郷里は長崎縣南高來郡であるが彼女が十八歲の時親戚、兩親が纏つてゐたのであるが、どうした事か之を喜ばず悄んでゐるさ兩親から是非共さ

結婚 を強ひられるので彼女も思ひ餘つて決心し少しばかりの旅費を持ち出し着のみ着のまゝで無斷家出しその後は朝鮮、滿洲など各所を轉々或は女中さして或は女給さして働き今日まで十年間兩親には一片のはがきも出さず自ら慰め自ら勵まして數奇な運命を辿つて來たのである、その兩親の許に照會してやるさ「かうした娘は今から十年前居つたが家出して仕舞ひどこを搜査しても判らず今始めて愛娘が滿洲にゐる事が判つた」さいふ吃驚した返事であつた、そこで係官は本人を呼び出し、「これほどまでに心配してゐた兩親ではないか音信位出したらどうだ」さ戒めてやると彼女はスッカリ

諦め てゐるものかそれさも捨鉢か「私は親とは思ひません、親も私を子と思はないでせう」さの言葉に何れも呆れてゐた

常設館燒く

【ハルビン特電三日發】ハルビンにおける最大の活動常設館にしてイタリー人經營のアトランチックは三日朝六時半全燒した、原因及び損害程度調査中

緒方指導官葬儀

【奉天電話】去る二十五日熊縣において壯烈なる殉職を遂げた同縣參事官指導官緒方眞氏の葬儀は三日午後三時より縣立町葬儀場において盛大に執行され民政部總長、關東軍代表、獨立守備隊司令官代表、土肥原特務機關長、增岡憲兵隊長、奉天省公署員その他百數十名參列午後四時終了した、なほ遺骨は熊本縣第五高等學校配屬將校たる實兄緒方少佐が三日來奉し歸鄕することになつた

今井少佐

【奉天】奉天特務機關補佐官今井少佐は今回内地に榮轉することになり近く赴任する筈であるが後任は未定で當分の間現奉天省警備司令部顧問官野少佐が兼任すること

非常時國民全集

全六巻

中央公論社版

一冊わづか壹円ですぞ

一九三五年の危機迫る

國難危險線を爆撃突破せよ!!

これぞ護國讀本

今こそ褌を緊めなければ、日本も危ふく諸君の生活も窮乏のドン底に陷沒するであらう。如何に恐るべき危機が目前に迫りつゝあるか!?だが、徒らに非常時不安に脅ゆる勿れ。本全集に於て『危機の實情』をハッキリ摑めば國民はもう占めたものだ。一人殘らず本全集を即時即刻讀まうではないか。

本全集六巻の執筆家は、陸海軍の將星を初め第一流の政治家、學者、實業家、評論家、大新聞記者權威者揃ひで、全日本の全智全能が堂々轡を並べての總登場だ。祖國の危難を憂への緊張した執筆振りは、わが國出版界にとつても眞に空前絶後のことであらう。われらが何としても知りたいのは『危機の實情』だ。單に國防とは限らず産業思想生活全面的な非常時の實情を認識することだ。此の認識なくして一朝有事の國家總動員は斷じて望めない。我社が本全集の刊行を企劃し在朝在野各權威者の總登場を獲たのも實に此の故である。

會員の特典

東郷元帥の眞蹟聯星老元帥から小笠原子爵に贈られたものを特に元帥の許可を得て全讀者に頒布します。

獻金名簿に登錄 愛國獻金の名儀により全會員の御姓名は恤兵部の獻金名簿に合錄されます。

申込金全額を國防費献金へ

この出版が、世に横行する單なる「儲け仕事」でないことをハッキリ知つて頂きたい。諸君が拂ひ込む豫約金全額を擧げて國防費の一部へ(充當)(最終會費へ)獻納といふ空前の犧牲出版、世界出版界最初の愛國的大事業だ。空に海に陸に、全讀者の協力による護りは築かれる!!

申込者の全員名簿を作成して當局へ獻じ、君の愛國的氏名は永久に保存される。申込者は一人殘らず、本書綴ぢこみのカードを必ずお送り下さい。

内容見本は全國各書店にあります。

豫約規定

◇全六巻　豫約會員のみに頒ちす

◇體裁　菊判布装上製、寫眞折込圖表等數葉、特に第一回配本には、特別附錄として東郷元帥の眞蹟を添付します。

◇配本　昭和八年十二月一日第一回配本、以後毎月一回、六ヶ月で完結します。

◇申込方法　申込〆切日までに申込金三十錢を、第一回分會費に添へて直接本社又は最寄りの書店へ御申込下さい。

◇申込金（三十錢）　本社では右金額に會員名簿を添へて國防費に獻金しますゝこれは最終會費の一部に充當するものでありますから即ち最終會費は七十錢でいゝわけです。（一旦お拂込の申込金及會費は、解約の場合も返戻いたしません。

◇會費　毎月拂　金壹圓　送料　內地十五錢　外國三十四錢
一時拂（全六冊）金五圓三十錢　送料　內地九十錢　外國二圓四錢

◇申込締切　昭和八年十二月卅一日

第一回配本 海軍篇

陸軍篇　精鋭なるわれらの皇軍の全貌を見よ!!

外交篇　開戰前夜までの非常時外交を凝視めよ

經濟篇　非常時經濟の實情が誰にもよくわかる

産業篇　日本國中の産業を、如何に建て直すか

生活篇　如何にして生活不安を一掃できるか?

十二月一日全國各書店一齊発賣

皇國の興廢を擔つて國防第一線に活躍する日本海軍!その傳統と名譽にかけて、全海軍の智能を傾盡されたわれらの海軍篇を讀まうではないか如何に恐るべき國際危局が目前に迫りつゝあるかをシッカリと見極める事によつて、光榮ある祖國の歷史を守らうではないか。

（血湧き肉躍る海軍篇内容の一部）

- 帝國海軍の使命……海軍大臣 海軍大將 大角岑生
- 皇軍の必勝精神……軍事參議官 海軍大將 加藤寛治
- 一九三五年の危機迫る……聯合艦隊司令長官 海軍中將 末次信正
- 來るべき太平洋大海戰……前航空本部長 海軍中將 平田晉策
- 空襲下に曝された日本……貴族院議員 海軍中將男爵 安東昌喬
- 米國海軍の對日作戰……軍令部第二課長 軍事普及部 海軍大佐 坂本俊篤
- 南洋諸島はわが死活線……海軍中將 子爵 武富邦茂
- 日本海軍の至寶東郷元帥……小笠原長生
- 英米海軍の指揮者は誰か……伊藤正德
- 日米軍艦「力較べ」……福永恭助
- 五大海軍國の戰爭準備……軍令部第一課長 軍事普及部 海軍大佐 關根郡平
- 軍縮問題の裏おもて……艦政本部第一部長 海軍軍令部 海軍大佐 野田清
- 次の戰爭と新兵器……艦政本部第一部長 海軍少將 和田信房
- 列強の潛水艦……艦政本部第六部長 海軍少將 野邊田重興
- 海軍の血液・石油戰……軍需局第二課長海軍機關大佐 柳原博光
- 非常時海軍を背負ふ人々……東京朝日新聞海軍記者 國田次郎

東京丸ビル 中央公論社 発行 振替東京三四番

1964年

別れも愉し……凱旋兵の出發

満蒙を安泰にし 勇士最後の凱旋
赤き夕陽よさらば……

戰雲去れどもなほ匪賊の出沒止まぬ北満の東支西部線チチハル一帶の治安工作のため今春二月出陣以來砂風を浴び硝煙にまみれて遂に後の邊境な日の丸と五色旗の下になびかしめた第〇〇師團勇士凱旋行の殿陣——今井六彌太少佐以下〇〇〇〇名の關東健兒は去る三日午前九時三十分大連に歸着關東倉庫に休養中であつたが、いよ〳〵懷しい母國の土を踏むべく四日午後三時九番バース出帆の御用船第三太源丸で離満したが、これより先き凱旋勇士を見送るため小川市長を始め學生、團體その他多數の一般市民は出帆前より甲埠頭廣場につめかけ盛んな歡送を行つた、

西に沈まんとする思ひ出の赤い夕陽は勇士達の赭顏を尚赤く染め口々に別れの辭を投げかける樣が男泣きに泣いてゐる樣に見える、綾に張られた數百條のテープが千々に亂れて嬉しいやうな悲しい樣な兵士の心を物語つてゐる樣だ、やがて今井少佐は一同を代表し

お忙しいみぎりかくも盛大なお見送りを下さいまして一同全く感謝に堪へません、これから滿洲はます〳〵寒くなつて行くでせうがどうかお身體大切に日滿發展のためお盡瘁なさるやうお祈り致します、皆樣さやうなら

と別れの言葉を殘し、出帆を知らすドラの音を合圖に船は長くテープの尾を曳きながら一路母國へさし凱旋の途についた

皇軍慰問袋
産建學徒研究團員が 四千餘個を陸軍省に

【東京特電四日發】滿洲產業建設學徒研究團は在滿皇軍慰問の爲慰問袋を二千個作つたが、この外白木屋の展覽會場で賣上げた二千個と學校會社などの各團體からのものを合せて總計七千個に達したのでその中四千三百個を四日陸軍省に屆けた、中味はキャラメル、昆布、カルタ、將棋、双六、安全剃刀その他小學生の感謝文、圖畫などで別に五千枚のスルメも發送されるなほ同團では更に大阪、京都方面からも慰問袋の募集に努めるこ

日支間の握手 困難でない
南京私設代表李氏談

【奉天電話】南京政府の私設代表として日本を訪問した李澤一氏は四日奉山線で北平に向つたが大倉組岡田氏も同道出發した李氏は自分は一切政界から離れてゐたが日支停戰協定で引張り出されその後始末に日本を訪問し滿洲に來たが新京では菱刈軍司令官小磯參謀長その他の人々にもお目にかゝつた、滿洲國の實體を見てその著しい發展ぶりに驚いた、特に奉天の飛躍はエラいもので隔世の感がある、新京はこれに比較するとまだ〳〵計畫の通りには進んでゐないやうだ、兎に角一國に盛衰のあるが如く世界の各國にもまたその興亡 あり、東洋の平和のためには日支間が現狀の如くあつてはならないと考へてゐる、從つて日支兩國間には空氣だけは協調せねばならぬといふ方向に轉換しつゝあるが、中國として內部の結束がその程度に達してならないので先づ內部をなして統一した上で日中協調の精神を作つて行くことが先決問題である、又日本としてもこれまでの行きがゝりもあらうが虛心坦懷に總てを進められたいもので、現在既に日中間の空氣は好轉しつゝあるのであるから、その間歩み寄ることのできるやう努力したいと考へてゐる

中國 が滿洲を獨立國家として承認し難い如く、日本も亦獨立を今更取消すこともできなからうしその間實際問題により何とか現狀の紛爭狀態を打開したいものだ、兎に角停戰協定の確立されてから僅かに四ケ月にも足らないものであるから早急には行かぬが、是非東洋平和のため根本方策を樹立したい氣持はある、日本の朝野においてもさうした氣持は十二分にあることを見て來たから、一應蔣介石氏にも報告して何とか具體的に進行せしめたいと思つてゐる、二三日は天津に滯在し殷同君が北寧線の局長に就任したので一度會ふ積りで、奉山線と北寧線の直通聯絡も最初からその意思で進んでゐるので

解決 には難かしいものではない、それから北平に行き黃郛氏とも會見し南京に向ふ、元來僕は北平政府に籍があるので今後はいろ〳〵と折衝する點もあらう、從つて奉山線を是非視察したいのでこれで歸ることにした福建の獨立政府は今後如何にならうとも蔣介石氏の政治的沒落を來すやうな原因にまで進展するものとは思はぬ、なほ大連港も視察したが設備その他商工都市としてよく發達してゐたのには驚いた

驛には闞澤奉山局長その他の見送りがあつた、因に李氏の日滿訪問は日本の眞意を探り支那の對日政策の根本方針を確立するにあり、南京政府內の親日轉向策と北支政權の日滿折衝により協調點を見出さんとするにあり、北支政權と日滿の關係には局面打開の方策を得た模樣である

麻雀賭博で 水原選手檢擧
有閑マダムと混り

【東京特電三日發】警視廳が文壇人有閑マダムの賭博沙汰を檢擧したばかりの折三日午前一時芝區同朋町の麻雀俱樂部の定連三十五名が同俱樂部兼手土藏內の室內に集まり、戶外に女中を見張りさせ麻雀賭博を開帳してゐる事を三田署員が聞き込み多數の私服刑事出動同家を包圍し全部三田署に檢擧した、此の中には水原慶應野球選手以下同大學生八名その他早大生、會社員、有閑夫人八名が混ちつてゐる、同俱樂部は本年一月開業、この夏も賭博で檢擧されたことがある

怨みの一斧
主人を斬つて 料理人逃走

【奉天電話】三日午後四時城內五球建築公司料理人王有順(二八)は突然斧をもつて主人于誠泉及び同人妻子供に一擊を加へて瀕死の重傷を負はしめ、返す斧をもつて折柄來訪中の友人李某にも重傷を負はして何れにか逃走した、瀋陽警察廳では犯人嚴探中であるが原因不明なるも多分怨恨ではないかとみられてゐる

東京神戸間を 四時間で突破
輕金屬列車を運轉

【東京三日發國通】鐵道省では最近アメリカやドイツ、フランス等で研究され或ひは一部既に實施せられてゐる流線形輕金屬列車の本格的な研究に着手した、右計畫によれば東京、神戸間六百一キロを片道僅か四時間で突破しやうと云ふのである、料金は特急「燕」の二等より高く旅客機より安い程度にして急行券や乘車券の別を廢し東京、神戸間一人二十圓乃至二十五圓と計算されてゐる、東京驛を午前八時に出發した旅客は中食を大阪で攝り大阪での午後の事務を濟まして其の日の內に又東京の風呂に這入らうと云ふ譯で之が實現を非常に期待されてゐる

乘組兵士を 映畫に招待

滿鐵では練習艦隊乘組兵士を四日午後一時から協和會館に招待し滿鐵作製映畫「滿洲國の全貌」ほか一種を映寫一同に强い感激を與へて同三時映畫會を閉ぢた(寫眞はその光景)

汽船接觸
商船東海丸が 大汽老虎丸に

風强く濠都き三日午後一時五十分營山、上海、大沽各港より荷物を積載し大阪商船所有優秀貨物船東海丸(八三六〇噸)が曳船の援助を受けつゝ指定繫留區十八區に向ふ途中、北の强風に押流され第十九區に繫留中の大汽所有老虎丸(三三二八噸)に接觸、舷船橋のハウスを破壞船體に凹形を生ぜしめたが東海丸は何等異狀なしとのことである、なほ損害の程度は不明であるが商船、大汽間に航路割込等に關し內面的に種々と軋轢抗爭ある折柄、この接觸事件によつて兩者間の爭ひが何等かの形で表面化するのではないかと一般海運業者は見てゐる

奉天の膨脹に 商議員大增加

【奉天電話】事變後全滿各都市の中著るしい躍進を續けつゝあるのは大奉天の商工都市であらう、本年も餘すところ二旬に迫つて來たが商工會議所から市の情勢を打診すると鐵西工業地帶が設立されて各工場を初め造兵所其他鐵路總局各會社工場の會議所會員に加入した者の外、奉天の銀座街春日町一帶には各種の商店が櫛比し松永洋行、佐藤大和屋、寺尾吳服店の人々が開業し春日町內會のみにても約七十名が新會員として商議に參加することになり、從來僅かに二百餘名の商議會員が一躍三百餘名に達し、會議所前年度の會費豫算よりは約三千餘圓の增收が豫期さ

中島少佐講演 今回帝國練習艦隊の寄港に際し羽衣高等女學校にては午前十時より軍艦磐手の中島少佐を招して講演を乞ひしに「將來の海戰における飛行機の性能」と題して約一時間半に亘り豐富なる材料により極めて該博にして有益なる講話があつた

滿洲人双曲線
サントウ・サンタクロース (1)

埠頭に、驛頭に見る現實のサンタクロースの群……そして驚く可き體力と勞役。寒空に欠伸する、烏擊を樂しむ……平穩の姿。

滿洲の裏に流る、大きな力とも識らず、漸々千里の路を行く。悠々過ぎ去る姿詩になり、繪になる、芭蕉の時代

河野想

少年商業移動團 靑森縣蓄音器商組合、全滿洲蓄音器商組合共同主催の少年商業移動團二十五名は來る十六日明治神宮に於て結團式を擧げ東京、大阪、神戶の各都市を見學後二十一日入滿のばいかる丸にて着連し、各所賣店舖へ配屬される筈である

田中氏赴任 滿洲卓球協會理事滿鐵硬球庭球部幹事として スポーツ界に盡力してゐる滿鐵ぺ道部田中佐一氏は今回の異動で京圖鐵路局勤務に榮轉したが五日午前九時大連發急行はとで赴任の筈

（安樂椅子）

街頭の痴漢が冬を迎へて映畫館へ……眞暗な映畫館の客席、着飾つた若い婦人が放心の體でスクリーンに見とれて居る間隙に乘じ、隣席或は後席に座を占めた痴漢が世にも奇ッ怪な所作に及ぶ。

……◇……

それとは知らぬ被害婦人が自宅に歸つて晴れ衣を脫ぎイザ疊まうとしてそこに意外な汚點を發見して驚く、この種の被害者で大連署に屆け出でたものだけでも先月以來數名あり、若しそれ未屆けの被害者を合せて見ると相當多數に上るであらうといはれてゐる。

……◇……

そこでこのエロ犯人といふのが被害者の話によると、一人は三十四、五歲の和服の男、他に二十七、八才の背廣服の男も活躍して居るらしい。

……◇……

何しろ人の氣附かぬ暗の世界で行はれる奇ッ怪事だけに容易に發見され難く婦人映畫ファンの一大脅威であるが大連署ではこの事實に鑑み、今度特に私服警官を各館へ配置し、それら不埒漢の取押へに力を注ぐ事になつた

次の夕刊小說
生活の虹。
菊池寛
志村立美畫伯繪

作者のことば 滿洲の新聞紙にかくのは、これが最初である。しかし地方の新聞紙だからと云つて、いゝ加減な作品は書かないつもりである私は全力を盡くして書くつもりでゐる。**現在の混亂せる社會狀態に於て、ブルジョアの靑年子女は、どこに生活の虹を求めてゐるか、**また貧しき家の子女はどこに生活の虹を求めてゐるか、その各々の虹が皮肉に中空に交錯するところを描いて見たいと思つてゐる。

文壇の大御所菊池寛氏は、從來東京、大阪以外の新聞に長篇小說を執筆されたことがなかつたのであります、然るに今度我社の熱誠に動かされて、始めて筆を執ることを快諾せられました、即ち**昭和九年一月元旦より本紙上に長篇小說『生活の虹』を掲載**されることゝなりました菊池氏の絢爛多彩なる筆致は既に定評あり、殊に脈々たる時代の動きを巧みに捉へてこれを縱橫に批判し解剖して餘すところなきは正しくこの作者の獨擅場であります、特にこの新作品に見逃すべからざる點は、從來ブルジョアの生活を描き盡した作者が、こゝに視野を轉じて貧しき生活への描寫に手を染めたことで、必ずや一世を驚かす大傑作が生れ出ることを信じます。作者は今や素晴らしい意氣込みで想を練つてゐられます、果して如何なる人生が活寫されるか——は、暫く「作者の言葉」に依つて御想像下さい。挿畫は菊池氏の作品に馴染深き新進の志村立美氏で、明朗華麗なる筆觸は文字通り錦上華を添へることでありませう。

荊妻美和子儀久敷病氣中の處藥石効なく昨四日午後三時半死去致候間御通知に代へ此段辱知諸彦へ謹告仕候也
追而明六日午後三時途中行列を廢し西本願寺に於て葬送相營申候
大連市大山通九號築工部
夫 藤井勇
親戚 藤井利三郎
總代 高村壽一

青空ホテル (58)

近江帆三
吉邨二郎畫

將軍と部下 (二)

「あ、そのことで思ひ出したが」と深澤がいつて「あの件の出所がわかりましたよ」

「何です？あの件つて――」

「そら、素行調査……」

「問題ぢやありません」

と鵜島には、おほよそ、その見當がついてゐた。逸見さんとの口論の後だつたし、自分の素行を調査しやうとするのは、例の結婚問題より外には原因がない。

「ところが問題ですよ」

「さうですか」

「さうですかなんて、いやに興味がなさゝうですね」

「なるべく觸れないでゐます」

「腹の中ぢや千辛萬苦の狀態ぢやありませんか」

「さうかも知れません。語らざれば憂なきに似たりつてね」

「ところが、大いに語つたつていふぢやありませんか、醉つぱらつてさ」

「醉へば婦人に類する形ですよ。人間、何ないひ出すかわかりません」

「しかし、驚きましたよ、どうもあの一件が逸見夫人の妹だといふんだからね」

「僕は最初から、どうも臭いと感じてゐたんです」

「それならさうと仄はして異れゝばいゝのに。人が惡いや」

「だから、僕はあれからあんたに會はないやうに／＼してゐたんです。會へば聞きたくなる、聞けば雜解の一つもいひたくなる」

「なるほどね、道理で暫くあなたの顏が見られなかつた。あつはつは。しかし、世間は狹いですな」

「狹いですな」

「いや、何分よろしく」

「僕こそよろしく」

と二人は頭をさげた。

「何だかお樂しみのやうですね。惝意投合、わるくありませんな。はつはつは」

と灰山が笑つた。

鵜島が

「あんたはホの字で結構だが、こつちはフの字にラの字でね」

「さうでもありますまい。――近頃は何といつてもサラリーマンの世界です。われ／＼藝術家はかういふ世間になると結婚價値が下落して困ります。昨日も新聞に出てゐたぢやありませんか、女學生の婿選びの七割までがサラリーマンでせう。藝術家を希望するものはたゞの一人もありませんや。所詮藝術なんてものは、いまの世間では娯樂でしかあり得ない狀態ですな。その娯樂のために、おのが一生を捧げやうとする氣持は、いまの女學生にはわからないんです、だから、そんな娯樂のために身を犠牲にすることは出來ないといふのです。情ない世の中になりました」

と灰山は慨歎した。

「だつて、あんたは、かういふ世智辛い時節に實業家の令孃を射止めたといふのだから凄いぢやありませんか」

「さういはれると、ちと恐縮します」

「實業家といへば、何です？會社の重役ですか」

「さういふ種類のものぢやありません。ほんとの實業家ですよ」

「それぢや工場主ですか」

「一種の手工業です」

「菓子製造業ですか」

「なあに、食べるもんぢやありません。穿くものです。下駄屋ですよ」

「なるほど――。それア結構ですな」

「ついこの間まで淺草のシネマの案内孃をしてゐたんです。いまはうちでバイオリンをやつてゐます」

と灰山はマドロスパイプに火を點けた。

新刊紹介

政界夜話（城南隱士著）「文藝春秋」誌上に發表された政界の内幕話を收錄したもの、匿名著者の話は既成事實の表裏をよく解剖すると同時に將來の事をもよく豫言してゐる點に値打があり、餘程の政界消息通でなければ出來ないことだ、寔に生きた現代政治史であり正確なる政界鳥瞰圖である（四六判五四六頁一圓八〇錢、東京麹町三番町東治書院）

住宅の熱消費に關する研究　獨逸産業合理化協會編、東京商工會議所譯（産業合理化資料第四五號）本書は獨逸ダルムシュタット熱經濟中央調査會が獨逸産業合理化協會の援助の下に家庭經濟に於ける燃料問題を調査した其報告である、該調査は一九二六年から二八年の三ケ年に亘り研究室内に於ける熱工學的研究と各種の傳熱裝置に對する實地調査とを並び行つたもので、煖房の熱利用に關する調査研究が大部分を占めてゐる（四六判二二四頁一圓、東京商工會議所）

川柳

足袋　編輯局選

大連　久川美名都
足袋をはくポーズを娘心得て
紺足袋を履いて女の苦勞めき

大連　闌　健治
粹な奴親指いたい足袋をはき
地下足袋の跡へ刑事の第六感

本溪湖　郡司島里柳
朝寒へ足袋の小はぜは糸を逃げ
足袋などは斷然はかぬと斷髮娘

大連　高橋　秀雄
給仕する娘の氣も知れる足袋の裏
松葉杖片つぽ足袋の眞白さ
足袋丈が親に勝つたと子は力み

蘇家屯　岩尾　久子
白足袋の汚れ氣にする島田髷
家中で歩かせてゐる赤い足袋

甘井子　田中美津嶺
日一杯歩いて足袋へ緒がのこり
麗人に見惚れ地下足袋糞をふみ

大連　中村　裕吉
見切品來年の足袋も買つて置き
垢切れの足へ濟まない母の足袋

大連　若月　好固
宿醉どこでつけたか足袋の泥
七五三足袋はいてこまちやくれ

小平島　田村　秋泉
針の目へ孫の手借りて足袋を繼ぎ
大男今年も足袋に惱まされ

普蘭店　初鹽　義盛
白足袋へ御輿擔ぎの威勢見せ
節約を說いて老母の古い足袋

大石橋　常見　岳陽
デパートで足袋買ふ母娘の時代相
雪の朝母に濟まない足袋をはき
母のない子供の足袋の覗く穴

滿日柳壇課題

◇題　「カレンダー」「火」「視線」
◇締　十二月十五日（各題別記）
◇句　各題五句（住所氏名明記）
◇賞　佳吟薄賞を呈す
◇宛　本社編輯局川柳係宛